

2011 年度 事業報告書

目 次

I	日本代表関連事業	・・・	1
II	競技会開催(派遣)事業		
	1 国内競技会(主催)	・・・	31
	2 国内競技会(後援)	・・・	55
	3 国際競技会(国内開催・派遣)	・・・	59
III	指導普及事業	・・・	64
IV	各種申請	・・・	82
V	社会貢献事業	・・・	122
VI	検定球リスト	・・・	123
VII	加盟登録チーム・選手数	・・・	125
VIII	プレジデント・ミッション	・・・	126
IX	日本サッカーミュージアム事業	・・・	128

I 日本代表関連事業

旧寄附行為第4条

六 日本を代表するチームの役員及び選手の選定に関すること

七 国外へのチーム派遣に関すること

八 外国チームの招聘又は外国チームの来征の承認に関すること

十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること に基づく事業

1 SAMURAI BLUE (日本代表)

(1) キリンカップサッカー2011

①第1試合

日 時：6月1日(水) 19:20 キックオフ

会 場：新潟/東北電力ビッグスワンスタジアム

対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 0-0 (0-0) ペルー代表

入場者数：39,048人

南米のペルー代表と欧州のチェコ代表を迎え、2年ぶりにキリンカップサッカーを開催した。開幕はペルー代表とSAMURAI BLUEの対戦となり、2010年FIFAワールドカップ決勝で主審を務めたイングランドのハワード・ウェブ氏が主審を担当した。

試合は立ち上がりから互いに中盤でプレスを掛け合う展開のなか、日本の守備陣はペルーFWファルファン選手に決定的なプレーをさせなかったが、日本も得点を奪えないまま前半が終了した。後半、日本は選手交代で本田選手、長友選手を投入したが、両チーム決め手を欠き、試合はそのままスコアレスドローで終わった。

3月に起きた東日本大震災後、初の国際試合という事で、会場内では募金箱の設置や「がんばろうニッポン！」バナーの掲出を行った。また、東北からの避難児童と引率者合わせて327名を試合に招待した。今大会の3会場では政府が掲げている「夏期の電力需給対策」に則り、必要な時間・場所以外での減灯や消灯、スタジアム内空調の調整を行った。その他、各種ユーティリティプログラムに加え、選手入場時センターサークルシートと共に両国のチームカラーをあしらったチームフラッグを掲揚し、来場者プレゼントとして、SAMURAI BLUE ミニタオルを配布した。

また、当日はペルー代表との試合に先立ち、U-22日本代表とU-22オーストラリア代表の試合を開催した。試合は3-1でU-22日本代表が勝利を飾った。

運営全般については、(社)新潟県サッカー協会、アルビレックス新潟、東北電力ビッグスワンスタジアムを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

②第2試合

日 時：6月4日(土) 15:00 キックオフ

会 場：長野/松本平広域公園総合球技場アルウィン

対 戦：ペルー代表 0-0 (0-0) チェコ代表

入場者数：7,592人

大会第2戦目は、海外チーム同士の対戦で、ペルー代表対チェコ代表の試合を長野県の松本平広域公園総合球技場アルウィンにて開催した。

試合は、パスを主体に積極的に攻めるペルーと、カウンターを主体にチャンスを作り出すチェコが双方譲らない展開となり、結果0-0にて終了した。休日の試合ということもあり、約7,600人の観衆を集めることができた。場外では松本山雅FCのご協力により、ホームタウンブースも実施した。

運営全般については、(社)長野県サッカー協会、松本平広域公園総合球技場アルウィンを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

③第3試合

日 時：6月7日(火) 19:30 キックオフ

会 場：神奈川/横浜国際総合競技場
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表） 0-0（0-0）チェコ代表
入場者数：65,856人

大会最終日の第3戦は、日本代表とチェコ代表の試合を神奈川県横浜国際総合競技場において開催した。優勝がかかった試合となり、65,856人と多くの方々にご来場いただいた。

日本は欧州クラブ所属の7選手をスタメンに起用した。ボール支配率ではチェコを上回るものの、得点チャンスは少なく、37分にはFKから遠藤選手が際どいシュートを放ったが、チェコのGKチェフ選手に阻まれ、前半は両チーム無得点のまま折り返した。後半に入り、幾度かチャンスを迎えるものの、再度チェフ選手のセーブに防がれ、試合はそのまま0-0で終了した。3試合全てで0-0の引き分けとなり大会が始まって以来、初の3チーム優勝となった。

当日、ゴール裏では「JFAフットボールパーク」「JFA PKチャレンジ」を開催し、多くの子供達やサポーターにピッチレベルでボールに触れあっていただいた。これまでの2試合同様、来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUE ミニタオルの配布、募金箱の設置などを行い、東北からの避難者176名を招待した。場外広場では仙台ブースを設置し、仙台の物産を販売していただいた。また、神奈川県をホームタウンとする地元クラブである横浜F・マリノス、川崎フロンターレ、横浜FC、湘南ベルマーレの4チームから多大な協力を得て「ホームタウンブース」を場外に出展、会場を大いに盛り上げた。

運営全般に関しては、(社)神奈川県サッカー協会、横浜国際総合競技場を中心とする多くの方々のご尽力により、無事に試合を終えることができた。

(2) コパ・アメリカ アルゼンチン 2011

東日本大震災によるJリーグの日程変更により、大会期間中にもJリーグを開催しなければならなくなり、ベストメンバーでの代表選手の招集が困難となった。その後、海外クラブ所属選手を中心としたチーム構成で参加に向けて検討を重ねたが、調整がつかず、やむなく辞退することを決定した。

(3) キリンチャレンジカップ 2011

日 時：8月10日(水) 第1試合 16:00 キックオフ
第2試合 19:30 キックオフ
会 場：北海道/札幌ドーム
対 戦：第1試合 U-22 日本代表 2-1 (2-1) U-22 エジプト代表
第2試合 SAMURAI BLUE（日本代表） 3-0 (1-0) 韓国代表
入場者数：38,263人

① 第1試合

キリンチャレンジカップ2011に合わせ、U-22 エジプト代表を北海道の札幌ドームに迎え、U-22 日本代表との国際親善試合を開催した。

試合は前半5分にエジプトのFKからモフセン選手が頭で合わせ、ゴール左隅に流し込んで先制した。日本もすかさず反撃に転じ、11分には右サイドの酒井選手のクロスを相手DFがクリアミスしたボールを山田選手が直接シュート、同点とした。さらに30分、山田選手のセンターサークル付近から前線へスルーパスに、走り込んだ永井選手がシュート、一旦GKに防がれたものの、再度シュートして2-1とした。

後半もエジプトの攻撃を抑え、そのまま2-1で日本が勝利した。

② 第2試合

韓国代表を札幌ドームに迎えて、キリンチャレンジカップ2011(国際親善試合)を開催した。

試合は、日本が立ち上がりから積極的に仕掛け、試合のペースをつかんだ。前半35分、右サイドで遠藤選手がボールを奪い、ペナルティエリア内にパス。李選手がヒールでゴール前に流し、受けた香川選手が2選手に囲まれながらもゴール左に流し込み先制した。

後半も立ち上がりから攻勢に出た日本は53分、駒野選手がシュートを放つと、GKに弾かれたボールを清武選手が落とし、最後は本田選手が左足で決め、リードを2点に広げた。日本は

その2分後の55分にも、清武選手が右サイドを突破してグラウンダーのクロスを送ると、ゴール前に飛び込んだ香川選手が合わせて3-0とした。

その後韓国に何度か決定的なチャンスを作られたものの、最後まで得点を許さず、3-0で勝利を飾った。

試合当日はコンサドーレ札幌のホームタウンブースを出店し、多くの来場者にご好評いただいた。また第2試合のキックオフ前には、8月4日に逝去した元日本代表DF松田直樹選手の死を悼み黙祷が捧げられた。

運営全般に関しては、(財)北海道サッカー協会、札幌ドームを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

(4) キリンチャレンジカップ 2011

日 時：10月7日(金) 19:45キックオフ
会 場：兵庫/ホームズスタジアム神戸
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 1-0 (1-0) ベトナム代表
入場者数：27,522人

ベトナム代表を兵庫県のホームズスタジアム神戸に迎えて、キリンチャレンジカップ2011(国際親善試合)を開催した。

日本は序盤からボールをキープし、試合を支配するが、3-4-3というこれまでと違うフォーメーションで試合をスタートしたこともあり、なかなか得点に至らなかった。それでも、徐々に決定機を増やしていくと、24分に藤本選手のクロスに李選手が合わせ、日本が先制した。その後も圧倒的に攻め込んだが、追加点を挙げられずに前半を折り返した。

後半開始と同時に4選手を交代し、フォーメーションも4-2-3-1に戻した日本だったが、前半同様にボールはキープするものの、なかなかシュートにまで持ち込めない状況が続いた。その後、さらなる選手交代で状況の打開を図ったが、最後まで追加点は奪えなかった。一方で、守備においてはベトナムほとんどチャンスを作られることなく試合終了の笛を迎え、日本が1-0の勝利を収めた。

試合当日はヴィッセル神戸、INAC神戸レオネッサ、デウソン神戸のホームタウンブースを出店し、多くの来場者にご好評いただいた。

運営全般に関しては、(社)兵庫県サッカー協会、ホームズスタジアム神戸を中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

(5) キリンチャレンジカップ 2012

日 時：2012年2月24日(金) 19:20キックオフ
会 場：大阪/大阪長居スタジアム
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 3-1 (1-0) アイスランド代表
入場者数：42,579人

アイスランド代表を大阪府の大阪長居スタジアムに迎え、キリンチャレンジカップ2012(国際親善試合)を開催した。

日本はキックオフ直後の前半2分に槇野選手のクロスを前田選手がヘディングで先制ゴールを決め、幸先の良いスタートを切った。その後も圧倒的にボールをキープして攻め込むも、1-0で前半は終了した。

後半開始と同時に3選手を交代し、アイスランドも巻き返しを図るものの、逆に後半8分に中村選手のスルーパスから藤本選手がゴールを決めて日本はリードを2点に広げた。その後は両チーム拮抗した展開になるも、後半34分に中村選手のフリーキックから槇野選手が追加点を決め、3-0とした。後半アディショナルタイムに、PKでアイスランドに1点を返されるものの、そのまま試合終了の笛を迎え、日本が3-1の勝利を収めた。

試合当日はガンバ大阪、セレッソ大阪のホームタウンブースを出店し、多くの来場者にご好評いただいた。

また、来場者プレゼントとして、SAMURAI BLUE フリース肩掛けを配布し、寒空の下来場いただいた多くの方に喜んでいただいた。

運営全般に関しては、(社)大阪府サッカー協会、大阪長居スタジアムを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

(6) 2014 F I F A ワールドカップ ブラジル アジア 3 次予選

① SAMURAI BLUE (日本代表) 対 D P R K 代表

日 時：9月2日(金) 19:20 キックオフ

会 場：埼玉/埼玉スタジアム 2002

対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 1-0 (0-0) D P R K 代表

入場者数：54,624 人

D P R K 代表を台風の影響が残る埼玉県の新埼玉スタジアム 2002 に迎え、2014 F I F A ワールドカップ ブラジル アジア 3 次予選 第 1 戦 (ホームゲーム) を開催した。

試合は日本が前半からアグレッシブに仕掛け、優位に進めるものの、堅い守備で粘る D P R K から得点を奪えず、32 分には李選手のヘディング、その 1 分後には香川選手がシュートを放つなどチャンスを作ったがゴールには至らず 0-0 のまま試合を折り返した。

日本は後半に入って更に攻勢を強めるも得点を奪う事が出来なかったが、残りわずかとなった後半アディショナルタイム、DF 吉田選手がショートコーナーからの折り返しを頭で合わせ、土壇場の得点で勝利を飾った。

当日は台風接近により、前日まで開催が危ぶまれたが、幸い直撃を免れたため、試合を予定通り開催する事ができた。なお、強風の為、JFA フットボールパークやホームタウンブースなど、いくつかのイベントを中止せざるを得なかったが、適切な対応を取った事で事故もなく運営することができた。

運営全般に関しては、(財)埼玉県サッカー協会、埼玉スタジアム 2002 を中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

② SAMURAI BLUE (日本代表) 対 ウズベキスタン代表

日 時：9月6日(火) 23:00 キックオフ

会 場：Pakhtakor Stadium

対 戦：ウズベキスタン代表 1-1 (0-0) SAMURAI BLUE (日本代表)

2014 F I F A ワールドカップ ブラジル アジア 3 次予選 第 2 戦 (アウェイゲーム)、SAMURAI BLUE (日本代表) は、ウズベキスタン・タシケントにて、ウズベキスタン代表と対戦した。

試合は満員のウズベキスタンサポーターによる完全アウェイの雰囲気の中、ホームのウズベキスタンが立ち上がりから激しく仕掛け、前半 8 分に先制点を奪われた。その後もペースをつかめず前半終了。後半に入ると日本は徐々にペースをつかみ、65 分に岡崎選手が同点弾を決めた。しかし、ウズベキスタンの勢いは衰えず、追加点を奪えないまま試合終了、引き分けた。

ホームゲーム後にアウェイゲームが続く 2 連戦となり、長時間の移動が伴う試合であったが、移動・宿泊・食事等、選手・スタッフ全員のしっかりとした準備により、特に問題もなくチーム運営を行うことができた。

③ SAMURAI BLUE (日本代表) 対 タジキスタン代表

日 時：10月11日(火) 19:45 キックオフ

会 場：大阪/大阪長居スタジアム

対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 8-0 (4-0) タジキスタン代表

入場者数：44,688 人

タジキスタン代表を大阪府の大阪長居スタジアムに迎え、2014 F I F A ワールドカップ ブラジル アジア 3 次予選 第 3 戦 (ホームゲーム) を開催した。

試合は日本が前半から主導権を握り、11 分に駒野選手のクロスからハーフナー・マイク選手がヘディングシュートで先制点をあげた。日本はその後も 19 分に岡崎選手が追加点を決めると、35 分には駒野選手が代表初ゴール、更に 41 分には、香川選手がクロスボールからシュートを決めて前半で 4-0 のスコアとした。

後半も日本は、開始直後の47分にハーフナー・マイク選手がこの日自身の2得点目となるゴールを再びヘディングで決めると、56分には中村選手、68分に香川選手、74分に岡崎選手がそれぞれ追加点を決めて、8-0で勝利を飾った。

当日はJFAフットボールパーク/PKチャレンジやホームタウンブースなどを実施し好評を博した。また、来場者プレゼントとして、『SAMURAI BLUE シートクッション』を配布した。

運営全般に関しては、(社)大阪府サッカー協会、大阪長居スタジアムを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

④SAMURAI BLUE(日本代表) 対 タジキスタン代表

日 時：11月11日(金) 18:00キックオフ

会 場：Dushanbe Central Stadium

対 戦：タジキスタン代表 0-4 (0-1) SAMURAI BLUE (日本代表)

2014FIFAワールドカップ アジア3次予選 第4戦(アウェイゲーム)、SAMURAI BLUE(日本代表)は、タジキスタン/ドゥシャンベにて、タジキスタン代表と対戦した。

タジキスタンの生活環境の衛生面に不安があったため、チームはカタール/ドーハで事前合宿を行い、チャーター機にて前々日夜にドゥシャンベに入った。

チームより数日前にスタッフがドゥシャンベに入り、タジキスタン協会と共に試合の準備を行わなければならない程、試合の運営面や環境面において十分な対応ができておらず、また、試合3日前の大雪の影響により、元々コンディションの悪かったピッチは最悪の状態であった。

試合はピッチコンディションの劣悪さに選手が慣れるまで時間がかかったが、終始日本ペースで試合が進み、4-0と勝利をおさめた。

環境面が非常に不安であったため、準備段階において、食事・水等の生活面について事前調査・確認を徹底して行ったので、滞在中はチーム内に体調不良者を出すことなく終えることができた。

⑤SAMURAI BLUE(日本代表) 対 DPRK代表

日 時：11月15日(火) 16:00キックオフ

会 場：Kim Il Sung Stadium

対 戦：DPRK代表 1-0 (0-0) SAMURAI BLUE (日本代表)

2014FIFAワールドカップアジア3次予選第5戦(アウェイゲーム)、SAMURAI BLUE(日本代表)は、DPRK/平壤にて、DPRK代表と対戦した。

国交のないDPRKでの試合となったため、外務省や通産省等、関係省庁に多大なご協力をいただきながら準備を進めたが、準備段階から入国まで難問が多く、非常に難しいチーム運営となった。

査証取得のために、入国者全員(50名)が指定された日時に在北京DPRK大使館へ出向き、取得に1時間弱を要した。また、平壤空港では、パスポートチェックに2時間、荷物検査に2時間、その後、すべての荷物を受け取るまで1時間かかり、チームが完全に入国するまでに約5時間を要した。そのため、選手は空港から直接スタジアムへ向かい公式練習を行うことになった。

試合では、隣の人の声が聞こえないほどの統率された応援とブーイングに圧倒され、選手の当たりも激しく、完全に相手ペースの試合となった。また、慣れない人工芝にも苦戦し、ペースをつかめないまま50分に失点し敗れた。

日本から、サポーター150名(内、JFAオフィシャル観戦ツアー65名)が観戦、応援した。

タジキスタンとDPRKという非常に厳しいアウェイの2連戦であった。

⑥SAMURAI BLUE(日本代表) 対 ウズベキスタン代表

日 時：2012年2月29日(水) 19:32キックオフ

会 場：愛知/豊田スタジアム

対 戦：SAMURAI BLUE(日本代表) 0-1 (0-0) ウズベキスタン代表

入場者数：42,720人

ウズベキスタン代表を愛知県の豊田スタジアムに迎え、2014 F I F Aワールドカップブラジル アジア 3 次予選 第 6 戦（ホームゲーム）を開催した。

試合は前半から日本が主導権を握り、22 分には、香川選手のスルーパスを相手エリア内で受けた岡崎選手が切り返しからシュートを放ったが、惜しくもゴールバーに当たり、得点にはならなかった。その後も日本が押し気味に試合を進めたが、前半は 0-0 で終了した。

後半も序盤から日本が主導権を握ったが、54 分にウズベキスタンがカウンター攻撃を仕掛け、ハサノフ選手の右サイドからのクロスをナシモフ選手がダイビングヘッド、GK 川島選手が一旦セーブしたが、こぼれ球をシャドリ選手が押し込み、先制された。日本は反撃を仕掛けたが、ウズベキスタンの守備に阻まれ、試合は 0-1 で終了した。この結果、日本はグループ 2 位で最終予選に進むことになった。

当日は JFA フットボールパーク/PK チャレンジやを実施し、好評を博した。また、来場者プレゼントとして、『SAMURAI BLUE ネットウォーマー』を配布した。

運営全般に関しては、(財)愛知県サッカー協会、豊田スタジアムを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることが出来た。

2 U-22 (ロンドンオリンピック 2012) 日本代表

(1) トレーニングキャンプ

4 月 11 日(月)～13 日(水)	兵庫/三木防災公園
5 月 16 日(月)～18 日(水)	愛知/豊田市陸上競技場
6 月 6 日(月)～8 日(水)	東京、神奈川/保土ヶ谷
8 月 29 日(月)～31 日(水)	佐賀、福岡/博多の森陸上競技場
10 月 17 日(月)～19 日(水)	東京/町田市立陸上競技場
12 月 25 日(日)～27 日(火)	千葉/秋津サッカー場

(2) 国際親善試合

キャンプ：5 月 30 日(月)～6 月 1 日(水) 新潟/聖籠町
日 時：6 月 1 日(水) 16：20 キックオフ
会 場：新潟/東北電力ビッグスワンスタジアム
対 戦：U-22 日本代表 3-1 (1-1) U-22 オーストラリア代表

(3) ロンドンオリンピック予選/男子サッカー アジア 2 次予選

① U-22 日本代表 対 U-22 クウェート代表 第 1 戦

キャンプ：6 月 13 日(月)～6 月 18 日(土) 静岡/小笠山総合運動公園エコパ
愛知/豊田スタジアム

日 時：6 月 19 日(日) 19：00 キックオフ
会 場：愛知/豊田スタジアム
対 戦：U-22 日本代表 3-1 (2-0) U-22 クウェート代表
入場者数：17,873 人

U-22 クウェート代表を愛知県豊田市の豊田スタジアムに迎え、ロンドンオリンピック予選/男子サッカー アジア 2 次予選 第 1 戦（ホームゲーム）を開催した。2 次予選は 2 チームによるホーム&アウェイのノックアウト方式となり、勝者の 1 チームのみが最終予選に進出する。

試合は前半、日本がボール支配率で圧倒し、序盤より猛攻を開始した。18 分に清武選手の得点で先制すると、37 分には浜田選手が追加点を奪い、2-0 で前半を折り返した。後半、61 分にも大迫選手の得点で一時は 3 点をリードしたが、その後、クウェートの交代選手に中盤のスペースを使われ、1 失点を喫した。最終的には 3-1 で日本が勝利を飾り、ロンドンオリンピックへの出場に向けて上々の一歩を踏み出した。

豊田スタジアムでは、来場者に日本代表ミニタオルを無料で配布した。コンコース上では記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。また、東日本大震災を受けて、

会場各所に“がんばろうニッポン”バナーを掲出した。

運営全般に関しては、(財)愛知県サッカー協会、(株)豊田スタジアムを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

- ② U-22 日本代表 対 U-22 クウェート代表 第2戦
キャンプ：6月20日(月)～6月22日(水) クウェート
日 時：6月23日(木) 19:45 キックオフ
会 場：クウェート/Mohammed Al Hamad Stadium
対 戦：U-22 クウェート代表 2-1 (0-1) U-22 日本代表

ロンドンオリンピック予選/男子サッカー アジア2次予選 第2戦(アウェイゲーム)、U-22 日本代表は、第1戦の4日後にクウェートにて、再びU-22 クウェート代表と対戦した。

試合は日本が1-2で敗れたが、2試合合計では日本が4-3と勝利し、最終予選進出を決めた。

(4) EAFF U-22 トーナメント

東日本大震災によるJリーグの日程変更により、スケジュール調整がつかず、検討を重ねた結果、辞退することを決定した。

(5) 国際親善試合

- キャンプ：8月8日(月)～10日(水) 北海道/札幌ドーム
日 時：8月10日(水) 16:00 キックオフ
会 場：北海道/札幌ドーム
対 戦：U-22 日本代表 2-1 (2-1) U-22 エジプト代表

(6) ロンドンオリンピック予選/男子サッカー アジア最終予選

- ① U-22 日本代表 対 U-22 マレーシア代表
キャンプ：9月15日(木)～20日(火) 熊本/熊本県民総合運動公園、佐賀/鳥栖スタジアム
日 時：9月21日(水) 20:00 キックオフ
会 場：佐賀/鳥栖スタジアム(ベストアメニティスタジアム)
対 戦：U-22 日本代表 2-0 (1-0) U-22 マレーシア代表
入場者数：22,504人

U-22 マレーシア代表を佐賀県鳥栖市の鳥栖スタジアム(ベストアメニティスタジアム)に迎え、ロンドンオリンピック予選/男子サッカー アジア最終予選 第1戦(ホームゲーム)を開催した。

日本は、前半からパスワークでマレーシアを圧倒し、10分には清武選手のパスを受けた東選手が落ち着いてゴールを決め、幸先良く先制に成功した。その後も、日本は積極的にマレーシアゴールを攻め立てたが、ゴールキーパーのファインセーブによりなかなか突き放せない展開となった。

後半に入っても、マレーシアの固い守備に攻めあぐねたが、永井選手、山崎選手といったスピードのある攻撃的な選手を投入して攻勢を強め、76分にその永井選手からのパスを山崎選手がシュートを決めて追加点を奪った。試合は、そのまま2-0で日本が勝利を飾り、ロンドンオリンピックへの出場権獲得に向けてさらに一步前進した。

鳥栖スタジアムでは、来場者プレゼントとして日本代表オリジナルクリーナーストラップを配布した。コンコース上では記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。場外にはホームタウンブース(サガン鳥栖)を設置した。また、東日本大震災を受けて、会場各所に“がんばろうニッポン”バナーを掲出した。

運営全般に関しては、(社)佐賀県サッカー協会、(財)鳥栖市地域振興財団 ベストアメニティスタジアムを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

- ② U-22 日本代表 対 U-22 バーレーン代表

キャンプ：11月17日(木)～21日(月) 大阪、カタール、バーレーン
日 時：11月22日(火) 17:30キックオフ
会 場：バーレーン/ Bahrain National Stadium
対 戦：U-22 バーレーン代表 0-2 (0-1) U-22 日本代表

ロンドンオリンピック予選／男子サッカー アジア最終予選 第2戦(アウェイゲーム)、U-22 日本代表は、バーレーン/マナマにて、U-22 バーレーン代表と対戦した。

試合は、ホームのバーレーンが立ち上がりから激しく仕掛けるが、日本は相手のプレッシャーに慌てずにボールを支配し、相手の陣内で試合を進めた。そして44分、扇原選手のコーナーキックから大津選手がゴールを決め、日本が先制した。この先制点が大きなアドバンテージになり、後半は日本が落ち着いてボールをキープし、試合を優位に進めた。66分には東選手の2試合連続となるゴールが決まり、日本が2-0で勝利し、アウェイの地で貴重な勝ち点3を獲得した。

③ U-22 日本代表 対 U-22 シリア代表

キャンプ：11月23日(水・祝)～26日(土) 東京/西が丘サッカー場
日 時：11月27日(日) 19:20キックオフ
会 場：東京/国立競技場
対 戦：U-22 日本代表 2-1 (1-0) U-22 シリア代表
入場者数：25,482人

U-22 シリア代表を東京都の国立競技場に迎え、ロンドンオリンピック予選／男子サッカー アジア最終予選 第3戦を開催した。

日本は、前半から再三相手ゴールを脅かすが、なかなか得点には至らず、ようやく前半45分にセットプレーから濱田選手がヘディングシュートで先制、前半を1-0で折り返した。

後半に入り、日本が追加点を奪えずにいと、75分にシリアのスマ選手に同点ゴールを許し、試合は振り出しに戻った。しかし、86分、日本は比嘉選手の左サイドからゴール前へのクロスに大津選手が頭で合わせ、再び2-1とリードした。日本はそのまま1点差を守って勝利し、貴重な勝ち点3を積み上げて最終予選C組の首位に立った。

国立競技場では、来場者プレゼントとして日本代表オリジナルクリーナーストラップを配布した。コンコース上では記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。また、各入場ゲートにおいては、東日本大震災サッカーファミリー復興支援金募金、タイ・カンボジア洪水被害義援金募金、及びトルコ地震被害義援金募金を行い、会場各所に“がんばろうニッポン”バナーを掲出した。

運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会、国立競技場を中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることが出来た。

④ U-23 日本代表 対 U-23 シリア代表

キャンプ：2012年1月15日(日)～22日(日) グアム
：2012年1月25日(水)～2月4日(土) 大阪、カタール、ヨルダン

日 時：2012年1月28日(土) 15:30キックオフ
会 場：カタール/Khalifa International Stadium
親善試合：U-23 カタール代表 0-0 (0-0) U-23 日本代表

日 時：2012年1月31日(火) 15:30キックオフ
会 場：カタール/Al-Ahly Stadium
親善試合：U-23 日本代表 3-0 (2-0) U-23 イラク代表

日 時：2012年2月5日(日) 14:05キックオフ
会 場：ヨルダン/ King Abdullah International Stadium
対 戦：U-23 シリア代表 2-1(1-1) U-23 日本代表

ロンドンオリンピック予選／男子サッカー アジア最終予選 第4戦(アウェイゲーム)、U-23

日本代表は、ヨルダン/アンマンにて、U-23 シリア代表と対戦した。

試合は、シリアの序盤から猛攻に日本は自分たちのリズムを作ることができず、18分にセットプレーから失点を許してしまった。山崎選手が負傷交代というアクシデントがあったが、前半終了間際に山崎選手に代わって出場した大迫選手のパスから、最終予選初スタメンの永井選手が右足からのシュートで同点ゴールを決めた。

後半もシリアが優位に試合を進め、日本は相手の猛攻を耐えていたが、試合終了直前に日本のクリアボールがシリアに渡り、ロングシュートを決められた。そのまま試合終了、日本の敗戦によって予選C組の首位はシリアに代わった。

⑤ U-23 日本代表 対 U-23 マレーシア代表

キャンプ：2012年2月18日(土)～21日(火) シンガポール、マレーシア

日時：2012年2月22日(水) 21:00 キックオフ

会場：マレーシア/ National Stadium Bukit Jalil

対戦：U-23 マレーシア代表 0-4 (0-2) U-23 日本代表

ロンドンオリンピック予選/男子サッカー アジア最終予選 第5戦(アウェイゲーム)、U-23 日本代表は、マレーシア/クアラルンプールにて、U-23 マレーシア代表と対戦した。

日本は、試合序盤から前線でプレッシャーをかけ、相手陣内で試合を進めたが、マレーシアも度々カウンター攻撃を仕掛け、日本ゴールを脅かした。

日本は35分に酒井選手のゴールで先制し、44分に扇原選手のセットプレーから大迫選手の最終予選初ゴールとなるヘディングシュートで追加点を挙げた。

後半も日本は優位に試合を進め、55分には原口選手。60分には最終予選初出場初先発した齋藤選手のゴールで日本が勝利した。日本の試合後に、シリアがバーレーンに敗れ、日本は再びC組の首位となり、得失点差でも2位以下に差をつけて優位な立場で最終節を迎えることとなった。

⑥ U-23 日本代表 対 U-23 バーレーン代表

キャンプ：2012年3月11日(日)～13日(火) 東京/西が丘サッカー場

日時：2012年3月14日(水) 20:00 キックオフ

会場：東京/国立競技場

対戦：U-23 日本代表 2-0 (0-0) U-23 バーレーン代表

入場者数：36,233人

U-23 バーレーン代表を東京/国立競技場に迎え、ロンドンオリンピック予選/男子サッカー アジア最終予選 第6戦を開催した。

日本は、引き分け以上でオリンピック出場が決まる状況の中、前半から積極的に攻撃を仕掛けた。バーレーンもカウンター攻撃を中心に何度か日本のゴールを脅かしたが、両チームともに決定力を欠き、前半は0-0で折り返した。

後半、日本が優位に試合を進め、55分に原口選手からのクロスに合わせた扇原選手が先制点を決め、試合の均衡を破った。さらにその4分後には、東選手からのパスを清武選手が豪快なシュートを決め、立て続けの得点で一気に試合を決めた。この勝利で日本は勝ち点を15に伸ばし、最終予選C組を首位で通過した。

国立競技場では、来場者プレゼントとして日本代表オリジナルクリーナーストラップを配布した。コンコース上では記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。また、各入場ゲートにおいては、東日本大震災サッカーファミリー復興支援金募金を実施し、会場各所に“がんばろうニッポン”バナーも掲出した。試合終了後には、関塚 U-23 日本代表監督がサポーターへの御礼の挨拶を行った。

運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会、国立競技場を中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることが出来た。

3 U-18/19 (U-20 ワールドカップ 2013) 日本代表

(1) 海外遠征

遠征期間：4月14日(木)～26日(火) アメリカ/ダラス

日 時：4月17日(日) 12:30 キックオフ
会 場：Pizza Hut Park Field
対 戦：U-18 日本代表 3-1(2-1) Club Sport Catagines(コスタリカ)

日 時：4月18日(月) 14:00 キックオフ
会 場：Pizza Hut Park Field
対 戦：U-18 日本代表 1-2(0-1) FC Barcelona(スペイン)

日 時：4月20日(水) 16:00 キックオフ
会 場：Pizza Hut Park Field
対 戦：U-18 日本代表 1-2(1-1) FC Dallas(アメリカ)

(2) トレーニングキャンプ

5月15日(日)～19日(木) 大阪/J-GREEN 堺

6月26日(日)～30日(木) 静岡/J-Step

(3) 第35回 SBSカップ国際ユースサッカー2011

キャンプ：8月13日(土)～17日(水) 静岡

競技期間：8月18日(木)～21日(日) 静岡

日 時：8月18日(木) 18:20 キックオフ
会 場：草薙運動公園陸上競技場
対 戦：U-18 日本代表 4-1(1-1) U-18 メキシコ代表

日 時：8月20日(土) 17:50 キックオフ
会 場：藤枝総合運動公園球技場
対 戦：U-18 日本代表 1-0(1-0) U-18 オーストラリア代表

日 時：8月21日(日) 15:05 キックオフ
会 場：エコパスタジアム
対 戦：U-18 日本代表 1-2(0-0) 静岡選抜

(4) 海外遠征

遠征期間：8月22日(月)～29日(月) カタール

日 時：8月25日(木) 21:30 キックオフ
会 場：Al Sadd Stadium
親善試合：U-18 日本代表 1-3(1-0) U-18 カタール代表

日 時：8月27日(土) 21:30 キックオフ
会 場：Al Sadd Stadium
親善試合：U-18 日本代表 4-1(1-0) U-18 カタール代表

(5) 第9回仙台カップ国際ユースサッカー大会 2011

東日本大震災により中止となった。

(6) 海外遠征

遠征期間：9月24日(土)～30日(金) タイ/バンコク

日 時：9月29日(木) 16:00キックオフ
会 場：Rajamangala National Stadium
親善試合：U-18 日本代表 0-1(0-1) U-18 タイ代表

(7) AFC U-19選手権2011 予選ラウンド(グループE組)

キャンプ：10月20日(木)～24日(月) 新潟/十日町
遠征期間：10月25日(火)～11月13日(日) タイ/バンコク
競技期間：10月29日(土)～11月12日(土) タイ/バンコク

日 時：10月31日(月) 18:00キックオフ
会 場：Thai-Japanese Stadium
対 戦：U-18 日本代表 26-0(13-0) U-18 グアム代表

日 時：11月5日(土) 18:00キックオフ
会 場：Debhatsadin Stadium
対 戦：U-18 日本代表 5-0(3-0) U-18 チャイニーズタイペイ代表

日 時：11月7日(月) 18:00キックオフ
会 場：Debhatsadin Stadium
対 戦：U-18 日本代表 0-0(0-0) U-18 タイ代表

日 時：11月10日(木) 18:00キックオフ
会 場：Debhatsadin Stadium
対 戦：U-18 日本代表 0-1(0-0) U-18 韓国代表

<予選ラウンド・E組順位>

- 1位：タイ
- 2位：韓国
- 3位：日本
- 4位：チャイニーズタイペイ
- 5位：グアム

上位2チームのタイと韓国、そして東アジア地区予選グループベスト3位チームの日本が AFC U-19 Championship(Final)2012 への進出を決めた。

<AFC U-19 Championship(Final)2012 進出国(16ヶ国)>

- グループA組：イラク、サウジアラビア
- グループB組：カタール、クウェート
- グループC組：イラン、ウズベキスタン
- グループD組：シリア、UAE
- グループE組：タイ、韓国
- グループF組：DPRK、ベトナム
- グループG組：オーストラリア、中国
- 東アジア地区予選グループ・ベスト3位チーム：日本
- 西アジア地区予選グループ・ベスト3位チーム：ヨルダン

(8) 海外遠征

遠征期間：12月8日(木)～17日(土) イスラエル/テルアビブ

日 時：12月12日(月) 17:00 キックオフ
会 場：Winter, Ramat Gan Stadium
対 戦：U-17 日本代表 1-2(0-2) U-17 ポルトガル代表

日 時：12月13日(火) 17:00 キックオフ
会 場：Ra'anana Municipal Stadium
対 戦：U-17 日本代表 0-2(0-1) U-17 ドイツ代表

日 時：12月15日(木) 17:00 キックオフ
会 場：Petach Tikva Municipal Stadium
対 戦：U-17 日本代表 6-3(3-3) U-17 イスラエル代表

4 U-17 (U-17 ワールドカップ 2011) 日本代表

(1) 海外遠征

遠征期間：2011年3月22日(火)～4月4日(月) メキシコ

日 時：2011年3月27日(日) 12:00 キックオフ
会 場：Hidalgo Stadium
対 戦：U-17 日本代表 0-1(0-0) U-17 メキシコ代表

日 時：2011年3月30日(水) 16:00 キックオフ
会 場：La Noria
対 戦：U-17 日本代表 1-2(1-1) U-20 クルスアスル

日 時：2011年3月31日(木) 12:00 キックオフ
会 場：Metepc
対 戦：U-17 日本代表 0-1(0-0) U-20 デポルティーボ・トルーカ FC

日 時：4月3日(日) 15:00 キックオフ
会 場：アステカスタジアム
対 戦：U-17 日本代表 2-3(01-1) U-17 メキシコ代表

(2) 海外遠征

遠征期間：4月28日(木)～5月8日(日) スロバキア

日 時：5月2日(月) 11:00 キックオフ
会 場：FK Spartak
対 戦：U-17 日本代表 0-0(0-0) U-18 スロバキア代表

日 時：5月3日(火・祝) 11:00 キックオフ
会 場：Tempo Oartizanske
対 戦：U-17 日本代表 2-0(0-0) U-18 クロアチア代表

日 時：5月5日(木・祝) 11:00 キックオフ
会 場：OFK Belusa
対 戦：U-17 日本代表 0-2(0-0) U-18 ノルウェー代表

日 時：5月6日(金) 10:00 キックオフ
会 場：MFK Ilava

対 戦 : U-17 日本代表 0-0(PK2-3) U-18 チェコ代表

(3) 海外遠征

遠征期間 : 6月6日(月)~13日(月) メキシコ/トルーカ

日 時 : 6月11日(土) 11:00 キックオフ

会 場 : Metepec

対 戦 : U-17 日本代表 0-0(0-0) U-20 デポルティーボ・トルーカ FC

(4) F I F A U-17 ワールドカップ メキシコ 2011

遠征期間 : 6月14日(火)~7月12日(火) メキシコ

競技期間 : 6月18日(土)~7月10日(日)

① グループステージ (グループ B 組)

日 時 : 6月18日(土) 18:00 キックオフ

会 場 : Monterrey

対 戦 : U-17 日本代表 1-0(0-0) U-17 ジャマイカ代表

日 時 : 6月21日(火) 15:00 キックオフ

会 場 : Monterrey

対 戦 : U-17 日本代表 0-0(0-0) U-17 フランス代表

日 時 : 6月24日(金) 15:00 キックオフ

会 場 : Morelia

対 戦 : U-17 日本代表 3-1(2-0) U-17 アルゼンチン代表

<グループステージ順位 (グループ B 組) >

1 位 : 日本

2 位 : フランス

3 位 : アルゼンチン

4 位 : ジャマイカ

※A~F 組上位 2 チーム/計 12 チームと A~F 組 3 位の上位 4 チームが決勝トーナメント進出

② 決勝トーナメント (ベスト 16)

日 時 : 6月29日(水) 18:00 キックオフ

会 場 : Monterrey

対 戦 : U-17 日本代表 6-0(4-0) U-17 ニュージーランド代表

③ 決勝トーナメント (準々決勝)

日 時 : 6月29日(水) 18:00 キックオフ

会 場 : Queretaro

対 戦 : U-17 日本代表 2-3(0-3) U-17 ブラジル代表

<最終順位>

優 勝 : メキシコ代表

準優勝 : ウルグアイ代表

3 位 : ドイツ代表

4 位 : ブラジル代表

(5) 第 15 回国際ユースサッカー I N新潟

キャンプ : 7月12日(火)~15日(金) 新潟

競技期間 : 7月16日(土)~18日(月・祝) 新潟

日 時：7月16日(土) 13:00 キックオフ
会 場：スポアイランド聖籠
対 戦：U-17 日本代表 0-3(0-1) U-17 新潟選抜

日 時：7月17日(日) 15:00 キックオフ
会 場：新発田市五十野運動公園
対 戦：U-17 日本代表 6-1(2-0) U-17 スロバキア代表

日 時：7月18日(月・祝) 15:00 キックオフ
会 場：東北電力ビッグスワンスタジアム
対 戦：U-17 日本代表 3-2(2-1) U-17 メキシコ代表

5 U-16 (U-20 ワールドカップ 2015) 日本代表

(1) 海外遠征 (モンタギュー国際大会)

遠征期間：4月17日(日)～27日(水) フランス/モンタギュー

① グループステージ

日 時：4月20日(水) 18:30
会 場：Montaigu
対 戦：U-16 日本代表 0-4(0-3) U-16 フランス代表

日 時：4月21日(木) 18:30
会 場：St. Fulgent
対 戦：U-16 日本代表 1-2(0-2) U-16 ポルトガル代表

日 時：4月23日(土) 15:00
会 場：St. Fulgent
対 戦：U-16 日本代表 2-1(2-1) U-16 アメリカ代表

② 5位6位決定戦

日 時：4月25日(月) 10:30 キックオフ
会 場：St. Hilaire de Llay
対 戦：U-16 日本代表 5-1(2-1) U-16 UAE 代表

(2) 第12回豊田国際ユースサッカー大会

キャンプ：8月1日(月)～3日(水)
競技期間：8月4日(木)～7日(日) 愛知/豊田市

日 時：8月4日(木) 18:00 キックオフ
会 場：豊田市運動公園球技場
対 戦：U-16 日本代表 1-1(PK4-3) U-16 韓国代表

日 時：8月6日(土) 18:00 キックオフ
会 場：豊田市運動公園球技場
対 戦：U-16 日本代表 0-2(0-1) U-16 名古屋グランパス・愛知県・豊田市選抜

日 時：8月7日(日) 16:30 キックオフ
会 場：豊田スタジアム
対 戦：U-16 日本代表 2-0(1-0) U-16 オーストラリア代表

6 U-15 (U-17 ワールドカップ 2013) 日本代表

(1) トレーニングキャンプ

4月11日(月)～14日(木) 大阪/J-Green 堺
11月21日(月)～26日(土) 沖縄/本部陸上競技場

(2) 海外遠征

遠征期間：5月22日(土)～31日(火) ウズベキスタン/タシケント

日 時：5月25日(水) 17:00 キックオフ
会 場：Pakhtakor Stadium
対 戦：U-15 日本代表 2-2(1-1) U-15 ウズベキスタン代表

日 時：5月27日(金) 17:00 キックオフ
会 場：Pakhtakor Stadium
対 戦：U-15 日本代表 2-3(1-1) U-15 ウズベキスタン代表

日 時：5月29日(日) 17:30 キックオフ
会 場：Yangiyer Stadium
対 戦：U-15 日本代表 1-2(1-1) U-15 ウズベキスタン代表

(3) 海外遠征

遠征期間：7月21日(木)～29日(金) ラオス、タイ

日 時：7月24日(日) 18:00 キックオフ
会 場：Lao National Stadium, km16
対 戦：U-15 日本代表 2-1(0-0) U-15 ラオス代表

日 時：7月26日(火) 16:00 キックオフ
会 場：Rajamangala Stadium
対 戦：U-15 日本代表 3-0(1-0) U-15 タイ代表

日 時：7月28日(木) 16:00 キックオフ
会 場：Rajamangala Stadium
対 戦：U-15 日本代表 2-2(0-2) U-15 タイ代表

(4) AFC U-16 選手権 2012 予選ラウンド(グループF組)

遠征期間：9月4日(日)～24日(土)
キャンプ：9月5日(月)～10日(土) タイ/チョンブリ
競技期間：9月11日(日)～23日(金) ラオス/ヴィエンチャン

日 時：9月12日(月) 16:00 キックオフ
会 場：Lao National Stadium, km16
対 戦：U-15 日本代表 4-0(1-0) U-15 チャイニーズタイペイ代表

日 時：9月14日(火) 16:00 キックオフ
会 場：Lao National Stadium, km16
対 戦：U-15 日本代表 2-4(1-2) U-15 韓国代表

日 時：9月17日(土) 19:00 キックオフ
会 場：Lao National Stadium, km16
対 戦：U-15 日本代表 6-0(1-0) U-15 ラオス代表

日 時：9月19日(月) 16:00 キックオフ
会 場：Chao Anouvong Stadium
対 戦：U-15 日本代表 4-0(0-0) U-15 カンボジア代表

日 時：9月22日(木) 16:00 キックオフ
会 場：Chao Anouvong Stadium
対 戦：U-15 日本代表 5-2(1-1) U-15 ベトナム代表

<予選ラウンド・F組順位>

- 1位：日本
- 2位：韓国
- 3位：ラオス
- 4位：ベトナム
- 5位：カンボジア
- 6位：チャイニーズタイペイ

上位2チームの日本と韓国、そして東アジア地区予選グループベスト3位チームのラオスが
AFC U-16 Championship(Final)2012 への進出を決めた。

<AFC U-16 Championship(Final)2012 進出国(16ヶ国)>

- グループA組：イラク、イラン
- グループB組：イエメン、クウェート
- グループC組：ウズベキスタン、インド
- グループD組：オマーン、シリア
- グループE組：DPRK、中国
- グループF組：日本、韓国
- グループG組：タイ、オーストラリア
- 東アジア地区予選グループ・ベスト3位チーム：ラオス
- 西アジア地区予選グループ・ベスト3位チーム：サウジアラビア

(5) 海外遠征

遠征期間：2012年1月1日(日)～9日(月) UAE/アブダビ

日 時：2012年1月4日(水) 18:30
会 場：Armed Forces Officers Club
対 戦：U-16 日本代表 1-4(1-1) U-16 カタール代表

日 時：2012年1月6日(金) 18:30
会 場：Armed Forces Officers Club
対 戦：U-16 日本代表 2-0(1-0) U-16 UAE 代表

日 時：2012年1月8日(日) 18:30
会 場：Armed Forces Officers Club
対 戦：U-16 日本代表 3-3(1-1) U-16 イラン代表

7 大学選抜 (2011 ユニバーシアード深圳)

(1) 男子

① 海外遠征 (アンジェロ・ドッセーナ国際大会)

遠征期間：6月14日(火)～26日(日) イタリア/クレーマ

日 時：6月17日(金)
会 場：イタリア/クレーマ
対 戦：ユニバーシアード日本代表 1-0 (1-0) インテルミラノ

日 時：6月18日(土)
会 場：イタリア/クレーマ
対 戦：ユニバーシアード日本代表 1-2 (0-2) パルマ

日 時：6月19日(日)
会 場：イタリア/クレーマ
対 戦：ユニバーシアード日本代表 4-1 (2-0) クレモネーゼ

日 時：6月21日(火)
会 場：イタリア/クレーマ
対 戦：ユニバーシアード日本代表 4-0 (1-0) ナポリ

日 時：6月24日(金)
会 場：イタリア/クレーマ
対 戦：ユニバーシアード日本代表 2-3 (1-1) バイェア

② 海外遠征 (ドイツ・中国遠征)

遠征期間：7月11日(月)～21日(木) ドイツ、中国

日 時：7月13日(水)
会 場：Sportspark Niederheid
対 戦：ユニバーシアード日本代表 2-0 (2-0) フォルディナジュッセンドルフ

日 時：7月15日(金)
会 場：Sportspark Niederheid
対 戦：ユニバーシアード日本代表 2-1 (2-1) アイントラハトフランクフルト

日 時：7月19日(火)
会 場：蛇口体育センター
対 戦：ユニバーシアード日本代表 4-0 (1-0) 深圳

③ トレーニングキャンプ 4月11日(月)～13日(水) 兵庫/三木市

④ 第26回ユニバーシアード競技大会 (2011 深圳)

遠征期間：8月8日(月)～23日(火) 中国/深圳

競技期間：8月11日(木)～22日(月) 中国/深圳

グループステージ (グループD組)

日 時：8月11日(木)
会 場：Gymnasium of Shenzhen Institute
対 戦：ユニバーシアード日本代表 2-2 (2-1) ユニバーシアードガーナ代表

日 時：8月14日(日)
会 場：Shenzhen University Athletic Field
対 戦：ユニバーシアード日本代表 6-1 (5-1) ユニバーシアードカナダ代表

日 時：8月16日(火)
会 場：Shenzhen University Athletic Field
対 戦：ユニバーシアード日本代表 1-0 (0-0) ユニバーシアードイギリス代表

<グループステージ順位 (グループD組) >

1位：日本
2位：イギリス
3位：ガーナ
4位：カナダ

決勝トーナメント

日 時：8月18日(木)
会 場：SHENZHEN BAO'AN STADIUM
準々決勝：ユニバーシアード日本代表 3-2 (1-2) ユニバーシアード中国代表

日 時：8月20日(土)
会 場：SHENZHEN STADIUM
準決勝：ユニバーシアード日本代表 4-1 (0-0) ユニバーシアードロシア代表

日 時：8月22日(月)
会 場：SHENZHEN STADIUM
決勝：ユニバーシアード日本代表 2-0 (1-0) ユニバーシアードイギリス代表

<最終順位>

優勝：日本
準優勝：イギリス
3位：ブラジル
4位：ロシア
5位：韓国
6位：ウルグアイ
7位：中国
8位：イタリア

(2) 女子

① トレーニングキャンプ

5月17日(火)～21日(土) 埼玉/東松山市

② 第26回ユニバーシアード競技大会 (2011 深圳)

キャンプ：7月31日(日)～8月5日(金) 静岡/御殿場市
遠征期間：8月6日(土)～8月22日(月) 中国/深圳
競技期間：8月11日(木)～21日(日) 中国/深圳

グループステージ (グループC組)

日 時：8月11日(木)
会 場：Shenzhen University Athletic Field
対 戦：ユニバーシアード日本女子代表 3-0 (2-0) ユニバーシアードエストニア女子代表

日 時：8月13日(土)
会 場：SHENZHEN BAO'AN STADIUM
対 戦：ユニバーシアード日本女子代表 1-3 (1-3) ユニバーシアードブラジル女子代表

日 時：8月15日(月)
会 場：SHENZHEN STADIUM
対 戦：ユニバーシアード日本女子代表 2-0 (1-0) ユニバーシアードフランス女子代表

<グループステージ順位 (グループC組) >

- 1位：ブラジル
- 2位：日本
- 3位：フランス
- 4位：エストニア

決勝トーナメント

日 時：8月17日(水)
会 場：Stadium of Sports Center of Shenzhen University City
準々決勝：ユニバーシアード日本女子代表 6-0 (2-0) ユニバーシアードカナダ女子代表

日 時：8月19日(金)
会 場：SHENZHEN BAO'AN STADIUM
準 決 勝：ユニバーシアード日本女子代表 3-2 (2-0) ユニバーシアードフランス女子代表

日 時：8月21日(日)
会 場：SHENZHEN BAO'AN STADIUM
決 勝：ユニバーシアード日本女子代表 1-2 (0-1/1-1/延長戦 1-2) ユニバーシアード
中国女子代表

<最終順位>

- 優 勝：中国
- 準優勝：日本
- 3 位：ブラジル
- 4 位：フランス
- 5 位：カナダ
- 6 位：ロシア
- 7 位：韓国
- 8 位：メキシコ

8 なでしこジャパン(日本女子代表)

(1) 海外遠征

遠征期間：5月10日(火)～20日(金) アメリカ

日 時：5月14日(土)
会 場：Columbus Crew Stadium
親善試合：なでしこジャパン (日本女子代表) 0-2 (0-2) アメリカ女子代表

日 時：5月18日(水)
会 場：WakeMed Soccer Park
親善試合：なでしこジャパン (日本女子代表) 0-2 (0-1) アメリカ女子代表

(2) 国際親善試合

日 時：6月18日(土)15:04 キックオフ
会 場：愛媛/ニンジニアスタジアム
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 1-1 (1-1) 韓国女子代表
入場者数：4,202人

韓国女子代表を愛媛県のニンジニアスタジアムに迎え、6月26日から始まるFIFA女子ワールドカップ前の国内最後となる親善試合を開催した。

試合は雨が激しく降りパスが繋がり難いピッチ状況の中、日本が後半25分に永里選手との連係から宮間選手が先制ゴールを挙げた。しかし後半30分、韓国の池笑然選手のゴールで同点に追いつかれ、試合はそのまま引き分けで終わった。

本試合のデザインビジュアルは、漫画家の高橋陽一先生にご協力いただいた新キャラクター「楓」を用いて作成し、大会前より話題となり好評であった。

当日は来場者サービスとして、試合のリーフレットを無料配布。試合前には愛媛FCレディースと愛媛県女子選抜による前座試合を実施した。

なでしこジャパンの試合後にはワールドカップに向けての壮行セレモニーを実施、選手と四国内の女子チームの選手たちとの記念撮影会も実施した。

東日本大震災の復興支援として、チケット収入全額、「楓」Tシャツの売り上げの一部を復興支援金とした。また、チャリティオークションや募金活動も行った。

運営面においては、(社)愛媛県サッカー協会、愛媛FC、ニンジニアスタジアムを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることが出来た。

(3) 2011 FIFA女子ワールドカップ ドイツ

遠征期間：6月21日(火)～7月19日(火) ドイツ

① グループステージ

日 時：6月27日(月)

会 場：FIFA Women's World Cup Stadium, Bochum

対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 2-1 (1-1) ニュージーランド女子代表

FIFA女子ワールドカップ ドイツ大会の初戦、日本はボーフムでニュージーランドと対戦した。

強い日差しと気温30℃を超えようかという暑さの中、6大会連続出場の日本は、立ち上がりから積極的に攻め、開始早々の6分に永里選手が先制。その6分後にニュージーランドに追いつかれたものの、途中出場の岩渕選手がペナルティエリア付近で倒されて得たフリーキックを宮間選手が冷静にゴール右隅に決めて決勝点とし、大会を白星でスタートした。

決勝点を決めた宮間選手が試合のMVPに選ばれた。

日 時：7月1日(金)

会 場：FIFA Women's World Cup Stadium, Leverkusen

対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 4-0 (3-0) メキシコ女子代表

グループステージ第2戦、日本はメキシコを4-0で退け、B組2位以内を確保し、1995年大会以来となる決勝トーナメント進出を決めた。

13分、39分、80分にゴールを決めた主将の澤選手は、ハットトリックを達成して国際Aマッチ通算78得点をマークし、68年メキシコオリンピック得点王にもなった元日本代表FW釜本邦茂氏の75得点を抜いて、男女歴代1位の記録を塗り替え、この試合のMVPにも選ばれた。

日 時：7月5日(火)

会 場：FIFA Women's World Cup Stadium, Augsburg

対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 0-2 (0-1) イングランド女子代表

グループステージ最終戦、日本はアウグスブルグでイングランドと対戦した。すでに決勝トーナメント進出を決めていた日本は、引分け以上で1位通過が決まる試合だったが、序盤から、勝たなければ後がないイングランドの攻めに遭い、前後半にそれぞれ1失点を喫して0-2と敗れた。そのため、2勝1敗でB組2位となり、9日の準々決勝でA組1位の開催国ドイツとヴオルフスブルグで対戦することになった。

<グループステージ順位（グループ B 組）>

- 1 位：イングランド
- 2 位：日本
- 3 位：メキシコ
- 4 位：ニュージーランド

②決勝トーナメント

日 時：7月9日(土)

会 場：Arena Im Allepark Wolfsburg

準々決勝：なでしこジャパン（日本女子代表）1-0（延長 1-0）ドイツ女子代表

大会 3 連覇を目指す開催国のドイツとの準々決勝は、ヴォルフスブルグのスタジアムを埋めた 26,000 人超の観客のほとんどが地元ドイツファンという“完全アウェイ”の雰囲気であったが、日本は堅い守りによってドイツにゴールを許さず、延長後半 3 分に途中出場の FW 丸山選手が決勝ゴールをあげて 1-0 で破り、ワールドカップ 6 回目の出場で初のベスト 4 進出を決めた。この試合では、攻守わたってチームの中心的役割を果たした澤選手が試合の MVP に選ばれた。

日 時：7月13日(水)

会 場：FIFA Women's World Cup Stadium, Frankfurt

準 決 勝：なでしこジャパン（日本女子代表）3-1（1-1）スウェーデン女子代表

準決勝はオーストラリアを 3-1 で退けたスウェーデンとの対戦となった。11 分には澤選手のバックパスをインターセプトしたスウェーデンに先制点を許したものの、今大会初先発の機会を得た川澄選手が 18 分、64 分に 2 得点し、主将の澤選手も 1 ゴールを決め、3-1 での見事な逆転勝利を収めた。この結果、日本は初の決勝へ駒を進めた。いずれの得点にも絡んだ宮間選手がこの試合の MVP に選ばれた。

日 時：7月17日(日)

会 場：FIFA Women's World Cup Stadium, Frankfurt

決 勝：なでしこジャパン（日本女子代表）2-2（PK3-1）アメリカ女子代表

ドイツ・フランクフルトで行われたワールドカップ決勝の相手は、日本がこれまでに 1 度も勝利したことの無い、大会 3 度目の優勝を狙うアメリカだった。序盤こそアメリカペースとなった試合で 2 度のリードを許したが、81 分に宮間選手、117 分に澤選手がそれぞれ同点弾を決めて追いつく展開となった。勝敗を決する PK 戦では GK 海堀選手が相手のキック 2 本を止めるファインセーブを見せて 3-1 とし、日本の初優勝に大きく貢献するとともに試合の MVP に選ばれた。

主将の澤選手は今大会の MVP と得点王（5 得点）の個人賞 2 冠に輝き、チームはフェアプレイ賞を受けた。

今大会でのなでしこジャパンの高い技術によるパスサッカーは、女子サッカーがあらゆる面で最高値に到達したことの証明であると FIFA.com から高く称賛された。

なでしこジャパンは今大会全試合を通じて試合後に 'To our Friends Around the World, Thank You for Your Support' のバナーを掲げて場内を回り、3 月の東日本大震災に対する世界中からの支援への感謝の意を示した。

<最終順位>

- 優 勝：日本
- 準優勝：アメリカ
- 3 位：スウェーデン
- 4 位：フランス

(4) 東日本大震災復興支援チャリティーマッチ がんばろうニッポン！

日 時：8月19日(金) 19:20 キックオフ
会 場：東京/国立競技場
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 3-2 (3-0) なでしこリーグ選抜
入場者数：22,049人

FIFA女子ワールドカップ ドイツ 2011において優勝を果たし、ロンドンオリンピック予選に向けて強化を行うなでしこジャパンとなでしこリーグ選抜との対戦を、東日本大震災復興支援チャリティーマッチとして開催した。

試合は世界チャンピオンとなった なでしこジャパンが、序盤からなでしこリーグ選抜を圧倒。前半15分に近賀選手の得点で先制すると、18分に川澄選手、23分に阪口選手が立て続けに追加点を決めた。

しかし、後半に入ると、なでしこリーグ選抜が反撃を開始、49分に菅澤選手の得点で一点を返すと、後半終了間際にも渡辺選手が追加点を挙げて、あと一步のところまで迫ったが、そのままタイムアップとなり、3-2でなでしこジャパンが逃げ切った。

今大会では両チームとも練習を一般公開して練習会場、試合会場双方にて募金活動を実施した。また、倉木麻衣さんに3月29日のチャリティーマッチに続き、無償にて国歌を歌っていただいた。

試合日には、来場者全員になでしこの種をプレゼント。コンコース上では、なでしこリーグ各チームのブースを設置し、各チームの選手が浴衣姿で来場者からの写真撮影やサインの要望に応じるサービスを展開した。また、試合会場に隣接する明治公園駐車場でワールドカップ優勝トロフィーなどを展示した。

運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会、東京国立競技場を中心とする多くの方々のご尽力により、短期間での準備となったが無事に終えることができた。

(5) トレーニングキャンプ

- ①8月22日(月)～26日(金) 岡山/美作市
- ②2012年2月10日(金)～13日(月) 和歌山/上富田町

(6) ロンドンオリンピック予選/女子サッカー アジア最終予選

競技期間：8月26日(金)～9月13日(火) 中国/済南 ※6チームによる1回戦総当たり

日 時：9月1日(木)
会 場：Shandong Provincial Stadium
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 3-0 (0-0) タイ女子代表

日 時：9月3日(土)
会 場：Jinan Olympic Sports Center Stadium
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 2-1 (2-1) 韓国女子代表

日 時：9月5日(月)
会 場：Shandong Provincial Stadium
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 1-0 (0-0) オーストラリア女子代表

日 時：9月8日(木)
会 場：Shandong Provincial Stadium
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 1-1 (0-0) DPRK女子代表

日 時：9月11日(日)
会 場：Jinan Olympic Sports Center Stadium
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 1-0 (0-0) 中国女子代表

<最終順位>

- 1位：日本
- 2位：DPRK
- 3位：オーストラリア
- 4位：中国
- 5位：韓国
- 6位：タイ

6月開幕のワールドカップから短期間でのオリンピック予選となり、1日おきのタイトなスケジュールだったが、最終予選を1位で通過、DPRKと共にロンドンオリンピックへの出場権を獲得した。

(7) 海外遠征

遠征期間：2012年2月26日(日)～3月9日(金) ポルトガル/アルガルベ

①グループステージ

- 日 時：2012年2月29日(水)
- 会 場：Mun. Stadium Bele Vista, Parchal
- 対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表） 2-1（1-1）ノルウェー女子代表

- 日 時：2012年3月2日(金)
- 会 場：Mun. Stadium Bele Vista, Parchal
- 対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表） 2-0（0-0）デンマーク女子代表

- 日 時：2012年3月5日(月)
- 会 場：Algarve Stadium
- 対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表） 1-0（0-0）アメリカ女子代表

②順位決定戦（決勝）

- 日 時：2012年3月7日(水)
- 会 場：Algarve Stadium
- 対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表） 3-4（0-2）ドイツ女子代表

(8) なでしこ海外移籍選手支援制度

対象選手：安藤 梢
対象期間：4月～2012年3月
所 属 先：FCR Duisburg（ドイツ）

対象選手：宇津木瑠美
対象期間：4月～2012年3月
所 属 先：Montpellier HSC（フランス）

対象選手：永里 優季
対象期間：4月～2012年3月
所 属 先：1.FFC Turbine Potsdam（ドイツ）

対象選手：鮫島 彩
対象期間：6月～2012年3月
所 属 先：Montpellier HSC（フランス）

対象選手：熊谷 紗希

対象期間：8月～2012年3月
所属先：1. FFC Frankfurt (ドイツ)

9 U-19/20 (U-20 女子ワールドカップ 2012) 日本女子代表

(1) 海外遠征

遠征期間：6月6日(月)～15日(水) アメリカ

日 時：6月8日(水)
会 場：Olympic Training Center
対 戦：U-19 日本女子代表 1-2 (1-2, 0-0) U-20 アメリカ女子代表
※30分3本の変則マッチ

日 時：6月11日(土)
会 場：Olympic Training Center
対 戦：U-19 日本女子代表 3-2 (2-1) U-20 アメリカ女子代表

日 時：6月13日(月)
会 場：Olympic Training Center
対 戦：U-19 日本女子代表 1-0 (0-0, 0-0) U-18 アメリカ女子代表
※30分3本の変則マッチ

(2) トレーニングキャンプ

①8月15日(月)～18日(木) 静岡/時之栖
②2012年2月9日(木)～13日(月) 和歌山/上富田町

(3) AFC U-19 女子選手権 2011

キャンプ：9月29日(木)～10月2日(日) 静岡/時之栖
遠征期間：10月2日(日)～18日(火) ベトナム/ホーチミン市
競技期間：10月6日(木)～16日(日) ※6チームによる1回戦総当たり

日 時：10月6日(木) 16:00 キックオフ
会 場：Thanh Long Sports Centre Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 1-1(0-1) U-19 中国女子代表

日 時：10月8日(土) 16:00 キックオフ
会 場：Thong Nhat Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 3-1(0-0) U-19 韓国女子代表

日 時：10月10日(月・祝) 16:00 キックオフ
会 場：Thong Nhat Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 1-0(1-0) U-19 オーストラリア女子代表

日 時：10月13日(木) 16:00 キックオフ
会 場：Thanh Long Sports Centre Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 2-1(1-0) U-19 DPRK女子代表

日 時：10月16日(日) 19:00 キックオフ
会 場：Thong Nhat Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 6-0(2-0) U-19 ベトナム女子代表

<最終順位>

- 優勝：日本
- 準優勝：D P R K
- 3 位：中国
- 4 位：韓国
- 5 位：オーストラリア
- 6 位：ベトナム

上位3チームの日本、D P R K、中国がFIFA U-20女子ワールドカップ2012への進出を決めたが、FIFA U-20女子ワールドカップ2012を日本がホストすることになったため、日本は開催国として出場し、韓国が繰り上げ出場することになった。

10 U-16/17 (U-17女子ワールドカップ2012) 日本女子代表

(1) トレーニングキャンプ

- ①4月18日(月)～22日(金) 静岡/時之栖
- ②2012年2月9日(木)～13日(月) 和歌山/上富田町

(2) 大阪国際大会 (第7回 日・中・韓国国際女子(U-18)大会)

キャンプ：7月9日(土)～11日(月) 大阪
競技期間：7月12日(火)～14日(木) 大阪/J-GREEN 堺

日 時：7月12日(火) 16:30 キックオフ
会 場：J-GREEN 堺メインピッチ
対 戦：U-16 日本女子代表 0-0 (PK 6-5) U-18 韓国女子選抜

日 時：7月13日(水) 16:30 キックオフ
会 場：J-GREEN 堺メインピッチ
対 戦：U-16 日本女子代表 7-0 (4-0) U-16 上海女子選抜

日 時：7月14日(木) 18:45 キックオフ
会 場：J-GREEN 堺メインピッチ
対 戦：U-16 日本女子代表 0-0 (PK 4-3) U-18 大阪選抜

<最終順位>

- 優勝：U-16 日本女子代表
- 準優勝：U-18 大阪選抜
- 3 位：U-18 韓国女子選抜
- 4 位：U-16 上海女子選抜

(3) 海外遠征

遠征期間：8月22日(月)～31日(水) アメリカ

日 時：8月25日(木) 18:00 キックオフ
会 場：Home Depot Center
対 戦：U-16 日本女子代表 2-2 (2-0) U-17 アメリカ女子代表

日 時：8月26日(金) 16:00 キックオフ
会 場：Home Depot Center

対 戦 : U-16 日本女子代表 2-1 (1-0) U-16 カナダ女子代表
日 時 : 8月28日(日) 16:00 キックオフ
会 場 : Home Depot Center
対 戦 : U-16 日本女子代表 2-1 (1-0) U-17 アメリカ女子代表
日 時 : 8月29日(月) 16:00 キックオフ
会 場 : Home Depot Center
対 戦 : U-16 日本女子代表 1-1 (0-1) U-16 カナダ女子代表

(4) AFC U-16 女子選手権 2011

キャンプ : 10月26日(水)~29日(土) 静岡/時之栖
遠征期間 : 10月29日(土)~11月14日(月) 中国/南京市
競技期間 : 11月3日(木・祝)~13日(日) ※6チームによる1回戦総当たり

日 時 : 11月3日(木・祝) 17:30 キックオフ
会 場 : Jiangning Sports Centre
対 戦 : U-16 日本女子代表 1-0(0-0) U-16 DPRK女子代表

日 時 : 11月5日(土) 14:30 キックオフ
会 場 : Olympic Sports Centre Stadium
対 戦 : U-16 日本女子代表 10-1(4-0) U-16 タイ女子代表

日 時 : 11月7日(月) 14:30 キックオフ
会 場 : Jiangning Sports Centre
対 戦 : U-16 日本女子代表 3-0(2-0) U-16 中国女子代表

日 時 : 11月10日(木) 17:30 キックオフ
会 場 : Jiangning Sports Centre
対 戦 : U-16 日本女子代表 3-0(3-0) U-16 韓国女子代表

日 時 : 11月13日(日) 14:30 キックオフ
会 場 : Jiangning Sports Centre
対 戦 : U-16 日本女子代表 1-0(1-0) U-16 オーストラリア女子代表

<最終順位>

優 勝 : 日本
準優勝 : DPRK
3 位 : 中国
4 位 : 韓国
5 位 : オーストラリア
6 位 : タイ

上位3チームの日本、DPRK、中国がFIFA U-16 女子ワールドカップ 2012 への進出を決めた。

11 なでしこチャレンジプロジェクト

(1) トレーニングキャンプ

2012年2月10日(金)~13日(月) 和歌山/上富田町

12 フットサル日本代表

(1) 海外遠征

遠征期間：2011年3月18日(金)～4月2日(土) ポルトガル、スペイン

- | | | | |
|---|--------------------------------------|-----------|----------------------------------|
| 日 | 時：2011年3月22日(火) | 19:30 | キックオフ |
| 会 | 場：ヴィーラ・ポウカ・デ・アギアル | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 1-6 (1-2) | フットサルポルトガル代表 |
| 日 | 時：2011年3月23日(水) | 19:30 | キックオフ |
| 会 | 場：ペソ・ダ・レグア | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 2-3 (0-2) | フットサルポルトガル代表 |
| 日 | 時：2011年3月27日(日) | 19:30 | キックオフ |
| 会 | 場：Pabellón Municipal de Vista Alegre | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 5-2 (1-1) | Club Deportivo Burela(スペイン2部) |
| 日 | 時：2011年3月28日(月) | 17:00 | キックオフ |
| 会 | 場：Multiusos Fontes do Sar | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 2-2 (1-0) | Xacobeo Lobelle Santiago(スペイン1部) |
| 日 | 時：2011年3月29日(火) | | キックオフ |
| 会 | 場：Pabellón Pedro Delgado | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 3-3 (1-3) | Caja Segovia(スペイン1部) |
| 日 | 時：2011年3月30日(水) | 21:00 | キックオフ |
| 会 | 場：Polideportivo Primero de Mayo | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 0-3 (0-0) | OID Talavera(スペイン1部) |

(2) 海外遠征 Foday Cup International Futsal Championship China 2011

遠征期間：5月28日(土)～6月6日(月) 中国／杭州

- | | | | |
|---|------------------------|-----------|--------------|
| 日 | 時：6月2日(木) | 19:00 | キックオフ |
| 会 | 場：Dragon Sports Center | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 3-0 (1-0) | フットサル中国代表 |
| 日 | 時：6月3日(金) | 19:00 | キックオフ |
| 会 | 場：Dragon Sports Center | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 2-2 (1-0) | フットサルイラン代表 |
| 日 | 時：6月4日(土) | 19:00 | キックオフ |
| 会 | 場：Dragon Sports Center | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 0-3 (0-0) | フットサルブラジル代表 |
| 日 | 時：6月5日(日) | 17:00 | キックオフ |
| 会 | 場：Dragon Sports Center | | |
| 対 | 戦：フットサル日本代表 | 3-2 (1-1) | フットサルルーマニア代表 |

<最終順位>

優勝：ブラジル

準優勝：日本

3位：イラン

- 4 位：ルーマニア
- 5 位：中国

(3) 国際親善試合

①第1試合

日 時：6月11日(土)14:00 キックオフ
会 場：愛知/大洋薬品オーシャンアリーナ
対 戦：フットサル日本代表 4-1(1-1) フットサルチェコ代表
入場者数：1,973人

②第2試合

日 時：6月14日(火)19:00 キックオフ
会 場：東京/国立代々木競技場第一体育館
対 戦：フットサル日本代表 1-2(0-1) フットサルチェコ代表
入場者数：2,806人

フットサルチェコ代表を、愛知県の大洋薬品オーシャンアリーナ、東京都の国立代々木競技場第一体育館に迎えて、フットサル国際親善試合2試合を開催した。

第1試合は、序盤の星選手の先制点で幕を開けたが、その後失点して1-1で前半を折り返す拮抗した展開となった。しかし、後半、攻守に積極性を増した日本が34分に再び星選手が得点して勝ち越し、さらに上沢選手、高橋選手が得点を重ね、最終的には4-1で日本が勝利を飾った。

第2試合は、序盤に日本が攻勢をかけるもゴールを奪えず、逆に前半の終盤に失点。後半にも追加点を奪われ、試合終盤に原田選手のゴールで1点を返すにとどまり、チェコが2-1で勝利を収めた。

両会場にて、日本代表選手が観客席へミニボールを投げ入れ、大会リーフレットを無料で配布した。コンコース上では記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。また、東日本大震災を受けて、両会場にて試合開始前の国歌斉唱時にはチェコ代表が日本の復興を願うメッセージバナーを掲げ、試合終了後には日本代表チームが“がんばろうニッポン”バナーを掲げながら場内を周回した。

運営全般に関しては、(財)愛知県サッカー協会、(財)東京都サッカー協会、大洋薬品オーシャンアリーナ、国立代々木競技場第一体育館を中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることが出来た。

(4) トレーニングキャンプ

8月22日(月)～24日(水)	愛知/名古屋市
10月10日(月・祝)～12日(水)	大阪/大阪市
11月14日(月)～16日(水)	静岡/袋井市
12月19日(月)～21日(水)	大分/杵築市
2012年1月16日(月)～18日(水)	静岡/袋井市
2012年2月20日(月)～22日(水)	千葉/千葉市

(5) 海外遠征

遠征期間：9月4日(日)～9日(金) イタリア/アスティ

日 時：9月6日(火) 19:00 キックオフ
会 場：Pala San Quirico
対 戦：フットサル日本代表 0-7 (0-3) フットサルイタリア代表

日 時：9月7日(水) 19:00 キックオフ
会 場：Pala San Quirico

対 戦：フットサル日本代表 1-3 (0-0) フットサルイタリア代表

13 ビーチサッカー日本代表

(1) トレーニングキャンプ

4月8日(金)～11日(月) 沖縄
5月26日(木)～30日(月) 沖縄
8月17日(水)～21日(日) 沖縄

(2) 海外遠征

遠征期間：6月28日(火)～7月4日(月) 中国/青島

日 時：7月2日(土) 15:00 キックオフ
会 場：Haiyang Beach Stadium
対 戦：日本代表 4-2 (1-1/1-0/2-1) ウズベキスタン代表

日 時：7月3日(日) 15:00 キックオフ
会 場：Haiyang Beach Stadium
対 戦：日本代表 4-3 (1-0/0-2/2-1/1-0) 中国代表

(3) 海外遠征

遠征期間：7月19日(火)～8月1日(月) ブラジル/リネージュネロ

日 時：7月30日(土) 9:30 キックオフ
会 場：コパカバーナビーチ・スタジアム
対 戦：日本代表 2-4 (0-1/0-0/2-3) ブラジル代表

(4) FIFA ビーチサッカーワールドカップ ラヴェンナ 2011

遠征期間：8月25日(木)～9月8日(木) イタリア/ラヴェンナ
競技期間：9月1日(木)～6日(火) イタリア/ラヴェンナ

日 時：8月28日(日) 19:00 キックオフ
会 場：Marinna di Ravenna
親善試合：日本代表 2-1 (0-0/1-1/1-0) イタリア代表

<グループステージ>

日 時：9月2日(金) 17:00 キックオフ
会 場：Marinna di Ravenna
対 戦：日本代表 2-3 (1-0/0-2/1-1) メキシコ代表

日 時：9月4日(日) 15:30 キックオフ
会 場：Marinna di Ravenna
対 戦：日本代表 2-4 (0-1/1-2/1-1) ウクライナ代表

日 時：9月6日(火) 18:30 キックオフ
会 場：Marinna di Ravenna
対 戦：日本代表 2-3 (1-1/1-0/0-2) ブラジル代表

<グループステージ順位（グループD組）>

- 1位：ブラジル
- 2位：メキシコ
- 3位：ウクライナ
- 4位：日本

日本はグループ4位となり、グループステージ敗退となった。

<最終順位>

- 優勝：ロシア
- 準優勝：ブラジル
- 3位：ポルトガル
- 4位：エルサルバドル

II 競技会開催（派遣）事業

旧寄附行為第4条

五 サッカーの全日本選手権大会その他の競技会の開催に関すること

七 国外へのチーム派遣に関すること

八 外国チームの招聘又は外国チームの来征の承認に関すること

十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること に基づく事業

1 国内競技会（主催）

(1) 第91回天皇杯全日本サッカー選手権大会

開催期間：9月3日（土）～2012年1月1日（日・祝）

会場：東京/国立霞ヶ丘競技場 他

決勝：2012年1月1日（日・祝） 東京/国立競技場

京都サンガ F.C. 2-4 (1-3) FC東京

優勝：FC東京（J2）

準優勝：京都サンガ F.C.（J2）

第3位：横浜F・マリノス（J1）、セレッソ大阪（J1）

フェアプレー賞：該当チームなし

入場者数：41,974人

第91回を迎えた天皇杯はJ1-18チーム、J2-20チーム、JFL-2チーム、大学-1チームの41のシードチームに、都道府県代表47チームを合わせた合計88チームの参加により開催した。

決勝戦は、J2リーグでは中位に甘んじたものの、天皇杯では山形、鹿島、横浜マとJ1クラブを立て続けに破った小気味良いパスサッカーを展開する京都サンガと、J2リーグを圧倒的な強さで制し、今季2つ目のタイトル獲得を目指すFC東京との、天皇杯初のJ2クラブ同士の対戦となった。

前半13分、ドゥトラ選手の突破から京都が先制、対するFC東京も2分後にはショートコーナーから今野選手が合わせ同点に追いついた。その後フリーキックから森重選手の見事なミドルシュートが決まり逆転、ルーカス選手がさらに加点し、1-3で前半を折り返した。後半に入って京都は持ち味のショートパスをつなぐスタイルで対抗するが、FC東京はカウンターからルーカス選手が4点目を奪取。京都も注目の高校生の久保選手がCKから天皇杯での連続得点を決めるが反撃もここまでとなった。FC東京が初優勝を飾り、今年夏にイングランドFAより送られたFAシルバーカップと共に天皇杯が授与された。またAFCチャンピオンズリーグ2012への出場権を獲得した。

なお、決勝戦の入場者数は41,974人（※90回大会決勝観客数：41,348人）、全試合の総入場者数は334,258人（※90回大会総入場者数：347,361人）であった。

(2) 2011 Jリーグディビジョン1（J1）

期間：2011年3月5日（土）～12月3日（土）

会場：全国各地

順位：優勝 柏レイソル

2位 名古屋グランパス

3位 ガンバ大阪

4位 ベガルタ仙台

5位 横浜F・マリノス

6位 鹿島アントラーズ

7位 サンプレッチェ広島

8位 ジュビロ磐田

9位 ヴィッセル神戸

- 10 位 清水エスパルス
- 11 位 川崎フロンターレ
- 12 位 セレッソ大阪
- 13 位 大宮アルディージャ
- 14 位 アルビレックス新潟
- 15 位 浦和レッズ
- 16 位 ヴァンフォーレ甲府 (J2 降格)
- 17 位 アビスパ福岡 (J2 降格)
- 18 位 モンテディオ山形 (J2 降格)

(3) 2011 J リーグディビジョン 2 (J 2)

- 期 間：2011 年 3 月 5 日(土)～12 月 3 日(土)
 会 場：全国各地
 順 位：優勝 FC東京 (J1 昇格)
 2 位 サガン鳥栖 (J1 昇格)
 3 位 コンサドーレ札幌 (J1 昇格)
 4 位 徳島ヴォルティス
 5 位 東京ヴェルディ
 6 位 ジェフユナイテッド千葉
 7 位 京都サンガ
 8 位 ギラヴァンツ北九州
 9 位 ザスパ草津
 10 位 栃木 S C
 11 位 ロアッソ熊本
 12 位 大分トリニータ
 13 位 ファジアーノ岡山
 14 位 湘南ベルマーレ
 15 位 愛媛 F C
 16 位 カターレ富山
 17 位 水戸ホーリーホック
 18 位 横浜 F C
 19 位 ガイナーレ鳥取
 20 位 F C岐阜

(4) 2011 J リーグヤマザキナビスコカップ

- 期 間：6 月 5 日(日)～10 月 29 日(土)
 会 場：主に各クラブのホームタウンにおける競技場
 決 勝：10 月 29 日(土)13：10 キックオフ 東京/国立競技場
 鹿島アントラーズ 1-0 (延長 1-0) 浦和レッズ
 優 勝：鹿島アントラーズ
 準優勝：浦和レッズ
 第 3 位：名古屋グランパス、ガンバ大阪

(5) F U J I X E R O X S U P E R C U P 2012

- 日 時：2012 年 3 月 3 日(土)13：35 キックオフ
 会 場：東京/国立競技場
 試 合：柏レイソル 2-1(2-0) F C東京
 入場者数：35,453 人

(6) 第 13 回日本フットボールリーグ

前 期：4月23日(日)から6月26日(日)まで、および12月11日(日)まで開催
 ※東日本大震災の影響により前期の6節分の日程を移動させて実施
 ※その他復興支援試合6試合を開催
 後 期：7月2日(土)から11月27日(日)まで
 入替戦：全国地域リーグ決勝大会上位3位までが自動昇格のため実施せず
 結 果：優 勝 SAGAWA SHIGA FC
 準優勝 AC長野パルセイロ
 第3位 町田ゼルビア
 フェアプレー賞 SAGAWA SHIGA FC
 奨励賞 松本山雅FC
 特別賞 SAGAWA SHIGA FC

(7) 第47回全国社会人サッカー選手権大会

期 間：10月14日(金)～19日(水)
 会 場：岐阜/浅中公園総合グラウンド陸上競技場・球技場他
 決勝戦：10月19日(水)13:00キックオフ 浅中公園総合グラウンド陸上競技場・球技場
 SC相模原 0-1 (0-0) 東京23フットボールクラブ
 結 果：優 勝 東京23フットボールクラブ (関東/東京)
 準優勝 SC相模原 (関東/神奈川)
 第3位 shizuoka. 藤枝MYFC (東海/静岡)
 第4位 愛媛FCしまなみ (四国/愛媛)
 フェアプレー賞 該当なし

全国社会人サッカー選手権大会は47回目を迎え、第67回国民体育大会ぎふ清流国体サッカー競技リハーサル大会を兼ねて開催した。

42回から上位チームは全国地域サッカーリーグ決勝大会への出場権が与えられ、参加32チームのモチベーションが非常に高い熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は初優勝を狙うSC相模原と初出場の東京23フットボールクラブの対戦となった。前半から接戦となり、後半68分にチャンスを活かし東京23が先制点を挙げ初出場初優勝となった。

尚、第35回全国地域サッカーリーグ決勝大会への出場権は、1位の東京23フットボールクラブが獲得した。

(8) 第35回全国地域サッカーリーグ決勝大会

期 間：1次ラウンド 11月18日(金)～20日(日)
 決勝ラウンド 12月2日(金)～4日(日)
 会 場：1次ラウンド 福井/テクノポート福井スタジアム
 兵庫/アスパ五色
 高知/高知県立春野総合運動公園球技場
 決勝ラウンド 大阪/大阪長居第2陸上競技場
 結 果：優 勝 NPO横浜スポーツ&カルチャークラブ (Y.S.C.C.) (関東/神奈川)
 準優勝 shizuoka. 藤枝MYFC (東海/静岡)
 第3位 HOYO AC ELAN大分 (九州/大分)
 第4位 SC相模原 (関東/神奈川)
 フェアプレー賞 該当なし

全国地域サッカーリーグ決勝大会は35回目を迎え、2010年からチーム数が16から12に絞られ開催した。レベルは更に向上し熱戦を繰り広げた。

1次ラウンドは福井県、兵庫県、高知県の3会場で開催され、各グループとも最終戦までもつれ込む混戦となった。「JFA優遇措置」が承認されたSC相模原は唯一3勝して決勝ラウン

ドへ進出となった。2位の最上位はY S C Cが進出となった。

決勝ラウンドは、各試合とも接戦となり息詰まる試合が展開され、2日目に2勝したY S C Cが2位以内を確定してJ F L昇格の権利を獲得した。

最終日、第1試合目が事実上の決勝戦となり、Y S C Cと藤枝M Y F Cが優勝をかけて対戦、引分けたためY S C Cが優勝、藤枝M Y F Cが準優勝となった。

第2試合目、H O Y O対S C相模原が第3位をかけて天王山の戦いとなり、前半H O Y Oが先制点を挙げリードしたが、後半15分S C相模原が追いついた。その4分後H O Y Oが得点して第3位を勝ち取った。

Y S C Cと藤枝M Y F Cは、12/16に行われるJ F L理事会の決定で2012年度J F L昇格が決定する。また、J F LからJ 2へ2チームが昇格した場合は第3位のH O Y Oは昇格となり、J 2へ1チーム昇格の場合はJ F Lのソニー仙台と入替戦が実施される。

※J F LからJ 2へ2チーム(町田ゼルビア・松本山雅F C)が昇格したため、Y S C C・藤枝M Y F C・H O Y OがJ F Lに昇格した。

(9) 第60回全日本大学サッカー選手権大会

期 間：12月18日(日)～2012年1月5日(木)

会 場：東京/国立競技場他

決 勝：2012年1月5日(水) 14:30 キックオフ 国立競技場

専修大学 3-0 (0-0) 明治大学

優 勝：専修大学(関東1・東京)

準優勝：明治大学(関東2・東京)

第3位：中京大学(東海1・愛知)、慶應義塾大学(関東3・東京)

フェアプレー賞：該当なし

入場者数：14,134人

全国9地域代表の16チームにより国立競技場、国立西が丘サッカー場、夢の島競技場など7会場で開催した。

決勝は好天に恵まれ、本大会初出場で初優勝を目指す専修大学と11回出場で2年ぶり3度目の優勝を狙う明治大学との関東勢の対戦となった。

前半は接戦で両チーム無得点、53分に専修大学がチャンスを生かして先制点を挙げた。66分、80分と専修大学が追加点を重ね優勝を勝ち取った。

(10) 第35回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント

期 間：7月3日(日)～9日(土)

会 場：大阪/キンチョウスタジアム他

決 勝：7月9日(土) 14:00 キックオフ キンチョウスタジアム

中央大学 0-1 (0-1) 大阪体育大学

優 勝：大阪体育大学(関西代表2・大阪)

準優勝：中央大学(関東代表4・東京)

第3位：明治大学(関東代表3・東京)

〃 浜松大学(東海代表2・静岡)

フェアプレー賞：該当なし

入場者数：1,000人

各地域予選を勝ち抜いた16チームによりキンチョウスタジアム、大阪長居スタジアムなど5会場で開催した。

決勝は初優勝を狙う3年ぶり12回目出場の中央大学と2年連続17回目出場の大阪体育大学の対戦となった。試合は接戦となり、大阪体育大学が前半31分に先制した。その後ともに得点ならず、大阪体育大学が3年ぶり3回目の優勝を飾った。

大阪体育大学は第91回天皇杯と第60回全日本大学選手権大会への出場権を獲得した。

(11) 第26回デンソーカップチャレンジサッカー宮崎大会

期 間：2012年3月2日（金）～4日（日）
会 場：宮崎/宮崎県総合運動公園陸上競技場他
決 勝：2012年3月4日（日）13：00 キックオフ
全日本大学選抜 4-0（1-0）東海・北信越選抜
優 勝：全日本大学選抜
準優勝：東海・北信越選抜
第3位：関東選抜A

26回を迎える本大会は、宮崎県総合運動公園陸上競技場で開催した。2010年度より強化のため、全日本大学選抜チームが本大会に参加している。

決勝戦は、全日本大学選抜と東海・北信越選抜との対戦となった。前半に全日本大学選抜が先制し、後半も試合を制した全日本大学選抜が3点追加し、2度目の優勝を飾った。

全日本大学選抜チームは、海外遠征を実施し、「デンソーカップサッカー第9回大学日韓定期戦（2012年3月25日（日）13：30 キックオフ 東京/国立競技場）」で全韓国大学選抜と対戦する。

(12) デンソーカップ第9回大学日韓定期戦

期 間：2012年3月25日（日）
会 場：東京/国立競技場
対 戦：2012年3月25日（日）13：30 キックオフ
全日本大学選抜 2-1（延長2-1）全韓国大学選抜
優 勝：全日本大学選抜
入場者数：2,026人

第9回を迎える本大会は、東京都の国立競技場で開催した。全日本大学選抜チームは、第26回デンソーカップチャレンジサッカー宮崎大会で優勝した勢いを持って日韓戦に臨むことになった。

試合は、接戦となり58分にチャンスを活かした日本が先制点を挙げた。しかし69分に韓国が得点し追いつかれた。延長戦に入り、延長後半に日本が得点して見事優勝した。

韓国との対戦は、通算4勝3敗2分となった、共にホーム試合での敗戦はなく、来年度の第10回定期戦は、韓国で対戦する。

(13) 高円宮杯U-18サッカーリーグ2011

開催日：12月17日（土）
会 場：埼玉/埼玉スタジアム2002 他
決 勝：コンサドーレ札幌U-18 1-3（0-0）サンフレッチェ広島F.Cユース
優 勝：サンフレッチェ広島F.Cユース（プレミアリーグWEST 1位）
準優勝：コンサドーレ札幌U-18（プレミアリーグEAST 1位）
入場者数：3,775人

高円宮杯U-18サッカーリーグ2011チャンピオンシップは、プレミアリーグEASTとWESTでそれぞれ優勝したコンサドーレ札幌U-18とサンフレッチェ広島F.Cユースの対戦となり、高校生年代の日本一を決める大会として埼玉県の高円宮杯U-18サッカーリーグ2011で開催した。

ファイナルステージは晴天の下で3,775人の観客が声援をおくる中で行われた。安定した攻撃力が持ち味の両チームにより試合開始から激しい戦いが続いたが、前半は両チームとも無得点で終了した。後半は、サンフレッチェ広島F.Cユースが優位に試合を進め、49分野津田選手が先制、その後も立て続けに追加点を挙げた。その後、コンサドーレ札幌U-18の猛攻を耐えてサンフレッチェ広島F.Cユースが初優勝を果たした。

大会通して競技運営をサポートしていただいた主管協会の役員、スポンサー、その他多くの

関係者の方々のご尽力により、本年度の大会は無事に終了した。

【高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2011 プレミアリーグ結果】

プレミアリーグ EAST 優勝 : コンサドーレ札幌 U-18
プレミアリーグ WEST 優勝 : サンフレッチェ広島 F.C ユース
フェアプレー賞 : 立正大学 湊南高校
プレミアリーグ EAST 得点王: 矢島 慎也 (浦和レッズユース) : 12 得点
プレミアリーグ WEST 得点王: 三根 和起 (京都サンガ F.C. U-18) : 16 得点

【高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2011 参入戦結果】

12月17日(土)に埼玉スタジアム2002(第2グラウンド・第3グラウンド)で開催し、結果4チーム(旭川実業高校・ヴィッセル神戸U-18・岡山県作陽高校・鹿島アントラーズユース)が勝利し、来年度より高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2012 プレミアリーグに昇格した。

(14) adidas CUP 2011 第35回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会

期 間: 7月22日(金)~31日(日)
会 場: 群馬/前橋総合運動公園ほか、神奈川/ニッパツ三ツ沢球技場
決 勝: 7月31日(日) ニッパツ三ツ沢球技場
東京ヴェルディユース 1-0 (1-0) ヴィッセル神戸 U-18
優 勝: 東京ヴェルディユース (東京都)
準優勝: ヴィッセル神戸 U-18 (兵庫県)
第3位: 柏レイソル U-18 (千葉県)、名古屋グランパス U18 (愛知県)
フェアプレー賞: 該当チームなし
MVP: 杉本 竜士 (東京ヴェルディユース)
MIP: 仲島 義貴 (ヴィッセル神戸 U-18)
得点王: 南 秀仁 (東京ヴェルディユース)、平久 将土 (柏レイソル U-18)、
木下 康介 (横浜 FC ユース)、高原 幹 (名古屋グランパス U18) 6 点
ベストヤングプレーヤー: 中島 翔哉 (東京ヴェルディユース)

日本のクラブチーム(U-18)の頂点を争う大会として、今年で35回目を迎えた本大会は、東日本大震災の影響を受け例年1次ラウンドを開催しているJヴィレッジから急きょ群馬県/前橋市、玉村町に場所を移し開催となった。Jヴィレッジとは異なり4会場に分かれた会場での開催となった。準決勝・決勝戦は例年通りニッパツ三ツ沢球技場にて行われ、決勝は、大会連覇を狙う東京ヴェルディユースと初優勝を狙うヴィッセル神戸との対戦となった。前半8分には東京ヴェルディが得点王に並ぶ南選手のゴールで先制点を挙げる。ヴィッセル神戸U-18も反撃に出るがチャンスもゴールに結びつかず、試合終了間際の岩波選手のフリーキックが枠を外れ、そのまま試合終了。東京ヴェルディユースが昨年に引き続き連覇を果たし14回目となる優勝を成し遂げた。なお、今大会より新設された高1、高2の選手を対象としたベストヤングプレーヤー賞には東京ヴェルディユースの中島翔哉選手が選出された。

急きょ開催を引き受けて頂いた、群馬県サッカー協会ならびに群馬クラブユースサッカー連盟をはじめとする関係者の方々のご尽力により、大会を無事に終えることができた。

(15) 第90回全国高等学校サッカー選手権大会

期 間: 12月30日(金)~2012年1月9日(月・祝)
決 勝: 2012年1月9日(月・祝) 東京/国立競技場
船橋市立船橋高等学校 2-1 (延長 2-1) 三重県立四日市中央工業高等学校
優 勝: 船橋市立船橋高等学校 (千葉県)
準優勝: 三重県立四日市中央工業高等学校 (三重県)
第3位: 大分高等学校 (大分県)
尚志学園尚志高等学校 (福島県)
フェアプレー賞: なし

入場者数：43,884人

90回を迎える本大会は、都道府県代表48校により国立競技場、国立西が丘サッカー場など9会場で開催した。決勝は、船橋市立船橋高等学校（市船）と三重県立四日市中央工業高等学校（四中工）との伝統校同士の対戦となった。両校からの大応援団を含む4万人を超える観衆が見守る中、前半開始早々に、四中工 浅野選手が先制点を挙げる。この得点で主導権を握った四中工は、厚みのある多彩な攻撃でゴールに迫る。対する市船は、四中工の切替えの早い守備に苦しみ、本来の市船らしい展開ができないまま前半終了。

後半になると、共に積極的にゴールを目指す激しい展開となり、終了間際、市船 和泉選手がCKから同点としゲームを振出しに戻した。延長戦に入っても市船の攻勢は変わらず、最後は市船 和泉選手が決勝ゴールを決めて日本一を手中に収めた。四中工の粘り強い守備、それを打ち破った市船の破壊力ある攻撃が、90回記念大会の決勝に相応しい好ゲームを演出した。

本大会は開幕戦から全体的に天候にも恵まれ、多くのスポンサーと運営担当者ほか関係者のご尽力により、無事に終了できた。

(16) 高円宮杯第23回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

期 間：12月23日(金・祝)～29日(木)

会 場：福岡県、大分県、佐賀県、長崎県

決 勝：12月29日(木) 13:00キックオフ 大分/大分銀行ドーム

柏レイソルU-15 0-1 (0-1) 京都サンガF.C U-15

優 勝：京都サンガF.C U-15 (京都府)

準優勝：柏レイソルU-15 (千葉県)

第3位：ジュビロ磐田U-15 (静岡県)

〃：名古屋グランパスU-15 (愛知県)

フェアプレー賞：柏レイソルU-15 (千葉県)

得点王：大島 康樹 (柏レイソルU-15) 7得点

入場者数：1,759人

本年度より1回戦から決勝までセントラル方式にて実施し、九州各都道府県で開催した。

1回戦ではJクラブが強さを発揮し、中学校チームや地域クラブに大量得点で勝利するなど強豪チームが順当に勝ち上がった。結果的に、2回戦に進出した16チーム中、Jクラブ12チーム、地域クラブ4チームとなった。

2回戦以降もJクラブが順当に勝ち進み、中でも柏レイソルU-15は、関東地域リーグを1位で突破した実力通り、1回戦でサガン鳥栖U-15唐津を9-0で破ると、その勢いのままに2回戦、準々決勝でも対戦チームを圧倒、準決勝では連覇を狙う名古屋グランパスU-15を破り、決勝に駒を進めた。また、プレミアカップ覇者の関西第3シード京都サンガF.C U-15も順当に勝ち上がり、最大の武器の守備力を活かして決勝進出を果たした。

決勝は、攻撃の柏レイソルU-15と守備の京都サンガF.C U-15の対戦となり、前半より京都サンガF.C U-15が優位に試合を進め、前半32分に大西選手は鮮やかに先制点を挙げる。後半に入ると柏レイソルU-15が反撃に出るが、京都サンガF.C U-15は安定した守備力で、結果的に0-1のスコアで逃げ切り、京都サンガF.C U-15が初優勝を果たした。

フェアプレー賞は大会を通じて警告の無かった柏レイソルU-15が受賞。得点王も柏レイソルU-15大島 康樹選手が7得点で受賞した。本大会は全日程天候に恵まれ、主管協会、協賛・協力社の方々のご尽力により、無事に終了した。

(17) adidas CUP 2011 第26回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

期 間：8月14日(日)～23日(火)

会 場：北海道/帯広の森陸上競技場、帯広の森球技場、グリーンパーク、中札内交流の杜

決 勝：8月23日(火) 帯広の森陸上競技場

ガンバ大阪ジュニアユース 2-5(1-4) 清水エスパルスジュニアユース

優 勝：清水エスパルスジュニアユース

準優勝：ガンバ大阪ジュニアユース
第3位：京都サンガF.C U-15、ヴィッセル神戸 U-15
フェアプレー賞：京都サンガF.C U-15
MVP：北川 航也（清水エスパルスジュニアユース）
MIP：高木 彰人（ガンバ大阪ジュニアユース）
得点王：北川 航也（清水エスパルスジュニアユース）

日本のクラブユース(U-15)の頂点を争う大会として、今年で26回目を迎えた本大会は、東日本大震災の影響でJヴィレッジが利用できなくなり、北海道 帯広で開催することとなった。決勝戦は、連覇を狙う清水エスパルスジュニアユースと、初優勝を狙うガンバ大阪ジュニアユースとの対決となった。

試合は清水エスパルスジュニアユースが3分に西澤選手の得点で幸先よく先制し試合を優勢に進め、前半を4-1で終える。ガンバ大阪ジュニアユースも反撃をするものの、負傷退場したFW高木選手の抜けた影響もあり、後半の追い上げも1点にとどまり、5-2で清水エスパルスジュニアユースが勝利した。この結果、清水エスパルスジュニアユースが連覇を果たし、5回目の優勝を果たした。MVPと得点王には清水エスパルスジュニアユースの北川選手が選ばれ、MIPには負傷退場したものの大会期間を通じてチームの決勝進出の原動力となった高木選手が選ばれた。観客479人のもと新しい開催地での大会を主管協会、協賛・協力社の方々のご尽力により、無事に終えることができた。

(18) メニコンカップ 2011 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)

開催日：9月11日(日)
会場：愛知/名古屋市瑞穂球技場
対戦：オールイースト・東軍 1-4 (1-2) オールウエスト・西軍
MVP：井手口 陽介 (WEST/ガンバ大阪ジュニアユース)
敢闘賞：山崎 拓海 (WEST/ガンバ大阪ジュニアユース)
望月 大 (WEST/清水エスパルスジュニアユース)
入場者数：8,984人

第17回を迎える「メニコンカップ2011 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)」は、adidas CUP2011 第26回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会の優秀選手に選出された選手およびデベロッパカップ2011のMVP/MIP選手を一同に集めた大会として愛知県の名古屋市瑞穂球技場で開催した。

本年も、キックオフからU-15年代のオールスター戦らしい澁刺としたプレーを展開、前半を1-2で終えたが、後半はオールウエスト(西軍)が優勢に試合を進めて4-1で勝利を収めた。暑い中での試合となったが、9千人近い観客の中で精一杯のプレーを見せた。愛知県サッカー協会、協賛社の方々のご尽力により、無事に試合を終えることができた。

この結果により、通算成績はオールイースト(東軍)9勝、オールウエスト(西軍)8勝となった。

(19) 全国中学校体育大会/第42回全国中学校サッカー大会

期間：8月18日(木)～23日(火)
会場：滋賀/布引運動公園陸上競技場他
決勝：8月23日(火)
星稜中学校(石川県) 6-0 (4-0) 山口市立鴻南中学校(山口県)
優勝：星稜中学校(北信越地域代表・石川県)
準優勝：山口市立鴻南中学校(中国地域代表・山口県)
第3位：霧島市立国分中学校(九州地域代表・鹿児島県)
〃：那覇市立小祿中学校(九州地域代表・沖縄県)
フェアプレー賞：霧島市立国分中学校(九州地域代表・鹿児島県)

本大会は、天候にも恵まれた中、滋賀県大津市、野洲市、東近江市の各会場で開催した。また、芝生整備が行き届いた素晴らしいピッチコンディションのもと、32の出場チームによる熱戦が繰り広げられた。優勝候補の関東、東海勢のチームが準々決勝までで敗退、ベスト4には北信越地域代表1チーム・中国地域代表1チーム・九州地域代表2チームが進出した。

決勝は、星稜中学校と山口市立鴻南中学校の対戦となり、共に初出場であった。試合は序盤から星稜中学校が優勢に試合を進め、前半4分に大田選手が先制点を挙げる。その後も圧倒的に攻め続け前半だけで4点を挙げた。後半、山口市立鴻南中学校も反撃に出たが攻め切れず、星稜中学校が追加点を挙げて見事初優勝を飾った。

両チームともリスペクトの精神を守り、フェアプレーに徹した良い試合であった。

滋賀県サッカー協会をはじめ大会の関係者の方々のご尽力により、無事に大会を終えることができた。

(20) JFA プレミアカップ 2011 supported by NIKE

期 間：5月3日（火・祝）～5日（木・祝）

会 場：大阪/J-GREEN 堺

決 勝：5月5日（木・祝）

京都サンガ F.C. U-15 1-0 (1-0) 横浜 F・マリノスジュニアユース

優 勝：京都サンガ F.C. U-15 (関西第1代表・京都)

準優勝：横浜 F・マリノスジュニアユース (関東第1代表・神奈川)

第3位：清水エスパルスジュニアユース (東海第1代表・静岡)

神戸 FC ジュニアユース (関西第3代表・兵庫)

フェアプレー賞：神戸 FC ジュニアユース

観客数：200人

本大会は、昨年まで14歳以下の全国大会であったが、今年度より15歳以下の全国大会に変更しての開催となった。また、会場は東日本大震災の影響からJヴィレッジが使用できずにJ-GREEN 堺で開催した。

1次ラウンドは12チームを3グループに分かれてリーグ戦を行ない、決勝トーナメントは各グループ1位と、各グループ2位のうち成績最上位の1チームの計4チームが進出した。

1次ラウンドは多くの保護者や観戦者の見守る中、各ピッチにおいて熱戦が繰り広げられた。

決勝は京都サンガ F.C. U-15 と横浜 F・マリノスジュニアユースが世界大会への出場切符をかけて対戦することになった。両チーム一進一退の攻防を繰り広げたが、前半15分に京都サンガ F.C. U-15 が先制、前半を折り返した。後半は京都ペースで試合が進み、横浜 F・マリノスジュニアユースも度々ゴール前まで攻め込んだが、京都サンガ F.C. U-15 が1-0で逃げ切り、大会2連覇を達成した。

優勝した京都サンガ F.C. U-15 は、8月上旬にイギリス/マンチェスターで行なわれる世界大会「マンチェスター・ユナイテッド・プレミアカップ・ワールド・ファイナルズ」への出場権を獲得した。

大会期間中はピッチコンディションも良く、主管協会、協賛社の(株)ナイキジャパン様、関係各者のご尽力により、無事に大会を終えることができた。

(21) 第35回全日本少年サッカー大会

期 間：8月1日(月)～6日(土)

会 場：静岡/時之栖裾野グラウンド、愛鷹広域公園多目的競技場

決 勝：柏レイソル 5-2 (延長 5-2) 名古屋グランパス

優 勝：柏レイソル (千葉)

準優勝：名古屋グランパス (愛知)

第3位：ディアブロッサ高田 FC (奈良)、大宮アルディージャ (埼玉)

本大会は、東日本大震災の影響から会場をJヴィレッジから急遽、静岡県の時之栖スポーツセンター裾野グラウンドに変更して開催した。また、8人制で行われる初めての大会となった。

1次ラウンドは出場48チームを4チームずつ12グループに分けてリーグ戦を行った。上位2チームが2次リーグへ進出する方式で行われ、例年上位進出を果たしている強豪チームが順当に2次ラウンドに勝ち上がった。

2次リーグは、1次ラウンド各グループ上位2チーム、計24チームを3チームずつ8グループに分けてリーグ戦を行った。各グループ1位のみが決勝トーナメントに進出するため、1次ラウンドにも増して熱戦が繰り広げられた。

決勝トーナメントは、8チーム中6チームがJクラブの下部組織となり、育成年代においてもそのレベルの高さを示した。

決勝は柏レイソルと名古屋グランパスが、2-2で延長戦に突入する接戦を繰り広げたが、延長で得点を重ねた柏が5-2で名古屋を下し、見事優勝した。

急な会場移転にも関わらず、主管を受けた静岡県サッカー協会と会場の時之栖スポーツセンター、スポンサー各社のご尽力、サポート体制のもと、大きな事故もなく大会を無事に終了することができた。

(22) 第66回国民体育大会(サッカー競技)

期 間：10月2日(日)～6日(木)

会 場：山口/山陽小野田市、山口市、下関市

(成年男子)

期 間：10月2日(日)～5日(水)

決 勝：10月5日(水) 山口/下関市宮下関陸上競技場

鹿児島県 1-0 (0-0) 秋田県 ※鹿児島県は初優勝

優 勝：鹿児島県

準優勝：秋田県

第3位：広島県

(女子)

期 間：10月3日(月)～6日(木)

決 勝：10月6日(木) 山口/山口きらら博記念公園サッカー・ラグビー場

大阪府 1-0 (0-0) 千葉県 ※大阪府は初優勝

優 勝：大阪府

準優勝：千葉県

第3位：岡山県

(少年男子)

期 間：10月2日(日)～6日(木)

決 勝：10月6日(木) 山口/おのだサッカー交流公園サッカー場

千葉県 0-0 (延長0-0) 静岡県

※両チーム優勝 千葉県は5年ぶり8回目、静岡は7年ぶり17度目の優勝

優 勝：千葉県、静岡県

第3位：広島県

(サッカー競技男女総合成績)

第1位：千葉県 (126点)

第2位：大阪府 (114点)

第3位：広島県 (106点)

第4位：鹿児島県 (94点)

第5位：静岡県 (70点)

第6位：秋田県 (66点)

第7位：岡山県 (58点)

第8位：神奈川県、山梨県、新潟県、愛媛県、宮崎県 (50点)

東日本大震災復興支援 第 66 回 国民体育大会「おいでませ山口国体」が、山口県山陽小野田市、山口市、下関市にて開催された。

成年男子は鹿屋体育大学を中心とした鹿児島県が初優勝、女子は大阪府が 2 連覇を狙った千葉県を下して初優勝し、少年男子は千葉県と静岡県が決勝に進み、延長前もつれ込む熱戦の末、両チーム優勝となった。千葉県はサッカー競技において昨年に続き 2 度目の男女総合優勝を果たした。なお、大会は開催自治体、山口県サッカー協会等関係者の、組織だったきめ細かな運営により、全日程滞りなく終了した。

(23) 第 18 回全国クラブチームサッカー選手権大会

期 間：10 月 28 日（金）～11 月 1 日（火）

会 場：千葉/市原緑地運動公園臨海競技場他

決勝戦：11 月 1 日（火）11：00 キックオフ 市原緑地運動公園臨海競技場

名古屋サッカークラブ 2-4（延長 2-4）VONDS 市原

結 果：優 勝 VONDS 市原（開催地/千葉/市原市）

準優勝 名古屋サッカークラブ（東海/愛知/名古屋市）

第 3 位 市川サッカークラブ（開催地/千葉/市川市）

習志野クラブ（開催地/千葉/習志野市）

第 18 回を迎えた本大会は、2008 年度から 24 チームで開催、国体の翌年開催として市原市と習志野市で開催した。本年から参加チーム数が 16 チームとなったが、開催地代表の千葉県・市原市・習志野市のチームがベスト 4 に入り大会を盛り上げてくれた。決勝は共に初優勝を狙う名古屋サッカークラブと地元 VONDS 市原の対戦となり、前半に名古屋が先制したが、後半に市原が追いつき延長に突入する接戦となった。結果、延長後半に底力を出した VONDS 市原が名古屋を振り切り見事優勝を勝ち取った。

(24) 第 21 回全国専門学校サッカー選手権大会

期 間：10 月 10 日（月・祝）～14 日（金）

会 場：大阪/J-GREEN 堺

決 勝：10 月 14 日（金）12：30 キックオフ J-GREEN 堺

甲賀健康医療専門学校 4-2（3-1）専門学校北海道体育大学校

優 勝：甲賀健康医療専門学校（関西/滋賀）

準優勝：専門学校北海道体育大学校（北海道）

第 3 位：日本ウェルネススポーツ専門学校（関東/東京）

第 4 位：東京スポーツ・レクリエーション専門学校（関東/東京）

今年で 21 回目を向かえる本大会は、本来であれば宮城県で開催予定であったが、東日本大震災の影響で、昨年と同会場の J-GREEN 堺での開催となった。大会期間中は好天に恵まれ、施設も素晴らしい好環境のもと、熱戦が繰り広げられた。

決勝は初優勝を狙う北海道体育大学校と 6 度目の優勝を目指す甲賀健康医療専門学校との対戦となった。前半から甲賀健康医療専門学校がリード、北海道体育大学校も点を取り返したが、逆転することはできず、甲賀健康医療専門学校が 2 年ぶり 6 度目の優勝を勝ち取った。

(25) 第 46 回全国高等専門学校体育大会 兼 第 44 回全国高等専門学校サッカー選手権大会

期 間：8 月 19 日（金）～23 日（火）

会 場：千葉/市原緑地運動公園臨海競技場他

決 勝：8 月 23 日（火）11：00 キックオフ 市原緑地運動公園臨海競技場

佐世保工業高等専門学校 0-4（0-2）鹿児島工業高等専門学校

優 勝：鹿児島工業高等専門学校（鹿児島県）

準優勝：佐世保工業高等専門学校（長崎県）

第 3 位：新居浜工業高等専門学校（愛媛県）

〃 徳山工業高等専門学校（山口県）
フェアプレー賞：新居浜工業高等専門学校（愛媛県）

本大会は本年度の大会開催を関東地区が担当し、サッカー競技は千葉県の本更津工業高等専門学校が本大会 2 度目の開催校として運営されることとなった。

大会期間中は天候にはあまり恵まれず曇り又は雨となったが、連日 30 度を下回る涼しい環境の中で熱戦が繰り広げられた。

決勝は本大会 10 回目出場で初優勝を目指す佐世保工業高等専門学校と、4 年ぶり 21 回目の優勝を狙う鹿児島工業高等専門学校との九州同士の対戦となった。

試合は鹿児島高専が優勢の試合展開となり前半 2 点リードして折り返した。後半に鹿児島高専が更に点を重ね優勝を勝ち取った。

(26) 全国高等学校総合体育大会(サッカー競技)

期 間：7 月 27 日（水）～8 月 3 日（水）

会 場：秋田/秋田市、男鹿市、にかほ市

決 勝：桐蔭学園高校（神奈川県第 2 代表）2-1（0-1）静岡学園高校（静岡県代表）

優 勝：桐蔭学園高校（神奈川県第 2 代表） ※初優勝

準優勝：静岡学園高校（静岡県代表）

第 3 位：流通経済大学付属柏高校（千葉県第 2 代表）、立正大湊南高校（島根県代表）

フェアプレー賞：桐蔭学園高校(神奈川県)

本大会は、秋田県下の 3 都市にて行われ、優勝候補の強豪校が相次いで敗れるという波乱展開からスタートし、ベスト 4 には関東勢 2 チーム、東海勢 1 チーム、中国勢 1 チームが進出した。決勝は、桐蔭学園高校と静岡学園高校が初の進出を果たし、八橋運動公園陸上競技場で行った。前半は互いに様子を伺う展開であったが、前半 12 分に静岡学園高校の渡辺選手が DF の一瞬の隙を付いて先制点を挙げると、その後は一転して桐蔭学園高校が攻めに講じ、前半 42 分に桐蔭学園高校の市村選手が豪快に同点ゴールを決めた。勢いに乗った桐蔭学園高校は、66 分角宮選手が混戦の中から逆転ゴールを入れて粘る静岡学園高校を振り切り、見事初優勝を飾った。両チーム共にフェアプレーで、攻撃重視の見応えのある試合を展開した。

万全な準備を頂いた秋田県サッカー協会ならびに関係者の方々の尽力により、大会を無事に終えることができた。

(27) J ユースカップ 2011 第 19 回 J リーグユース選手権大会

期 間：予選リーグ 10 月 22 日（土）～11 月 13 日（日）

決勝トーナメント 11 月 20 日（日）～12 月 25 日（日）

会 場：決勝 大阪/キンチョウスタジアム

結 果：優 勝 名古屋グランパスU18

第 2 位 セレッソ大阪U-18

第 3 位 清水エスパルスユース、サンフレッチェ広島 F.C. ユース

(28) 第 11 回全国シニア（60 歳以上）サッカー大会・シニア（70 歳以上）サッカーフェスティバル

期 間：5 月 21 日（土）～23 日（月）

会 場：岡山/美作ラグビー・サッカー場他

決勝戦：シニア 60 大会

5 月 23 日（月）13：30 キックオフ 美作ラグビー・サッカー場

浜松怪童クラブ 1-1（PK4-5）愛知県選抜

結 果：シニア 60 大会

優 勝 愛知県選抜（東海/愛知）

第 2 位 浜松怪童クラブ（東海/静岡）

第 3 位 NPO 法人大阪フットボールクラブ（関西/大阪）

函館四十雀 60 (北海道)
シニア 70 フェスティバル (グループ優勝)
中国連合、静岡県選抜 70、愛知選抜、兵庫県シニア選抜 70

本大会は、シニア 60 の 16 チーム、シニア 70 の 14 チームを迎え、岡山県的美作ラグビー・サッカー場で開催した。60 歳以上の大会は、第 10 回大会より決勝トーナメントを加え、日本一を決定する方式に変更した。参加チームのモチベーションは高く、激しいプレーが目立った。

決勝は、1 次ラウンドで昨年の覇者である千葉に勝った愛知県選抜と東京、佐賀、広島勢と強豪揃いのリーグを勝ち抜いた浜松怪童クラブとの東海同士の対戦となった。前半、チャンスから愛知選抜が先制したが、後半、浜松怪童クラブが猛攻をかけて同点とした。接戦の末、試合はPK戦となり、愛知選抜が 5-4 で見事初優勝した。

5 回目となるシニア (70 歳以上) フェスティバルは、東日本大震災の影響により参加 14 チームにより開催した。各グループ優勝を決定する方式で各チームとも 3 日間のサッカーを楽しまれた。

岡山県サッカー協会のご尽力により、大会初日のレセプションは盛大、かつ、和やかな雰囲気で開催され、各チームの親交を温めることができた。

(29) 第 10 回全国シニア (50 歳以上) サッカー大会

期 間：6 月 25 日 (土)～27 日 (月)

会 場：静岡/藤枝総合運動公園サッカー場他

決 勝：6 月 27 日 (月) 12:30 キックオフ 藤枝総合運動公園サッカー場
静岡県選抜 50 1-1 (PK4-1) 京都府シニア 50

観客数：100 名

優 勝：静岡県選抜 50 (開催地/静岡)

準優勝：京都府シニア 50 (関西/京都)

第 3 位：トヨペット クラブ (関東 2/東京)
古河壮年サッカー愛好会 (関東 1/茨城)

本大会は 10 回目を迎え、静岡県の藤枝市総合公園サッカー場、藤枝市民グラウンド、中外製薬工業株式会社藤枝工場グラウンドで開催した。1 次ラウンドは各地域を勝ち抜いた 16 チームによる質の高い試合で、熱戦が繰り広げられた。

決勝は蒸し暑さの中、接戦の準決勝を勝ち抜いた静岡県選抜 50 と 2 大会連続決勝進出の京都府シニア 50 との対戦となった。前半、静岡が先制したが京都が追いつき、後半はともに追加点を奪えず PK 戦突入となった。静岡県選抜 50 の GK が 2 本続けて阻止をして 4-1 で優勝を飾った。

大会期間中は芝の状態が良く、静岡県サッカー協会のスムーズな競技運営により、無事大会を終了することができた。

(30) 日本スポーツマスターズ 2011 (サッカー競技)

期 間：9 月 16 日 (金)～20 日 (火)

会 場：石川/スカイパークこまつ翼他

決勝戦：9 月 20 日 (火) 13:00 キックオフ スカイパークこまつ翼
愛知県選抜マスターズ 1-0 (0-0) 藤枝フットボールクラブ

結 果：優 勝 愛知県選抜マスターズ (愛知県代表)

準優勝 藤枝フットボールクラブ (静岡県代表)

第 3 位 宮崎県選抜 (宮崎県代表)

山梨マスターズ (山梨県代表)

今回で 11 回目を迎える本大会は 16 チーム参加により石川県のスカイパークこまつ翼、小松市民センター多目的広場で開催した。期間中は 30 度を超える猛暑日、風雨により 23 度と肌寒い日もあるコンディションとなった。19 日の高円宮妃殿下の御成りは風雨の強い中でのとなった

が無事終了できた。

17日には本大会シンボルメンバーである北澤 豪特任理事のサッカー教室に、小学6年生107名が参加し盛況をきわめた。

40歳以上のシニア年代とはいえ競技性を重視した大会のため、質の高いプレーにより熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、共に初優勝を目指す東海勢同士で愛知県選抜マスターズと藤枝フットボールクラブの対戦となった。前半から接戦となり、後半になって愛知県選抜マスターズがチャンスを生かし先制、見事優勝を飾った。

(31) 第24回全国スポーツ・レクリエーション祭スポレクエコとちぎ 2011 壮年サッカー大会

期 間：11月5日(土)～8日(火)

会 場：栃木/栃木県総合運動公園サッカー場他

決勝戦：各グループリーグのみ実施（同位の場合は抽選）

優 勝：韓国、千葉県シニア、焼津飛魚サッカークラブ、高麗サッカークラブ 50、
四日市フットボールクラブ、せんとかんSC、岐阜県選抜、埼玉シニアFC

本大会は、「とびっきり栃木でいい汗いい出会い」のスローガンのもと日韓スポーツ交流事業で来日した韓国チームを含め、全国各地から45チームを迎え、栃木県総合運動公園会場と宇都宮市河内総合運動公園会場で開催した。期間中好天に恵まれ、チーム間・大会ボランティアとの交流も盛んに行われた。

なお、今回でスポレクは終了される。

(32) PUMA CUP 2012 第17回全日本フットサル選手権大会

期 間：2012年3月9日(金)～11日(日) 1次ラウンド 静岡/エコパアリーナ、大阪/中央体育館

2012年3月16日(金)～18日(日) 決勝トーナメント 東京/代々木体育館

決 勝：2012年3月18日(日) 14:30 キックオフ

シュライカー大阪 3-1 (1-1) バルドラル浦安

優 勝：シュライカー大阪

準優勝：バルドラル浦安

第3位：府中アスレティックFC

フェアプレー賞：府中アスレティックFC

昨年度大会が東日本大震災の影響で決勝トーナメントの途中で中止となったため、本年度の17回大会は2年ぶりのチャンピオンシップとなった。1次ラウンドを大阪市中央体育館、エコパアリーナ、決勝トーナメントを国立代々木競技場第一体育館にて開催、Fリーグクラブ10チームと地域予選を勝ち上がった14クラブによる熱戦が展開された。

Fクラブ以外で唯一決勝トーナメントに進出した関西地域代表のミキハウスだったが、1回戦でシュライカー大阪に敗れ、Fリーグクラブが意地を見せる結果となった。決勝戦は互いに堅守と攻撃力のあるシュライカー大阪とバルドラル浦安の対戦となったが、3-1で大阪が浦安を下し、15回大会に続く連覇を成し遂げた。本大会のMIPにはシュライカー大阪のエビーニョ選手が選ばれ、フェアプレー賞は府中アスレティックFCが受賞した。

(33) Fリーグ 2011 powered by ウイダーinゼリー

期 間：7月30日(土)～2012年2月12日(日)

会 場：セントラル：東京/国立代々木競技場第一体育館、大阪/大阪市中央体育館
千葉/船橋アリーナ

ホーム&アウェイ：全国各地

順 位：	優勝	名古屋オーシャンズ	勝点 61 点
	2 位	シュライカー大阪	勝点 60 点
	3 位	デウソン神戸	勝点 45 点
	4 位	バサジィ大分	勝点 42 点

5位	バルドラール浦安	勝点 37 点
6位	府中アスレティックFC	勝点 35 点
7位	ペスカドーラ町田	勝点 35 点
8位	湘南ベルマーレ	勝点 32 点
9位	エスポラーダ北海道	勝点 28 点
10位	ステラミーゴいわて花巻	勝点 13 点

入場者数：総入場者数 173,246 名（1 試合平均 1,283 名）

ホーム開催 136,356 名（1 試合平均 1,136 名）

セントラル開催 36,890 名（1 試合平均 2,459 名）

最優秀選手賞：森岡 薫（名古屋オーシャンズ／F P）

ベストファイブ：イゴール（シュライカー大阪／G K）

水上 玄太（エスポラーダ北海道／F P）

高橋 健介（バルドラール浦安／F P）

山田 ラファエル ユウゴ（府中アスレティックFC／F P）

森岡 薫（名古屋オーシャンズ／F P）

得点王：森岡 薫 34 得点（名古屋オーシャンズ／F P）

新人賞：室田 祐希（エスポラーダ北海道／F P）

優秀審判員賞：延本 泰一（フットサル国際審判員）

フェアプレー賞：デウソン神戸

Fリーグスペシャルプレーヤーアワード：三浦 知良（エスポラーダ北海道／F P）

開幕5周年という節目となるシーズンを迎えたFリーグ（日本フットサルリーグ）。昨シーズンに引続き、森永製菓株式会社様にタイトルスポンサーとしてご協賛いただき、Fリーグ 2011 powered by ウイダーinゼリーとして、平成23年7月30日（土）から平成24年2月12日（日）まで全27節135試合を開催した。開催形式は10チーム3回戦総当りで行い、セントラル開催を3節（15試合）、ホーム&アウェイ開催24節（120試合）で実施した。

3月11日（金）に発生した東日本大震災で、ステラミーゴ花巻、バルドラール浦安の両クラブも被害を受け、リーグ戦の開催が危ぶまれたが、スポンサー各社様をはじめ、関係者の皆様の尽力のおかげで、シーズンを予定通りスタートすることができた。また、サッカーファミリーの一員であるFリーグも、全10クラブ及び関係者の皆様からご協力を頂きながら支援活動を行い、被災地への継続的な復興支援活動の一環として、財団法人日本サッカー協会サッカーファミリー復興支援金への寄付を行った。

シーズン開幕前の6月には、カタールで開催されたAFCフットサルクラブ選手権において、名古屋オーシャンズが初の優勝を成し遂げ、2007年の開幕から5周年を迎えたFリーグが、アジアのフットサル界におけるトップリーグであることを証明することができた。

2011シーズンは多くの熱戦が生まれるとともに、リーグ通算100試合出場達成選手の誕生やリーグ通算3,000ゴールが記録された。2012年1月には、三浦知良選手がエスポラーダ北海道の選手としてFリーグに参戦し、Fリーグ、フットサルを多くの方々にご認知していただくきっかけとなった。そして、カップ戦でも頂点を競い合った名古屋オーシャンズとシュライカー大阪がシーズン終盤まで熾烈な優勝争いを繰り広げ、最終的に勝点1の差でシュライカー大阪を振り切った名古屋オーシャンズがリーグ5連覇を達成。日本最高峰のフットサルリーグとして、ファン・サポーターの皆様にも、多くの感動と興奮を届けることができた。

なお、2007年から参入していたステラミーゴいわて花巻が、日本フットサルリーグ要項「Fリーグの公式試合を充分に行えるだけの運営体制を有すること。」「健全な財政運営を継続的にやっていること。」が遵守されていないことから、2011年シーズンをもって退会するという残念な結果となった。

(34) Fリーグ大洋薬品オーシャンアリーナカップ 2011

期 間：7月21日（木）～24日（日）

会 場：愛知/大洋薬品オーシャンアリーナ

決 勝：7月24日（日）15：30 キックオフ

シュライカー大阪 0-5 (0-2) 名古屋オーシャンズ

入場者数：1,494人
優勝：名古屋オーシャンズ
準優勝：シュライカー大阪
第3位：バサジィ大分

Fリーグのカップ戦である「Fリーグ大洋薬品オーシャンアリーナカップ2011」は、7月21日から24日までの4日間、愛知県・名古屋市の大洋薬品オーシャンアリーナで開催した。本大会は、Fリーグの全10クラブに加えて、第11回FUTSAL地域チャンピオンズリーグ優勝チームのフウガ東京（関東リーグ2位）、準優勝チームのカプリング東久留米（関東リーグ1位）が参加し、12チームによる短期集中開催のトーナメント方式で実施した。Fリーグの公式大会に地域リーグのチームが参加するのは初めてのことであり、本大会は全国9地域フットサルリーグのチームに門戸を開くとともに、フットサルの振興と普及、競技レベルの向上、フットサル界のピラミッド作りへの第一歩となる大会となった。

決勝戦は過去の3大会と同じカードとなり、地元の名古屋オーシャンズとシュライカー大阪が対戦。大会を通じて無失点という圧倒的な強さを見せた名古屋オーシャンズは、決勝戦でも5-0でシュライカー大阪を破り、大会連覇を成し遂げた。

本大会を開催するにあたり、ご協賛いただいた大洋薬品工業株式会社をはじめとする各企業、主管となっていた財団法人愛知県サッカー協会等多くの関係者により、円滑な大会運営を行うことができた。

(35) 第7回全日本大学フットサル大会

期 間：8月26日（金）～28日（日）
会 場：大阪/舞洲アリーナ
決 勝：関西大学ビダFC 7-3（5-1）高知大学サッカー部プログレッソ
結 果：優 勝 関西大学ビダFC（開催地代表/大阪府）
準優勝 高知大学サッカー部プログレッソ（四国地域代表/高知県）
第3位 山口大学（中国地域代表/山口県）
第4位 神戸大学フットサル部フォルサゲレイラ（関西地域第1代表/兵庫県）
フェアプレー賞：高知大学サッカー部プログレッソ

全国各地域より12チームが出場し、4チーム×3グループにて1次ラウンド、各グループの1位とグループ2位チームのうち成績最上位1チームの4チームにて決勝トーナメントの大会方式で開催した。

ベスト4には大会4連覇を狙う神戸大学、昨年度第3位の順天堂大学のほか、開催地代表の関西大学、山口大学が進出し、熱戦を繰り広げた。

神戸大学は、準決勝で高知大学にPK戦の末敗れ、大会4連覇を高知大学に阻止された。決勝戦は初優勝を狙う関西大学と高知大学の顔合わせとなった。関西大学が前半に5得点をあげるなどの決定力が光り、高知大学も後半は2対2の接戦を繰り広げたが一步及ばず、神戸大学が優勝した。なお、本大会は主管の大阪府サッカー協会を中心に非常にスムーズな運営がなされ、大きな問題もなく無事に終了した。

(36) 第17回全日本ユース(U-15)フットサル大会/第2回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会

①第17回全日本ユース(U-15)フットサル大会

期 間：2012年1月7日（土）～9日（月・祝）
会 場：岐阜/岐阜メモリアルセンター
決 勝：2012年1月9日（月・祝）
スプレッド・イーグルFC函館 9-5（6-4） F.C.アルマ大垣 U-15
優 勝：スプレッド・イーグルFC函館（北海道地域代表）
準優勝：F.C.アルマ大垣 U-15（開催地代表/岐阜県）
第3位：アスペガスFC（関西地域代表/奈良県）
アンフィニマキFC（北海道地域代表）

フェアプレー賞：アスペガス FC（関西地域代表/奈良県） =2年連続=

②第2回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会

期 間：2012年1月8日(日)～9日(月・祝)

会 場：岐阜/岐阜メモリアルセンター

決 勝：2012年1月9日(月・祝)

丸岡ラックレディース 7-3 (4-1) ファンレディース FC

優 勝：丸岡ラックレディース（北信越地域代表/福井県）

準優勝：ファンレディース FC（東北地域代表/宮城県）

第3位：中津 FC ポマト（九州地域代表/大分県）

Y. S. C. C. コスモス（関東地域代表/神奈川県）

フェアプレー賞：ファンレディース FC（東北地域代表/宮城県）

今年で17回目となる男子と、第2回目となる女子のU-15フットサル大会が岐阜メモリアルセンターにて開催した。男女ともにレベルが向上し、男子は若々しいキック力を武器に激しい攻防が繰り広げられ、女子はチームワークやフットサル特有のスキルを活かしたプレーが随所に見受けられた。

男子はスプレッド・イーグルFC函館とアスペガスFCがともに2年連続でベスト4へ進出。開催地のF.C.アルマ大垣は、準決勝でアスペガスFCとの延長戦までもつれ込む大接戦を演じ決勝へ。決勝は、一進一退の攻防となったが、スプレッド・イーグルがアルマ大垣を終始リードし、優勝を決めた。

女子は、昨年度のバーモントカップで初の女子チームとして注目された丸岡ラックレディースが、前回に続き出場して大会期間を通し唯一全勝の成績で優勝を決めた。

運営全般に関しては、岐阜県サッカー協会の協力のもと、無事に終えることが出来た。

(37) バーモントカップ第21回全日本少年フットサル大会

期 間：2012年1月4日(水)～6日(金)

会 場：東京/駒沢体育館

決 勝：2012年1月4日(水) 東京/駒沢体育館

FCトッカーノ 6-1 (0-0) ベガルタ仙台ジュニア

優 勝：FCトッカーノ（東京都）

準優勝：ベガルタ仙台ジュニア（宮城県）

第3位：鹿島アントラーズジュニア（茨城県）

ファナティコス（沖縄県）

フェアプレー賞：FCトッカーノ（東京都）

本年度も全国48チームの代表により本大会が開催された。

本大会は、48チームを4チーム12グループに分け、リーグ戦形式による1次ラウンド、各グループ1位とワイルドカード（各グループ2位の中で、勝点上位4チーム）の16チームによるノックアウト方式の決勝トーナメントの大会方式で開催した。決勝トーナメント1回戦では、ワイルドカード4チームがすべて勝利を収めるなど、非常に拮抗したレベルの高い試合が繰り広げられた。

決勝戦は、FCトッカーノとベガルタ仙台ジュニアの対戦となり、先制こそ許したものの、残り3分間で一気に6点を決めたFCトッカーノが見事優勝を飾った。

大会2日目には元フットサル日本代表監督のアデマール・ペレイラ・マリーニョ氏をはじめ、三浦淳寛氏、福西崇史氏、山郷のぞみ氏、丸山桂里奈氏らを招いてのエキジビションマッチやじゃんけん大会が行なわれ、非常に盛況であった。

運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

なお、準々決勝1試合および準決勝以降の全3試合において、試合終了後に審判員によって両チームに対してグリーンカードが提示された。白熱した試合の中にもフェアプレーが徹底され、リスペクトあふれる光景が随所に見受けられた。

(38) 第8回全日本女子フットサル選手権大会

期 間：11月4日（金）～6日（日）
会 場：兵庫/グリーンアリーナ神戸
決 勝：11月6日（日） 14：30 キックオフ
 アルコイリス 3-1 (1-0) アマレーロ/峰FC
優 勝：アルコイリス（関西地域第1代表・兵庫県）
準優勝：アマレーロ/峰FC（関東地域第1代表・栃木県）
第3位：カフリングボーイズ東久留米（関東地域第2代表・東京都）
 ヴェイル（関西地域第2代表・大阪県）
フェアプレー賞：アルコイリス

決勝戦は関西地域代表のアルコイリス 対 関東地域代表のアマレーロ/峰FCの対戦となった。日本一を決めるにふさわしく、白熱した試合展開となったが、結果的にアルコイリスが3-1でアマレーロをくだし、優勝した。

運営全般に関しては、兵庫県サッカー協会を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(39) 第33回全日本女子サッカー選手権大会

期 間：12月3日（土）～2012年1月1日（日・祝）
会 場：東京/国立競技場他
決 勝：2012年1月1日（日・祝）10：30 キックオフ 国立競技場
 INACレオネッサ 3-0 (1-0) アルビレックス新潟レディース
優 勝：INAC神戸レオネッサ（なでしこ/兵庫）
準優勝：アルビレックス新潟レディース（なでしこ/新潟）
第3位：日テレ・ベレーザ（なでしこ/東京）
 〃：岡山湯郷Belle（なでしこ/岡山）
フェアプレー賞：INAC神戸レオネッサ
入場者数：20,977人（決勝）

なでしこリーグ所属9チームに地域代表の23チームを加えた32チームが参加し、3回戦からはなでしこリーグ今季前半戦終了時点の上位8チームが出場する形式にて開催した。

12月3日（土）に開幕し、1回戦は兵庫・三重、2回戦は静岡・香川、3回戦は岡山・広島、準々決勝を埼玉・兵庫の各県会場で、準決勝と決勝戦は東京都の国立競技場で開催した。

準決勝は、2年連続のベスト4進出となったアルビレックス新潟レディースと日テレ・ベレーザ、昨年優勝のINAC神戸レオネッサと岡山湯郷Belleのなでしこリーグ勢の対決となった。アルビレックス新潟は2-1で日テレ・ベレーザを破り、チームとしては初の決勝進出を果たした。INAC神戸レオネッサは4-1で岡山湯郷Belleを破り、2年連続の決勝進出となった。

決勝戦は、国立競技場で、約2万1千人の観客が見守る中、INAC神戸レオネッサとアルビレックス新潟レディースとの対戦となった。前半終了間際の44分にINAC神戸レオネッサが先制、そのまま1-0で折り返した。後半に入っても一進一退の攻防が続いたが、51分に2点目を、70分にも得点を追加し3-0でINAC神戸レオネッサが大会連覇を飾った。これでなでしこリーグ優勝とともに2冠を達成した。

(40) プレナスなでしこリーグ2011

期 間：2011年4月29日（金・祝）～11月20日（日）
会 場：全国各地
順 位：優 勝 INAC神戸レオネッサ
 準優勝 日テレ・ベレーザ
 3 位 浦和レッドダイヤモンズレディース

- 4 位 岡山湯郷 Belle
- 5 位 アルビレックス新潟レディース
- 6 位 伊賀フットボールクラブくノ一
- 7 位 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース
- 8 位 A S エルフェン狭山 FC
- 9 位 福岡 J・アンクラス

プレナスなでしこリーグ 2012 は I N A C 神戸レオネッサが 13 勝 0 敗 3 引分けの無敗で、初優勝を決めた。7 月の F I F A 女子ワールドカップ優勝後は、過去最高の入場者数（24, 546 人 / 8 月 6 日アルビレックス新潟レディース v s I N A C 神戸レオネッサ @ 東北電力ビックスワンスタジアム）を記録した。※東日本大震災の影響により東京電力女子サッカー部マリーゼが活動休止した為、9 チームでリーグ戦を開催。

(41) プレナスなでしこリーグカップ 2011

東日本大震災により中止

(42) なでしこリーグオールスター2011

「東日本大震災復興支援チャリティーマッチ がんばろうニッポン！」参加のため開催せず

(43) プレナスチャレンジリーグ 2011 EAST/WEST

期 間：4 月 10 日(日)～9 月 25 日(日)

会 場：全国各地

順 位：E A S T

- 優 勝 常盤木学園高等学校
- 2 位 J F A アカデミー福島
- 3 位 スフィーダ世田谷 F C
- 4 位 日本体育大学女子サッカー部
- 5 位 A C 長野パルセイロ・レディース
- 6 位 ノルディーア北海道

W E S T

- 優 勝 FC 高梁吉備国際大学
- 2 位 スペランツァ F . C . 高槻
- 3 位 ジュ ブリーレ 鹿児島
- 4 位 静岡産業大学 磐田ボニータ
- 5 位 バニーズ京都 S C
- 6 位 アギラス神戸

EAST の常盤木学園高等学校は 2 年連続の優勝を果たし、WEST の F C 高梁吉備国際大学はチャレンジリーグ昇格 1 年目で初優勝を果たした。

(44) 2011 なでしこリーグ & チャレンジリーグ入替戦

東日本大震災の影響で 9 チームにて開催していたなでしこリーグに、なでしこリーグ準加盟資格を持った WEST 2 位のスペランツァ F . C . 高槻が自動昇格することになった為、入替戦は開催せず。

(45) 2011 なでしこリーグ & チャレンジリーグ入替戦出場チーム決定戦

スペランツァ F . C . 高槻が自動昇格した為、開催せず。

(46) 2011 チャレンジリーグ入替戦

開催日：第1戦 11月13日(日)、第2戦 11月19日(土)

会場：第1戦 愛媛/北条、第2戦 北海道/東鴈来

出場チーム：ノルディニア北海道(チャレンジリーグ EAST6位)

愛媛FC(四国リーグ1位 ※チャレンジリーグ入替戦予選大会2位)

結果：第1戦 愛媛FC 2-1(0-1) ノルディニア北海道

第2戦 ノルディニア北海道 1-1(0-0) 愛媛FC

地域リーグから昇格を目指す愛媛FCレディースのホームで行われた第1戦、チャレンジリーグのノルディニア北海道が13分に先制し前半を終える。後半愛媛FCレディースがホームの利を活かし猛攻をかけ、71分、84分とゴールを決め、逆転に成功し第1戦目を勝利した。

ノルディニア北海道のホームで行われた第2戦、ホームのノルディニア北海道が56分に先制したが、79分に同点ゴールを決められ、第2戦は1対1の同点となった。

2試合の結果、1勝1引き分けで愛媛FCレディースのチャレンジリーグ昇格が決定した。

ノルディニア北海道は、北海道女子リーグへの降格が決まった。

(47) 2011 チャレンジリーグ入替戦予選大会

日時：11月13日(木)～16日(日)

会場：静岡/時之栖

参加チーム：つくばフットボールクラブ(茨城)

ジャパンサッカーカレッジレディース(新潟)

清水第八プレアデス(静岡)

豊田レディースフットボールクラブ(愛知)

愛媛FCレディース(愛媛)

益城ルネサンス熊本フットボールクラブ(熊本)

結果：1位 ジャパンサッカーカレッジレディース(新潟L)

2位 愛媛FCレディース(東京)

6チームによるトーナメント戦を時之栖裾野グラウンドで開催した。1位がチャレンジリーグへの自動昇格。2位がチャレンジリーグ最下位チームとの入替戦出場をかけ、激戦が繰り広げられた。

昇格をかけた準決勝第1戦の対戦カードは愛媛FCレディース対つくばFCとの対戦となり、3対1で愛媛FCレディースが勝利し決勝戦にコマを進めた。準決勝第2戦の対戦カードはジャパンサッカーカレッジレディースvs益城ルネサンス熊本フットボールクラブの対戦となり、3対1でジャパンサッカーカレッジレディースが勝利し、決勝戦は愛媛FCレディースvsジャパンサッカーカレッジレディースの対戦となった。

決勝戦は8分にジャパンサッカーカレッジレディースが先制し、53分に愛媛FCレディースが同点とするも、69分にジャパンサッカーカレッジレディースが決勝点を決め、1対2でジャパンサッカーカレッジレディースが勝利し、チャレンジリーグ昇格を決めた。2位になった愛媛FCレディースは「チャレンジリーグ入替戦」に出場することになった。

(48) 2011 チャレンジリーグ最下位決定戦

WEST6位アギラス神戸の退会により、開催せず。

(49) TOYOTA V i t z CUP

日時：11月30日(水) 19:15キックオフ

会場：東京/国立競技場

対戦：INAC神戸レオネッサ(プレナスなでしこリーグ2011優勝チーム)

対アーセナル・レディースFC(イングランド女子スーパーリーグ優勝チーム)

結 果： I N A C神戸レオネッサ 1-1 (0-0) アーセナル・レディーズFC
入場者数：11,005人
最優秀選手：チ ソヨン選手 (I N A C神戸レオネッサ)

2011年から開催されているイングランド女子スーパーリーグ初代優勝チームとプレナスなでしこリーグ2011優勝チームとの国際親善試合を国立競技場で行われた。ヨーロッパチームを招待しての国際親善試合は、リーグとしても初の試みであった。7月の女子ワールドカップ予選リーグでなでしこジャパンが唯一1敗したイングランド女子代表選手も所属するチームの来日したこともあり、注目される試合となった。試合は後半にチ ソヨン選手のゴールでI N A C神戸が先制するも8分後に同点とされ、1-1の同点で試合を終了。平日のナイターにもかかわらず約1万人の女子サッカーファンが来場、無事大会を終了した。

(50) 2012 日韓女子リーグチャンピオンシップ

日 時：2012年3月15日(木) 19:00キックオフ
会 場：兵庫/ホームズスタジアム神戸
対 戦：I N A C神戸レオネッサ(日本・プレナスなでしこリーグ2011優勝)
対 高陽大教ヌンノピ(韓国・I B K W K・リーグ2011優勝)
結 果：I N A C神戸レオネッサ 3-0 (1-0) 高陽大教ヌンノピ
入場者数：2,219人

3回目を迎えた本大会、試合はI N A C神戸レオネッサ キャプテン大野選手の先制点に続き、途中入場した新加入・京川選手の2ゴールによりI N A C神戸レオネッサが勝利した。なでしこリーグチームの3連覇となった。本大会は平日ナイターで、地元・神戸のチームが出場したこともあり多くの方が来場した。

(51) 第20回全日本大学女子サッカー選手権大会

開催日：11月25日(金)～27日(日)、2012年1月3日(火)・5日(木)
会 場：大阪/J-GREEN 堺、東京/西が丘サッカー場・国立競技場
決 勝：2012年1月5日(木) 11:30キックオフ 国立競技場
日本体育大学 1-1 (0-0) 神奈川大学
優 勝：神奈川大学(関東2)、日本体育大学(関東3)
第3位：大阪体育大学(関西1)、吉備国際大学(中国)
フェアプレー賞：大阪体育大学
入場者数：8,212人(決勝)

各地域代表16チームが参加する1次ラウンドを11月にJ-GREEN 堺で開催、勝ち上がった4チームが年明けの1月3日に準決勝を西が丘サッカー場、決勝は全日本大学選手権大会決勝と同日同会場の国立競技場で開催した。

決勝は、3年ぶりに決勝進出を果たした日本体育大学と、大会初優勝を目指す神奈川大学との対戦となった。前半は両チームとも拮抗した戦いで無得点のまま折り返した。61分に神奈川大学が先制、勢いは神奈川大学へと思われたが、74分に日本体育大学はコーナーキックのチャンスを活かし同点へと持ち込み後半を終了した。その後延長戦に突入するも、両チームとも決定機を決め切れずそのまま試合終了した。大会規定によりPK戦は行わず、両チーム優勝となった。これにより、日本体育大学は3年ぶりの優勝、神奈川大学は大会初優勝を飾った。表彰式は男子の決勝戦後に合同で行い、盛大な雰囲気の中で大会が無事終了した。

(52) 第20回全日本高等学校女子サッカー選手権大会

期 間：7月22日(金)～29日(金)
会 場：静岡/スポーツ交流の里ゆめりあ、ヤマハスタジアム他
決 勝：7月29日(金) 10:00キックオフ ヤマハスタジアム

大阪桐蔭高等学校 1-3 (1-1) 常盤木学園高等学校
優勝：常盤木学園高等学校 (東北 1・宮城)
準優勝：大阪桐蔭高等学校 (関西 3・大阪)
第3位：十文字中学高等学校 (関東 3・東京)
〃 修徳高等学校 (関東 7・東京)
フェアプレー賞：常盤木学園高等学校
入場者数：1,489人 (決勝)

磐田市での開催は8年目となり、大会は20周年を迎えた。なでしこジャパンのワールドカップ優勝の余韻が残る中、未来のなでしこ達は、各地域を勝ち抜いた32チームのノックアウト方式のトーナメントにて開催、熱戦を繰り広げた。

決勝戦は、初優勝を目指す大阪桐蔭高等学校と2年振り4度目の優勝を狙う常盤木学園高等学校との対戦となった。前半11分、常盤木学園が幸先よく先制する。しかし大阪桐蔭も何度も攻め込み、前半終了間際、ついに1点を返し同点で前半を折り返した。後半、運動量の落ちない常盤木学園が2点を挙げて大阪桐蔭を突き放した。大阪桐蔭も諦めずに攻め込むもそのまま追いつくことが出来ず試合終了。常盤木学園が2年振り4度目の優勝を飾った。

共催の磐田市、主管の静岡県サッカー協会等のご尽力により、無事大会を終えることが出来た。来年からインターハイ参入もあり、この大会は冬へ移行するが、より一層盛り上がるよう努力していきたい。

(53) JOCジュニアオリンピックカップ 第15回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会

期間：2012年1月3日(火)～8日(日)
会場：千葉/市原スポレクパーク、姉崎公園姉崎サッカー場、市原緑地運動公園臨海競技場
決勝：2012年1月8日(日)13:00キックオフ 市原緑地運動公園臨海競技場
日テレ・メニーナ 1-0(延長1-0) 常盤木学園高等学校
優勝：日テレ・メニーナ(関東2・東京)
準優勝：常盤木学園高等学校(高校女子1・宮城)
第3位：常葉学園橘高等学校(東海2・静岡)
第4位：日ノ本学園高等学校(関西・兵庫)
フェアプレー賞：日テレ・メニーナ
入場者数：325人(決勝)

本年度は千葉県での開催となった。9地域より選出された13チームと夏の高校選手権の上位2チーム、それに開催地枠の1チームを加えた合計16チームを4チームずつ4グループに分け1次ラウンド、各グループ上位1チームが決勝トーナメントに進出する大会形式で開催した。

期間中は天候にも恵まれ、雨が降ることはなかった。ただ大会初日は強風が時折吹き、チームベンチを覆うテントも揺られたため、安全を考慮しテント使用を見送った。

1次ラウンドの試合においては選手たちの諦めない姿勢が伝わってくる熱戦が各会場で繰り上げられ、グループ首位となった4チームが決勝ラウンドに進出した。

決勝ラウンドは市原緑地運動公園臨海競技場で行われた。最終日の3/4位決定戦は、初のベスト4進出となった常葉学園橘と昨年3位の日ノ本学園との対戦となった。互いに譲らず点の取り合いとなったが、90分+3に劇的な勝ち越しゴールを決めた常葉学園橘が4-3で銅メダルを獲得した。

決勝戦は、連覇を目指す日テレ・メニーナと3年ぶりの優勝を目指す常盤木学園の対戦となった。前半、後半とも一進一退の攻防が続くものの、両チーム決定機を活かしきれない展開が続き、そのまま90分が終了。延長戦に入り、ショートパスを繋いでリズムを作る日テレが徐々に常盤木の動きを制し始めた。延長後半6分にはその勢いが決定機を作り、No.7中里のゴールへと実を結んだ。試合終了までの残り時間は常盤木学園の猛攻が続いたが、体を張った守備で猛攻を耐えしのいだ日テレ・メニーナが大会連覇を果たした。

大会全体としては、千葉県サッカー協会ご尽力により、無事成功に終わった。

(54) 第16回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会

期 間：8月8日（月）～12日（金）

会 場：大阪/J-GREEN 堺スタジアム（S1）

決 勝：8月12日（金） 12：00キックオフ

浦和レッドダイヤモンドズレディースジュニアユース 0-0（PK4-3）

アルビレックス新潟レディース U-18

優 勝：浦和レッドダイヤモンドズジュニアユースレディース（関東1・埼玉）

準優勝：アルビレックス新潟レディース U-18（北信越・新潟）

第3位：セレッソ大阪レディース U-15（関西1・大阪）

第4位：大分トリニータレディース（九州2・大分）

フェアプレー賞：アルビレックス新潟レディース U-18

入場者数：480人（決勝）

今年度は震災の影響により、例年開催していたJヴィレッジを離れ、急遽大阪F Aに主管をお願いし、J-GREEN 堺にて大会を開催した。1次ラウンドは出場16チームを4グループに分けてのリーグ戦、各グループ1位が決勝トーナメントへ進出する大会形式で開催した。天候にも恵まれ雷の心配もなく、また主管の大阪府サッカー協会、J-GREEN 堺のご尽力により無事大会を開催することができた。

決勝ラウンドは、4チーム全てJリーグ下部組織が揃うという初の顔ぶれとなった。

決勝戦は4連覇を狙う浦和レッドダイヤモンドズジュニアユースレディースと決勝に初進出したアルビレックス新潟レディースU-18との対戦となった。前後半、互いに決定機を作るも決めきれず、試合は延長戦に突入した。一進一退の攻防を続けるも、そのまま試合終了。PK戦も5人で決まらず、6人目で確実に決めた浦和レッドダイヤモンドズジュニアユースレディースが見事4年連続優勝を飾った。

(55) 第23回全国レディースサッカー大会／レディース・エイト(40歳以上)オープン大会

①第23回全国レディースサッカー大会

期 間：11月18日（金）～20日（日）

会 場：静岡/磐田スポーツ交流の里ゆめりあ、静岡産業大学磐田キャンパス

決 勝：11月20日（日） 磐田スポーツ交流の里ゆめりあ

清水FCレディース 0-0（PK0-2）arance marcio 愛媛

優 勝：清水FCレディース（静岡）

準優勝：arance marcio 愛媛（愛媛）

第3位：刈谷FOOT BALL CLUB PROJECT SONIA（愛知）

第4位：FOOT CRUSADERS（千葉）

フェアプレー賞：清水FCレディース（静岡）

MVP：中島 未来（清水FCレディース）

②レディース・エイト(40歳以上)オープン大会

期 間：11月18日（金）～20日（日）

会 場：静岡/Jステップ

決 勝：11月20日（日）

FC・TON トノールドレディース 0-0（PK4-5）F.C. Chariots

優 勝：F.C. Chariots（東京）

準優勝：FC・TON トノールドレディース（石川）

第3位：習志野ベイサイドスポーツクラブVIVACE（千葉）

第4位：NPOスフィード世田谷フットボールクラブ ママ部（東京）

フェアプレー賞：F.C. Chariots（東京）

レディース大会は、女性のサッカーの普及促進と生涯スポーツとしての浸透・発展を目的とし、全国の地域予選を勝ち抜いた16チームが参加して開催した。毎年、元日本女子代表選手や元Lリーガーが参加するなど年々チームのレベルが向上しており、競技性も高くなっている。

決勝戦は、清水FCレディースと arance marcio 愛媛の対戦となった。前半は清水Cレディースが積極的な攻撃を展開し、3本のシュートを放ってペースを掴んだ。後半は arance marcio 愛媛が優勢に試合を運ぶも、両チームとも決定機を活かせずPK戦での勝負となった。決勝戦らしい、ハイレベルな戦いが繰り広げられたが、PK戦を制した清水FCレディースが見事優勝を勝ち取った。

レディース・エイト大会は、24チームの募集に対し、28チームの参加申し込みがあり、大会形式を変更して過去最多の参加チーム数での開催となった。28チームのトーナメントを行い、勝ち抜き方式で順位を決定。また、トーナメント敗者チームが試合数を均等に行えるよう、敗者同士の試合も実施した。Jステップに幅広い年齢の選手が集い、賑やかな雰囲気の中、熱戦が繰り広げられた。決勝戦はPK戦までもつれ込む接戦を制し、F. C. Chariots が優勝を飾った。

F. C. Chariots は昨年に引き続きの優勝となり、大会2連覇を飾った。

前年に引き続き、磐田と清水での開催となった今大会も静岡県サッカー協会西部支部、中東支部、磐田市スポーツ推進課によるご尽力により、3日間の日程を無事に終了することができた。

(56) 第6回全国ビーチサッカー大会

期 間：9月24日（土）～25日（日）

会 場：熊本/御立岬公園

決 勝：東京レキオス BS 5-1 (3-0/0-0/2-1) バモスアラカーサ

優 勝：東京レキオス BS (関東代表)

準優勝：バモスアラカーサ (北信越地域代表)

第3位：ビストロ・ヒロ・五戸 (東北地域代表)、アグレッソ山口 (中国地域代表)

フェアプレー賞：バモスアラカーサ (北信越地域代表)

本年度6回目となる全国大会は、初めて沖縄県外に開催地を移し、熊本県芦北町の御立岬公園で開催した。

大会初日から晴天に恵まれ、全国から集まった12チームの選手が一堂に会しての開会式や、選手・運営役員全員が参加してのビーチクリーンなど、熱戦が開始される前から会場は大いに盛り上がりを見せていた。

グループリーグでは、2年ぶりの優勝を狙う東京レキオスをはじめ、各地域代表チーム、開催地枠で出場した熊本県チームが熱戦を繰り広げた。

決勝戦は、予選を圧倒的な強さで勝ち進んだ東京レキオス BS と予選をグループ2位のワールドカードで勝ち上がったバモスアラカーサの対戦となった。

日本一を決める試合にふさわしい白熱した試合展開となったが、各ピリオドで得点を重ねたレキオスが見事に優勝を果たした。決勝で惜しくも敗れたバモスアラカーサも大会を通じてフェアな試合を見せてフェアプレー賞を受賞した。

運営全般に関しては、初めての主管にもかかわらず、(社)熊本県サッカー協会のご尽力により、無事に終えることが出来た。来年度の和歌山県でも初のビーチ全国大会開催となるが、引き続きビーチサッカーの普及と発展に繋がる大会となるよう、努めていく。

2 国内競技会（後援）

(1) 第 41 回全国自治体職員サッカー選手権大会

東日本大震災により中止

(2) 第 45 回全国自衛隊サッカー大会

東日本大震災により中止

(3) 第 27 回全国選抜フットサル大会

期 間：9月30日(金)～10月2日(日)
会 場：山梨/小瀬スポーツ公園体育館
決 勝：10月2日(日) 13:45 キックオフ
 神奈川県選抜 5-2 (1-2) 三重県選抜
優 勝：神奈川県選抜
準優勝：三重県選抜
第3位：大阪府選抜、岡山県選抜
入場者数：150人

昨年度より、関東、東海、関西の3地域での輪番制を基本として行っていくこととなった本大会は、今年度は関東地域での開催となり、山梨県で初のフットサル全国大会の開催となった。

大会は、全国から12チームが集い、都道府県の選抜チームによる1次ラウンドと予選上位4チームによる決勝ラウンドの大会方式で開催した。本大会にはFリーグチームの選手の出場資格はないため、地域フットサルリーグ、都道府県フットサルリーグで活動する選手中心にチーム編成がされており、フットサルの普及と競技力の向上の両面を兼ね備えた大会となっている。

決勝戦は、神奈川県選抜と三重県選抜のカードとなり、両チームともに、初の優勝をかけた戦いとなった。序盤、先制した三重県選抜が優勢に見えたが、後半に入って神奈川県選抜が激しいプレスから逆転、そのまま逃げ切る形で初優勝を飾った。

なお、本事業は(独)日本スポーツ振興センタースポーツ振興基金助成事業として開催させて頂いた。大変感謝したい。

(4) 第 12 回 FUTSAL 地域チャンピオンズリーグ

期 間：2012年2月24日(金)～26日(日)
会 場：鹿児島/鹿児島アリーナ
決 勝：2012年2月26日(日) 13:00 キックオフ
 FUGA TOKYO 4-1 (1-2) リンドバロッサ
優 勝：FUGA TOKYO (関東リーグ1位/東京都)
準優勝：リンドバロッサ (関西リーグ2位/京都府)
第3位：ZOTT WASEDA FUTSAL CLUB (関東リーグ2位/東京都)
 DELIZIA 磐田 (東海リーグ1位/静岡県)
最優秀選手：太見 寿人 (FUGA TOKYO)
得点王：安光 真弘 (MIKIHOUSE Futsal Club)
入場者数：300人

本大会は全国各地域のフットサルリーグ上位12チームにより、鹿児島アリーナにて開催した。本大会二連覇中のFUGA TOKYO (関東リーグ1位)を筆頭に、年々レベルアップが顕著な完成度の高いチームが各地域から出揃った大会となった。

決勝戦は圧倒的な攻撃力と存在感で1次ラウンドを通過したFUGA TOKYOと、1次ラウンドで唯一FUGA TOKYO戦を引き分けたリンドバロッサ (関西リーグ2位)が再び顔を合わせた。

試合序盤から、FUGA TOKYOが猛攻により立て続けに2得点。その後、リンドバロッサが1点

返すも、FUGA TOKYO に追加点を取られ、3-1 というスコアで前半を終えた。リンドバロッサは、一矢報いようと必死にゴールを狙うが、FUGA TOKYO の堅いディフェンスの前に力及ばず、FUGA TOKYO が 3 大会連続の優勝を飾った。

なお、最優秀選手賞は太見寿人選手（FUGA TOKYO）、得点王は 1 次ラウンドで敗退したが、MIKIHOUSE Futsal Club の安光真弘選手が 8 得点で、それぞれ受賞した。

また、本事業は(独)日本スポーツ振興センタースポーツ振興基金助成事業として開催させて頂いた。大変感謝したい。

(5) トリムカップ 2012 第 4 回全国女子選抜フットサル大会

期 間：2012 年 3 月 23 日(金)～25 日(日)
会 場：大阪/大阪市中央体育館
決 勝：2012 年 3 月 25 日(日) 12:30 キックオフ
 兵庫県選抜 3-2 (2-2) 東京都選抜
優 勝：兵庫県選抜
準優勝：東京都選抜
第 3 位：静岡県選抜、徳島県選抜
MVP：江口 なおみ(兵庫県選抜)
敢闘賞：渡辺 夏奈(東京都選抜)
 中野 絵美(兵庫県選抜)
入場者数：700 人

本大会は、各地域予選を勝ち抜いた 12 の都道府県女子選抜チームによる全国選抜大会である。昨年度まで 3 年間、高知県立県民体育館で行われていたが、今年は舞台を大阪市中央体育館へと移して開催した。本大会を開催するにあたり、特別協賛をしていただいた株式会社日本トリムの皆様をはじめ、大阪市、大阪市教育委員会、読売新聞社、報知新聞社、読売テレビ、並びに主管となっていたいただいた社団法人大阪府サッカー協会等多くの関係者のご協力により、大会運営は円滑に進められた。

決勝戦は、2 年ぶりに東京都選抜と兵庫県選抜の対戦となった。第 1 回大会では兵庫県選抜、第 2 回大会では東京都選抜が優勝しており、両者の優勝争いは 1 勝 1 敗の五分。ライバルともいえる 2 チームの戦いは、終始拮抗した試合展開となったが、後半終了間際に試合を決定する得点を挙げた兵庫県選抜が 3 年振り 2 度目の優勝を飾った。

なお、MVP 賞は 9 得点をあげた江口なおみ選手(兵庫県選抜)、敢闘賞は渡辺夏奈選手(東京都選抜)、中野絵美選手(兵庫県選抜)が、それぞれ受賞した。

(6) 第 24 回全国健康福祉祭サッカー交流大会(ねんりんピック熊本 2011)

期 間：10 月 15 日(土)～17 日(月)
会 場：熊本/大津町運動公園他
競技形式：グループリーグのみ実施
結 果：優勝 青森県、大阪府、徳島県、兵庫県、愛媛県、高知県、埼玉県、大阪市、静岡県、
 神戸市、三重県、京都市、浜松市、広島県

第 24 回を迎えた本大会は、「火の国に燃えろ！ねんりん 夢・未来」をテーマに、56 チーム参加のもと熊本市と大津町で開催した。

競技運営は熊本県サッカー協会により円滑に実施された。

60 歳以上の選手が参加する本大会は、期間中ピッチの内外で積極的に交流が図られ、各チームとも親睦が深まり充実した大会となった。

(7) 第 21 回全国高等学校定時制通信制サッカー大会

主 催：(財)全国高等学校体育連盟・(財)全国高等学校定時制通信制教育振興会
期 間：8 月 5 日(金)～9 日(火)

会 場：静岡/アウトソーシングスタジアム日本平ほか
参加校数：32 チーム
決 勝：8月9日(火) 16:00 キックオフ アウトソーシングスタジアム日本平
都立町田高等学校 5-2 (3-0) 大阪府立桃谷高等学校
結 果：優 勝 都立町田高等学校 (東京都第1代表)
準優勝 大阪府立桃谷高等学校 (大阪府第1代表)
第3位 神奈川県立神奈川工業高等学校 (神奈川県第1代表)
静岡県立静岡中央高等学校 (静岡県第1代表)
最優秀選手：大場 君大 (都立町田高等学校)

21回目の全国高等学校定時制通信制サッカー大会が、猛暑のなか静岡市の各会場で開催、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、東京都代表町田高等学校と大阪府代表桃谷高等学校の戦いとなり、序盤から町田高等学校が優勢に試合を進め、前半を3-0で折り返す展開となった。後半には、一転して桃谷高等学校が攻め2点を返すが試合終盤には町田高等学校が追加点を挙げ逃げ切る形となった。結果的に、町田高等学校が2年連続2回目の優勝を果たした。両チームともフェアプレーの精神を持ち、ファールした後に必ず握手をするなど、リスペクト溢れるプレーが印象的であった。

(8) J A全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー全国決勝大会 2011

期 間：5月4日(水・祝)、5日(木・祝)
会 場：神奈川/日産スタジアム、日産フィールド小机
決 勝：5月5日(木・祝) 13:15 キックオフ 日産スタジアム
川崎フロンターレU-12 0-0 (PK3-2) 柏レイソルU-12
優 勝：川崎フロンターレU-12 (関東・神奈川)
準優勝：柏レイソルU-12 (関東・千葉)
第3位：コンサドーレ札幌U-12 (北海道)
高知南 FC (四国・高知)

チビリンピックは5月4日・5日の2日間にわたり、日産フィールド小机及び日産スタジアムで、地域予選を勝ち抜いた9チームにより開催、熱戦が繰り広げられた。なお、今年は東日本大震災の影響で予選大会を中止した東北地域代表に変わり、関東から2チームが出場する変則方式で行った。

本大会は、メンバー登録した選手全員を試合に出場させることを大会要項で定めているため、参加した選手達は必ず、すばらしい芝生の上でプレーすることができる。また、ピッチサイズも小さく、攻守の切り替えが早いと、どの選手も懸命にピッチ内をところ狭しと走り回っている姿が印象的であった。

決勝戦は、関東予選の決勝と同じ顔合わせとなり、川崎フロンターレと柏レイソルが互角の戦いを繰り広げた。PK方式までもつれた熱戦の末、川崎フロンターレU-12が3年連続での優勝を果たした。

(9) JFA 地域ガールズ・エイト (U-12) サッカー大会

①北海道

期 間：9月17日(土)～18日(日)
会 場：北広島市サンパーク多目的広場
参 加：15 チーム

②東北

期 間：10月29日(土)～30日(日)
会 場：秋田/秋田県立中央公園運動広場
参 加：16 チーム

③関東

期 間：8月20日(土)～21日(日)

会 場：群馬/群馬県草津町町営総合運動場 本白根グラウンド
参 加：31 チーム

④北信越

期 間：9月24日（土）～25日（日）
会 場：石川/北陸大学フットボールパーク（人工芝）
参 加：20 チーム

⑤東海

期 間：12月23日（金・祝）～24日（土）
会 場：静岡/ヤマハリゾート つま恋 グリーンスポーツ広場
参 加：12 チーム

⑥関西

期 間：8月20日（土）～21日（日）
会 場：大阪/J-GREEN 堺
参 加：16 チーム

⑦中国

期 間：11月26日（土）～27日（日）
会 場：岡山/岡山県美作ラグビーサッカー場第2補助競技場
参 加：20 チーム

⑧四国

期 間：11月19日（土）～20日（日）※19日は雨天の為 20日のみで開催
会 場：高知/野市ふれあい広場サッカー場
参 加：12 チーム

⑨九州

期 間：12月3日（土）～4日（日）
会 場：熊本/菊陽杉並木公園スポーツ広場
参 加：16 チーム

(10) 高円宮杯プリンスリーグ 2011

競技期間：北海道 4月30日（土）～10月1日（土）
東 北 6月26日（日）～9月17日（土）
関 東 4月29日（金・祝）～12月18日（日）
北信越 4月3日（日）～9月23日（金・祝）
東 海 4月16日（土）～10月15日（土）
関 西 4月10日（日）～9月24日（土）
中 国 4月16日（土）～12月4日（日）
四 国 4月9日（土）～10月10日（月・祝）
九 州 4月9日（土）～12月11日（日）

全国9地域でのリーグ戦を実施。各地域のプリンスリーグ優勝チームは、高円宮杯 U-18 サッカーリーグ プレミアリーグ参入戦への出場資格を獲得した。

12月に開催した9地域の優勝チーム同士によるプレミアリーグ参入戦で勝利した4チームが次年度のプレミアリーグへの出場資格を獲得した（旭川実業高校、ヴィッセル神戸 U-18、岡山県作陽高校、鹿島アントラーズユース）。

(11) 高円宮杯都道府県サッカーリーグ 2011

競技期間：4月～12月
全国47都道府県でのリーグ戦を実施。

3 国際競技会（国内開催、派遣）

(1) F I F Aクラブワールドカップ ジャパン 2011

期 間：12月8日(木)～18日(日)
会 場：愛知/豊田スタジアム、神奈川/横浜国際総合競技場
テレビ放送：日本テレビ放送網株式会社により全試合を独占生放送

試合結果：

【M1】 1回戦（開幕戦）

日 時：12月8日(木)19：45 キックオフ
会 場：愛知/豊田スタジアム
対 戦：柏レイソル（開催国） vs. オークランド・シティFC（OFC）
得 点：2-0(2-0)
公式観客数：18,754人/視聴率：11.7%（瞬間最大16.7%）

【M3】 準々決勝

日 時：12月11日(日)16：00 キックオフ
会 場：愛知/豊田スタジアム
対 戦：エスペランス（CAF） vs. アルサッド（AFC）
得 点：1-2(0-1)
公式観客数：21,251人/視聴率：6.5%（瞬間最大12.9%）

【M2】 準々決勝

日 時：12月11日(日)19：30 キックオフ
会 場：愛知/豊田スタジアム
対 戦：柏レイソル（開催国） vs. CFモンテレイ（CONCACAF）
得 点：1-1(PK4-3)
公式観客数：27,525人/視聴率：15.3%（瞬間最大25.9%）

【M4】 5位決定戦

日 時：12月14日(水)16：30 キックオフ
会 場：愛知/豊田スタジアム
対 戦：CFモンテレイ（CONCACAF） vs. エスペランス（CAF）
得 点：3-2(2-1)
公式観客数：13,639人/視聴率：5.0%（瞬間最大6.8%）

【M5】 準決勝

日 時：12月14日(水)19：30 キックオフ
会 場：愛知/豊田スタジアム
対 戦：柏レイソル（開催国） vs. サントスFC（CONMEBOL）
得 点：1-3(0-2)
公式観客数：29,173人/視聴率：15.6%（瞬間最大20.3%）

【M6】 準決勝

日 時：12月15日(木)19：30 キックオフ
会 場：神奈川/横浜国際総合競技場
対 戦：アルサッド（AFC） vs. FCバルセロナ（UEFA）
得 点：0-4(0-2)
公式観客数：66,298人/視聴率：13.0%（瞬間最大17.5%）

【M7】 3位決定戦

日 時：12月18日(日)16：30 キックオフ
会 場：神奈川/横浜国際総合競技場
対 戦：柏レイソル（開催国） vs. アルサッド（AFC）
得 点：0-0(PK3-5)
公式観客数：60,527人/視聴率：13.1%（瞬間最大20.7%）

【M8】決勝

日 時：12月18日(日)19:30 キックオフ
会 場：神奈川/横浜国際総合競技場
対 戦：サントスFC (CONMEBOL) vs. FCバルセロナ (UEFA)
得 点：0-4(0-3)
公式観客数：68,166人/視聴率：18.2% (瞬間最大25.3%)

総観客数：305,333人

(2) AFCチャンピオンズリーグ2011

グループステージ：

グループE：ガンバ大阪(日本)

【M1】3月1日(火) 5-1 vs.メルボルン・ビクトリー(オーストラリア)	大阪/万博競技場
【M2】3月15日(火) 1-2 vs.天津泰達(中国)	中国/天津
【M3】4月5日(火) 1-2 vs.済州ユナイテッド(韓国)	韓国/済州
【M4】4月20日(水) 3-1 vs.済州ユナイテッド(韓国)	大阪/万博競技場
【M5】5月4日(水・祝) 1-1 vs.メルボルン・ビクトリー(オーストラリア)	オーストラリア/メルボルン
【M6】5月11日(水) 2-0 vs.天津泰達(中国)	大阪/万博競技場

グループF：名古屋グランパス(日本)

【M1】3月1日(火) 0-2 vs.杭州绿城(中国)	中国/杭州
【M2】3月15日(火) 4-0 vs.アルアイン(UAE)	愛知/瑞穂競技場
【M3】4月6日(水) 1-1 vs. FCソウル(韓国)	愛知/瑞穂競技場
【M4】4月19日(火) 2-0 vs. FCソウル(韓国)	韓国/ソウル
【M5】5月4日(水・祝) 1-0 vs.杭州绿城(中国)	愛知/瑞穂競技場
【M6】5月11日(水) 1-3 vs.アルアイン(UAE)	UAE/Tahnou Bin Mohamed stadium

グループG：セレッソ大阪(日本)

【M1】3月2日(水) 2-1 vs.アレマ・インドネシア(インドネシア)	大阪/長居競技場
【M2】3月16日(水) 0-2 vs.山東魯能(中国)	中国/済南
【M3】4月5日(火) 1-0 vs.全北現代モータース(韓国)	大阪/長居競技場
【M4】4月20日(水) 1-0 vs.全北現代モータース(韓国)	韓国/全北
【M5】5月3日(火・祝) 4-0 vs.アレマ・インドネシア(インドネシア)	インドネシア/マラン
【M6】5月10日(火) 4-0 vs.山東魯能(中国)	大阪/長居競技場

グループH：鹿島アントラーズ(日本)

【M1】3月2日(水) 0-0 vs.上海申花(中国)	中国/上海
【M2】3月16日(水) 3-0 vs.シドニーFC(オーストラリア)	茨城/カシマスタジアム
【M3】4月6日(水) 1-1 vs.水原三星ブルーウィングス(韓国)	韓国/水原
【M4】4月19日(火) 1-1 vs.水原三星ブルーウィングス(韓国)	茨城/カシマスタジアム
【M5】5月3日(火・祝) 2-0 vs.上海申花(中国)	茨城/カシマスタジアム
【M6】5月10日(火) 2-1 vs.シドニーFC(オーストラリア)	オーストラリア/シドニー

ラウンド16：

5月24日(火) ガンバ大阪 VS セレッソ大阪 0-1	大阪/万博競技場
5月25日(水) 鹿島アントラーズ VS FCソウル 0-3	韓国/ソウル
名古屋グランパス VS 水原三星ブルーウィングス 0-2	韓国/水原

準々決勝：

【第1戦】9月14日(水) セレッソ大阪 VS 全北現代モータース 4-3	大阪/長居競技場
【第2戦】9月27日(火) 全北現代モータース VS セレッソ大阪 6-1	韓国/全州

準決勝：日本のクラブは進出できず

【第1戦】10月19日(水)、【第2戦】10月26日(水)

決勝：11月5日(土) 全北現代(韓国) vs アルサッド(カタール) 2-2 (PK2-4)
韓国/全州

よって、アジアのクラブ王者として、FIFAクラブワールドカップジャパン2011にアルサッド(カタール)が出場した。

(3) 第19回 日・韓・中ジュニア交流競技会

期間：8月22日(月)～28日(日)

会場：愛知/名古屋市港サッカー場

参加チーム：清水エスパルスユース

対戦：8月23日(火)13:00 キックオフ 清水エスパルスユース 3-2 釜慶高校(韓国)

8月24日(水)13:00 キックオフ 清水エスパルスユース 5-4 中国足球学校(中国)

8月26日(金)10:00 キックオフ 清水エスパルスユース 2-0 愛知県選抜

(4) マンチェスター・ユナイテッド・プレミア・ワールド・ファイナルズ

期間：8月3日(水)～6日(土)

開催地：イギリス/マンチェスター

参加チーム：京都サンガF.C. (JFAプレミアカップ2011優勝)

ルール：試合時間40分(20×2)

【対戦結果】

<予選グループ結果>

京都サンガF.C. 1-1 Onehunga Sports (ニュージーランド)

京都サンガF.C. 2-1 PSV (オランダ)

京都サンガF.C. 0-1 Chelsea FC (イングランド)

京都サンガF.C. 0-2 Boca Juniors (アルゼンチン)

※上記結果により、グループリーグ1勝1分2敗によりCグループ4位となった。

<順位決定戦>

京都サンガF.C. 0-3 Cosmos Academy West(アメリカ)

京都サンガF.C. 1-1(PK4-2) Bangkok Christian College (タイ)

以上の結果から、出場20チーム中15位で終了した。

【大会結果】

優勝 Pachuca FC (メキシコ)

準優勝 Orlando Pirates (南アフリカ)

3位 Sporting Club Bahia (ブラジル)

4位 Chelsea FC (イングランド)

5位 Fenerbahce(トルコ)

6位 Right to Dream Academy (ガーナ)

7位 Boca Juniors (アルゼンチン)

8位 Valencia CF (スペイン)

9位 PSV (オランダ)

10位 Universidad de Chile (チリ)

11位 FC Metz (メキシコ)

12位 Manchester United (イングランド)

13位 Cosmos Academy West (アメリカ)

14位 Catania Calcio (イタリア)

15位 京都サンガF.C. (日本)

16位 Bangkok Christian College (タイ)

- 17位 Ulsan Hyundai Middle School (韓国)
- 18位 Hannover 96 (ドイツ)
- 19位 Hubei FA (中国)
- 20位 Onehunga Sports (ニュージーランド)

(5) スルガ銀行チャンピオンシップ 2011SHIZUOKA

日 時：8月3日(水)19:00 キックオフ
 会 場：静岡/エコパスタジアム
 対 戦：ジュビロ磐田 2-2 (PK4-2) インデペンディエンテ (アルゼンチン)
 入場者数：19,034人

スルガ銀行チャンピオンシップ 2011 SHIZUOKA Jリーグヤマザキナビスコカップ/コパ・スダメリカーナ王者決定戦を静岡県のエコパスタジアムにて開催した。

前半はジュビロ磐田が好スタートを切り、インデペンディエンテが盛り返す展開。11分にFKからのセンタリングにより相手選手のオウンゴールを誘発しジュビロ磐田が先制、追うインデペンディエンテは33分にCKから得点し同点とした。

後半は逆にインデペンディエンテのペースで始まり、48分にエースストライカーのFWバッラ選手の個人技による得点で逆転に成功。ジュビロ磐田も盛り返し、同10分後にFW荒田選手の見事なボレーシュートによる得点で試合を再び振り出しに戻した。そのまま2-2のスコアでタイムアップとなり、大会規定により決着はPK戦へと持ち込まれた。

PK戦では、ジュビロ磐田の守護神、GK川口選手が相手の2人の選手のキックをセーブする活躍を見せ、ジュビロ磐田が4-2でPK戦を制し、タイトルを獲得した。

当日は、来場者先着10,000名にスルガ銀行クリアファイル、チラシ、パンフレットを、来場者先着10,000名にヤマザキナビスコザック、ピンズ、お菓子(2種)をお菓子袋に入れて無料で配布した。コンコース上では記念撮影ボードを設置した。また、東日本大震災を受けて、会場各所に“がんばろうニッポン”バナーを掲出した。

その他には、「FIFA女子ワールドカップ ドイツ2011」において、なでしこジャパンが優勝したことを記念し、ワールドカップ優勝トロフィー他の展示を実施し、盛況をおさめた。

運営全般に関しては、(財)静岡県サッカー協会、エコパスタジアムを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることが出来た。

(6) 日本高校サッカー選抜 欧州遠征

期 間：2012年4月5日(木)～9日(月)

場 所：スイス/ベリンツォーナ

チー ム：日本高校選抜

結 果：予選リーグ第1戦 0-0 vs FC Nordsjaelland (デンマーク)

予選リーグ第2戦 2-3 vs TeamTicino(スイス)

予選リーグ第3戦 0-2 vs Corinthians San Paolo (ブラジル) (スペイン)

7、8位決定戦 1-0 vs SpartakMosca (ロシア)

順 位：優 勝 Boca Juniors (アルゼンチン)

準優勝 FC Basel (スイス)

3 位 Corinthians San Paolo(ブラジル)

4 位 FC Nordsjaelland (デンマーク)

5 位 Team Ticino (スイス)

6 位 Queens Park Rangers (イングランド)

7 位 日本高校選抜

8 位 SpartakMosca (ロシア)

フェアプレー賞：日本高校選抜

第90回全国高校サッカー選手権大会から選出された18名の選手がスイス/ベリンツォーナで開催された第72回ベリンツォーナ国際ユースサッカー大会に参加した。遠征に先立ち、日本国内で選考合宿・強化合宿・直前合宿を行い、ヨーロッパに入ってから調整合宿を張り万

全の体制で臨んだ。予選リーグでは強豪相手にも果敢に攻め続けたが、7・8位決定戦に進出する。最終戦では攻撃的な姿勢を貫き勝利し、最終的に7位で大会を終え無事に遠征を終え帰国した。また大会を通じてフェアプレー賞を受賞した。

(7) AFCフットサルクラブ選手権 2011

期 間：6月26日（日）～7月1日（金）

場 所：カタール/ドーハ

出場チーム：名古屋オーシャンズ

結 果：	グループステージ	第1戦	8-1	Zhejiang Dragon（中国）
	グループステージ	第2戦	5-2	Al-Karkh（イラク）
	グループステージ	第3戦	8-3	Al-Rayyan（カタール）
	準決勝		2-1	Al-Sadaka Beirut（レバノン）
	決 勝		3-2	Shahid Mansouri Gharchak（イラン）

Ⅲ 指導普及事業

旧寄附行為第4条

- 一 サッカー技術の研究及び指導に関すること
 - 二 サッカー競技規則に関すること
 - 三 審判技術の研究及び審判員の養成並びに登録に関すること
 - 四 地域社会におけるサッカーグループの育成強化に関すること
 - 九 アマチュア規定の制定並びに役員及び選手のアマチュア資格の認定に関すること
 - 十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること
 - 十三 サッカーに関する指導資料等の刊行に関すること
- に基づく事業

(1) ナショナルトレセンU-12 [地域開催]

[北海道] 期 間：4月22日(金)～24日(日)
場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
参加者：選手36名

期 間：10月14日(金)～17日(月)
場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
参加者：選手32名、指導者講習会受講者55名

[東北] 期 間：7月16日(土)～18日(月・祝)
場 所：岩手/安比高原スポーツパーク
参加者：選手100名

期 間：10月7日(金)～10日(月・祝)
場 所：青森/岩木青少年スポーツセンター
参加者：選手64名、指導者講習会受講者23名

期 間：2012年1月21日(土)～22日(日)
場 所：宮城/松島フットボールセンター
参加者：選手24名

[関東] 期 間：9月3日(土)～4日(日)
場 所：茨城/鹿島ハイツスポーツプラザ
参加者：選手80名

期 間：12月22日(木)～25日(日)
場 所：茨城/鹿島ハイツスポーツプラザ
参加者：選手80名、指導者講習会受講者121名

[北信越] 期 間：9月3日(土)～4日(日)
場 所：富山/富山南総合運動公園
参加者：選手70名

期 間：10月7日(金)～10日(月・祝)
場 所：福井/テクノポート福井総合公園
参加者：選手44名、指導者講習会受講者20名

[東海] 期 間：10月8日(土)～10日(月・祝)
場 所：静岡/ヤマハリゾートつま恋
参加者：選手64名、指導者講習会受講者55名

期 間：2012年2月25日（土）～26日（日）
場 所：愛知/三重県営鈴鹿スポーツガーデン
参加者：選手32名

[関西] 期 間：8月16日（火）～18日（木）
場 所：大阪/J-GREEN 堺
参加者：選手84名

期 間：12月25日（日）～28日（水）
場 所：大阪/J-GREEN 堺
参加者：選手66名、指導者講習会受講者31名

[中国] 期 間：8月16日（火）～18日（木）
場 所：鳥取/鳥取とりぎんバードスタジアム
参加者：選手80名

期 間：10月15日（土）～16日（日）
場 所：島根/松江総合運動公園
参加者：選手160名

期 間：12月25日（日）～28日（水）
場 所：広島/広島広域公園
参加者：選手44名、指導者講習会受講者61名

[四国] 期 間：12月23日（金・祝）～25日（日）
場 所：高知/春野総合運動公園
参加者：選手44名

期 間：2012年3月18日（日）～20日（火・祝）
場 所：徳島/徳島市営球技場
参加者：選手44名、指導者講習会受講者35名

[九州] 期 間：10月8日（土）～10日（月・祝）
場 所：大分/湯布院
参加者：選手58名

期 間：12月26日（月）～29日（木）
場 所：熊本/大津町運動公園
参加者：選手58名、指導者講習会受講者81名

期 間：2012年2月25日（土）～26日（日）
場 所：熊本/熊本宇城フットボールセンター
参加者：選手21名

(2) ナショナルトレセンU-14 [3地域開催/同時開催]

前期 [東日本]

期 間：5月18日（水）～22日（日）
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：選手66名

[中日本]

期 間：5月18日（水）～22日（日）
場 所：石川/七尾市和倉温泉多目的グラウンド

- 参加者：選手 66 名
[西日本]
期 間：5 月 18 日（水）～ 22 日（日）
場 所：大分/大分スポーツ公園
参加者：選手 67 名
- 後期 [東日本]
期 間：11 月 19 日（土）～23 日（水・祝）
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：選手 66 名、指導者講習会受講者 15 名
- [中日本]
期 間：11 月 19 日（土）～23 日（水・祝）
場 所：大阪/J-GREEN 堺
参加者：選手 67 名、指導者講習会受講者 12 名
- [西日本]
期 間：11 月 19 日（土）～23 日（水・祝）
場 所：大分/大分スポーツ公園
参加者：選手 67 名、指導者講習会受講者 7 名

(3) ナショナルトレセンコーチ研修会

JFAのトレセン活動や指導者養成事業に関わる指導者のレベルアップを目的に、様々なテーマの実技・指導実践・講義を実施した。

期 間：4 月 11 日（月）～14 日（木）
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：40 名

期 間：9 月 12 日（月）～14 日（水）
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：42 名

(4) トレセン選抜トレーニングキャンプ U-16

東日本大震災により中止

(5) 地域トレーニングキャンプ

[北海道] 期 間：9 月 6 日（火）～8 日（木）
場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
参加者：23 名

[東北] 期 間：8 月 27 日（土）～28 日（日）
場 所：青森/岩木山総合公園
参加者：26 名

[関東] 期 間：9 月 19 日（月・祝）～21 日（水）
場 所：茨城/鹿島ハイソックススポーツプラザ
参加者：35 名

[北信越] 期 間：7 月 13 日（水）～14 日（木）
場 所：新潟/新潟聖籠スポーツセンター アルビレッジ
参加者：27 名

- [関西] 期 間：12月10日(土)～11日(日)
場 所：大阪/関西大学
参加者：28名
- [四国] 期 間：9月10日(土)～11日(日)
場 所：徳島/鳴門・大塚スポーツパーク球技場
参加者：34名
- [九州] 期 間：12月10日(土)～11日(日)
場 所：熊本/熊本宇城フットボールセンター
参加者：26名

(6) 都道府県トレセンスタッフ研修会

都道府県のトレセン活動に関わる指導者のレベルアップを目的に、ナショナルトレセンメ
ニューの落とし込み、講義や指導実践を内容とした9地域毎の研修会を実施した。

(7) 47FAユースダイレクター研修会

期 間：7月15日(金)～17日(日)
場 所：静岡/時之栖
内 容：主にリーグ戦をテーマにした研修、講義、ディスカッション等
参加者：57名

期 間：12月15日(木)～17日(土)
場 所：神奈川/しんよこフットボールパーク
内 容：主にリーグ戦をテーマにした研修、講義、ディスカッション等
参加者：64名

(8) 地域トレセン支援

強化育成資金	9地域・47都道府県に各100万円
U16地域リーグ	8地域FA(継続7年目)
9地域トレセンスタッフ研修会	9地域FA(継続7年目)
9地域GKキャンプ	9地域FA(継続5年目)

(9) 地域トレセン(トレーニングセンター)

9地域で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと
協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報
伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

(10) 都道府県トレセン(トレーニングセンター)

47都道府県で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコー
チと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、
情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

(11) モデル地区トレセン

生活圏内でのU-12地区トレセンにおいて、地区トレセンの向上・充実、地域全体のレベ
ルアップ、周囲への発信拠点を目的として、26地区で実施した。

(12) ナショナルGKキャンプ

期 間：10月21日(金)～23日(日)
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：U-18 10名、U-15 10名

(13) JFAエリートプログラム

U-14 韓国遠征(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)
期 間：9月27日(火)～10月2日(日)
場 所：韓国/パジュ・ナショナルトレーニングセンター
参加者：20名

U-14 トレーニングキャンプ
期 間：12月18日(日)～22日(木)
場 所：高知/春野総合運動公園
参加者：22名

U-14 トレーニングキャンプ
期 間：2012年3月21日(水)～25日(日)
場 所：三重/鈴鹿スポーツガーデン
参加者：22名

U-13 トレーニングキャンプ
期 間：9月15日(木)～19日(月・祝)
場 所：石川/七尾市和倉温泉多目的グラウンド
参加者：22名

U-13 トレーニングキャンプ(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)
期 間：12月17日(土)～22日(木)
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：22名

(14) U-13 日本選抜：AFC U-13 Festival of Football

遠征期間：4月22日(金)～29日(金・祝)
競技期間：4月24日(日)～28日(木)
場 所：中国/北京
参加者：22名

(15) U-14 日本選抜：CFA 国際ジュニアフットボールリーグ&フェスティバル

期 間：8月14日(日)～27日(土)
場 所：中国/雲南省ハイゲントレーニングセンター

(16) JFAアカデミー福島

4月～2012年3月 静岡/御殿場市

(17) JFAアカデミー熊本宇城

4月～2012年3月 熊本/宇城市

(18) 全国技術委員長会議

期 間：2012年2月18日(土)～19日(日)
場 所：JFAハウス
参加者：110名

(19) 公認S級コーチ養成コース

短期講習会	①8月20日(土)～25日(木)	静岡/時之栖
集中講習会	①8月29日(月)～9月1日(木)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	②9月5日(月)～8日(木)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	③9月12日(月)～15日(木)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	④9月20日(火)～22日(木)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	⑤9月26日(月)～29日(木)	三菱養和・NTC・JFA
短期講習会	②10月3日(月)～6日(木)	静岡/時之栖
集中講習会	⑥10月11日(火)～13日(木)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	⑦10月17日(月)～20日(木)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	⑧10月24日(月)～27日(木)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	⑨10月31日(月)～11月2日(水)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	⑩11月7日(月)～10日(木)	三菱養和・NTC・JFA
集中講習会	⑪11月14日(月)～17日(木)	三菱養和・NTC・JFA
最終試験	11月24日(木)～27日(日)	静岡/J-STEP
インターシップ	12月1日(木)～2012年8月31日(金)	海外クラブ 2週間・Jクラブ 1週間

(20) 公認A級コーチジェネラル養成講習会

第1コース	前期	7月4日(月)～10日(日)	静岡/J-STEP
	後期	2012年1月12日(木)～18日(水)	静岡/時之栖
第2コース	前期	7月8日(金)～14日(木)	静岡/時之栖
	後期	11月28日(月)～12月4日(日)	静岡/時之栖
第3コース	前期	7月20日(水)～26日(火)	新潟/十日町
	後期	11月28日(月)～12月4日(日)	静岡/J-STEP

(21) 公認A級コーチU12養成講習会

第1コース	前期	5月30日(月)～6月4日(土)	静岡/時之栖
	後期	11月8日(火)～13日(日)	静岡/時之栖
第2コース	前期	6月28日(火)～7月3日(日)	JFAアカデミー熊本宇城
	後期	11月1日(火)～6日(日)	JFAアカデミー熊本宇城

(22) 公認B級コーチ養成コース

(専門15コース：5泊6日×2、共通集合講習2コース：5泊6日×1、
Eラーニング4コース：1泊2日×1)

(専門科目)			
第1コース	前期	6月20日(月)～25日(土)	北海道/SSAP
	後期	10月3日(月)～8日(土)	北海道/SSAP
第2コース	前期	7月15日(金)～18日(月・祝)	青森/岩木山
	中期	9月16日(金)～19日(月・祝)	岩手/柏木平
	後期	11月25日(金)～28日(月)	宮城/松島フットボールセンター
第3コース	前期	6月27日(月)～7月2日(土)	茨城/鹿島ハイツ
	後期	12月5日(月)～10日(土)	茨城/鹿島ハイツ

第4コース	前期	7月14日(木)～19日(火)	茨城/鹿島ハイツ
	後期	12月7日(水)～12日(月)	茨城/鹿島ハイツ
第5コース	前期	7月19日(火)～24日(日)	新潟/アルビレックス
	後期	12月1日(木)～6日(火)	新潟/アルビレックス
第6コース	前期	6月5日(日)～10日(金)	静岡/時之栖
	後期	12月5日(月)～10日(土)	静岡/ J-STEP
第7コース	前期	7月11日(月)～16日(土)	兵庫/淡路島
	後期	11月28日(月)～12月4日(日)	大阪/J-GREEN 堺
第8コース	前期	6月27日(月)～7月2日(土)	広島/千代田運動公園
	後期	12月5日(月)～10日(土)	広島/広島スタジアム
第9コース	前期	7月4日(月)～9日(土)	高知/春野総合運動公園
	後期	12月5日(月)～10日(土)	高知/春野総合運動公園
第10コース	前期	6月6日(月)～10日(金)	鹿児島/薩摩町
	後期	10月18日(火)～23日(日)	鹿児島/薩摩町
第11コース	前期	6月27日(月)～7月2日(土)	静岡/時之栖
	後期	12月5日(月)～10日(土)	静岡/時之栖
第12コース	前期	12月19日(月)～24日(土)	静岡/時之栖
	後期	2012年1月10日(火)～15日(日)	静岡/時之栖
第13コース	前期	8月22日(月)～27日(土)	東京/FC東京深川
	後期	2012年1月9日(月・祝)～14日(土)	静岡/時之栖
第14コース	前期	7月5日(火)～10日(日)	新潟/アルビレックス
	後期	11月24日(木)～29日(火)	新潟/アルビレックス
第15コース	前期	11月26日(土)～27日(日)	JFAアカデミー熊本宇城
		12月3日(土)～4日(日)	JFAアカデミー熊本宇城
		12月10日(土)～11日(日)	JFAアカデミー熊本宇城
	後期	2012年1月21日(土)～22日(日)	JFAアカデミー熊本宇城
		2012年1月28日(土)～29日(日)	JFAアカデミー熊本宇城
		2012年2月4日(土)～5日(日)	JFAアカデミー熊本宇城

(共通科目)

Eラーニングコース 7月～11月/各自PCで受講
11月～12月/実技試験(1泊2日)
集合講習コース 10月～11月 5泊6日

(23) 公認C級コーチ養成講習会

4月～2012年3月

47 都道府県、Jリーグ

(24) 公認D級コーチ養成講習会

4月～2012年3月

47 都道府県

(25) 公認ゴールキーパーA級コーチ養成講習会

2012年1月10日(火)～15日(日)

静岡/ J-STEP

(26) 公認ゴールキーパーB級コーチ養成講習会

2012年1月18日(水)～22日(日)

茨城/鹿島ハイツ

(27) 公認ゴールキーパーC級コーチ養成講習会

第1コース 7月1日(金)～3日(日)

第2コース 11月25日(金)～27日(日)

宮城/松島フットボールセンター
福井/テクノポート

第3コース	9月16日(金)～18日(日)	茨城/鹿島ハイッ
第4コース	7月29日(金)～31日(日)	静岡/時之栖
第5コース	9月23日(金・祝)～25日(日)	滋賀/佐川急便守山パーク
第6コース	2012年1月13日(金)～15日(日)	JFAアカデミー熊本宇城

(28) 公認キッズリーダー養成講習会

4月～2012年3月

47 都道府県

(29) 公認フットサルC級コーチ養成講習会

第1コース	10月28日(金)～30日(日)	北海道/札幌市
第2コース	11月25日(金)～27日(日)	宮城/黒川郡
第3コース	12月23日(金・祝)～25日(日)	神奈川/箱根町
第4コース	2012年2月17日(金)～19日(日)	神奈川/箱根町
第5コース	2012年3月23日(金)～25日(日)	新潟/新潟市
第6コース	2012年2月3日(金)～5日(日)	三重/鈴鹿市
第7コース	12月16日(金)～18日(日)	兵庫/篠山市
第8コース	12月9日(金)～11日(日)	広島/北広島町
第9コース	2012年1月13日(金)～15日(日)	愛媛/伊予市
第10コース	2012年1月27日(金)～29日(日)	大分/宇佐市

(30) 公認フットサルB級インストラクター研修会

公認フットサルB級コーチ養成講習会にむけてインストラクターを養成する計画であったが、ミグル・ロドリゴ フットサル日本代表監督が養成講習会を行うこととなったため、本研修会の開催は次年度に持越しとなった。

(31) 公認フットサルB級コーチ養成講習会

2012年3月19日(月)～23日(金)

静岡/伊豆市

(32) 公認S級コーチリフレッシュ研修会

第1コース	7月4日(月)	東京/文京区内
第2コース	11月14日(月)	JFA
第3コース	12月5日(月)	神奈川/新横浜市
第4コース	2012年1月30日(月)	JFA

(33) 公認A・B級コーチリフレッシュ研修会

4月～2012年3月

9 地域

(34) 公認ゴールキーパーコーチリフレッシュ研修会

11月26日(土)～27日(日) 関東
11月26日(土)～27日(日) 関西

静岡/時之栖
大阪/J-GREEN 堺

(35) 公認指導者海外研修会

6月20日(月)～26日(日)

メキシコ/モコレイ、グアタラハラ

(36) 公認A級インストラクター研修会

- | | | |
|----|-----------------|------------------|
| 前期 | 5月10日(火)～12日(木) | 新潟/JAPANサッカーカレッジ |
| 後期 | 10月17日(月) | JFA |
- (37) 公認B級インストラクター研修会
- | | | |
|----|-----------------|--------|
| 前期 | 5月7日(土)～8日(日) | 静岡/時之栖 |
| 後期 | 8月10日(水)～11日(木) | 静岡/時之栖 |
- (38) 公認 GK-C 級インストラクター研修
- | | | |
|--|---------------|--------|
| | 5月8日(日)～9日(月) | 静岡/時之栖 |
|--|---------------|--------|
- (39) 公認 47F A チーフインストラクター研修会
- | | | |
|-------|---------------------|--------|
| 第1コース | 前期 5月27日(金)～29日(日) | JFA |
| | 後期 10月7日(金)～9日(日) | 静岡/時之栖 |
| 第2コース | 前期 6月10日(金)～12日(日) | JFA |
| | 後期 10月14日(金)～16日(日) | 静岡/時之栖 |
- (40) 公認 47F A インストラクター養成研修会
- | | | |
|--------|----------------------------|-----------------|
| 北海道コース | 2012年2月24日(金)～26日(日) (33名) | 北海道/SSAP |
| 東北コース | 2012年2月10日(金)～12日(日) (43名) | 宮城/松島フットボールセンター |
| 関東1コース | 2012年2月3日(金)～5日(日) (86名) | 茨城/鹿島ハイツ |
| 関東2コース | 2012年2月10日(金)～12日(日) (74名) | 茨城/鹿島ハイツ |
| 北信越コース | 2012年3月9日(金)～11日(日) (58名) | 石川/和倉温泉 |
| 東海コース | 2012年2月3日(金)～5日(日) (73名) | 静岡/時之栖 |
| 関西コース | 2012年2月10日(金)～12日(日) (68名) | 大阪/J-GREEN 堺 |
| 中国コース | 2012年2月10日(金)～12日(日) (42名) | 広島/アザレア千代田 |
| 四国コース | 2012年2月10日(金)～12日(日) (28名) | 愛媛/ビバスポーツイア西条 |
| 九州コース | 2012年2月10日(金)～12日(日) (64名) | JFAアカデミー熊本宇城 |
- (41) 公認キッズリーダーインストラクター研修会
- | | | |
|-------|-----------------|-----------|
| 第1コース | 6月24日(金)～26日(日) | 静岡/J-STEP |
| 第2コース | 5月20日(金)～22日(日) | 静岡/J-STEP |
- (42) 公認キッズリーダーチーフインストラクター研修会
- | | | |
|--|-----------------|-----------|
| | 6月25日(土)～26日(日) | 静岡/J-STEP |
|--|-----------------|-----------|
- (43) 公認キッズエリートコーチ研修会
- | | | |
|--|------------------------|--------|
| | 2012年3月17日(土)～20日(火・祝) | 石川/金沢市 |
|--|------------------------|--------|
- (44) 公認指導者国内研修会
- | | | |
|---------------------|-------------|--------------|
| 全日本少年大会 | 8月 | 静岡 |
| 全日本女子ユース(U-15)選手権大会 | 8月 | 大阪/J-GREEN 堺 |
| 仙台カップ | 東日本大震災により中止 | |
| 高円宮杯全日本ユース(U-18) | 10月 | 埼玉 |
| 高円宮杯全日本ユース(U-15) | 12月 | 東京 |

ナショナルトレセンU-12・14・16・女子U-15	随時	
SBSカップ	8月	静岡
新潟国際ユースサッカー	7月	新潟
フィジカルリフレッシュ	2012年2月	東京
アカデミーリフレッシュ【福島】	11月	静岡/時之栖
アカデミーリフレッシュ【宇城】	2012年2月	熊本
山口国体2011	10月	山口
キッズコーチ研修会	2012年3月	石川

(45) 公認A級コーチU12 リフレッシュ研修

11月13日(日)～14日(月)

静岡/時之栖

(46) Eラーニング(リフレッシュコース)

4月～2012年3月

ウェブ上にて随時開催

(47) 育成年代コーチ養成プロジェクト

FIFAグラスルーツセミナー

期 間：5月24日(火)～29日(日)

場 所：J-GREEN 堺

参加者：32名

(48) 第49回・第50回サッカードクターセミナー

第49回 期 間：10月1日(土)～2日(日)

場 所：兵庫/神戸市

参加者：81名

第50回 期 間：2012年3月17日(土)～18日(日)

場 所：東京/武蔵野市

参加者：125名

(49) 2011年度全国医学委員長会議

期 間：2012年1月8日(日)

場 所：東京/JFAハウス

参加者：47名

(50) JFAチャレンジゲーム

①めざせクラッキ!

年間を通じて、全国各地にて実施

②めざせファンタジスタ!

年間を通じて、512団体で200回の検定会を実施

(JFAハウスでの毎月定期開催分も含む)

ステージ20合格者9名(通算20名)

(51) 日本代表メディカルチェック

各代表活動にて実施適時

(52) アスレティックトレーナー研修会

日 時：2012年1月9日（月・祝）
場 所：東京/JFAハウス
参加者：83名

(53) フィジカルフィットネスプロジェクト

Jクラブフィジカル・コンディショニング担当コーチ研修会議 J F A

(54) J F Aメディカルセンター

原発事故の影響により、業務を休止した。

(55) ドーピングコントロールオフィサー会議

2012年2月5日（日） J F A

(56) テクニカルハウスセミナー

2012年3月5日（月） J F A

(57) ナショナルトレセン女子U-15

[東日本]

期 間：12月15日（木）～18日（日）
場 所：静岡/時之栖
参加者：選手82名
（北海道14名、東北14名、関東22名、東海18名、J F Aアカデミー福島14名）

[西日本]

期 間：12月15日（木）～18日（日）
場 所：兵庫/アスコザパーク TANBA
参加者：選手84名
（北信越14名、関西18名、中国14名、四国14名、九州18名、
J F Aアカデミー福島6名）
指導者講習会受講者21名

(58) 地域トレセン女子U-15支援

4月～2012年3月 9地域

(59) J F Aエリートプログラム[女子]

U-14 トレーニングキャンプ
期 間：6月1日（水）～5日（日）
場 所：静岡/時之栖
参加者：23名

U-13 日本女子選抜 AFC Girls U-14 Festival
遠征期間：6月7日（火）～15日（水）
競技期間：6月10日（金）～14日（火）
場 所：ベトナム/ホーチミン
参加者：22名

U-14 トレーニングキャンプ(J O C 日韓競技力向上スポーツ交流事業)

期 間：9月4日(日)～8日(木)

場 所：静岡/時之栖

参加者：20名

U-14 韓国遠征(J O C 日韓競技力向上スポーツ交流事業)

期 間：10月21日(金)～26日(水)

場 所：韓国/坡州

参加者：20名

U-13 トレーニングキャンプ

期 間：2012年3月24日(土)～27日(火)

場 所：静岡/時之栖

参加者：23名

(60) スーパー少女プロジェクト

[セレクションキャンプ]

期 間：7月8日(金)～10日(日)

場 所：大阪/J-GREEN 堺

参加者：GK 27名

[トレーニングキャンプ]

期 間：5月20日(金)～22日(日)

場 所：大阪/J-GREEN 堺

参加者：GK 15名

期 間：11月25日(金)～27日(日)

場 所：静岡/中伊豆ワイナリーヒルズ

参加者：GK 14名

期 間：2012年1月20日(金)～22日(日)

場 所：大阪/J-GREEN 堺

参加者：GK 23名

期 間：2012年3月2日(金)～4日(日)

場 所：静岡/J-STEP

参加者：GK 28名

(61) 未来のなでしこセレクション

期 間：2012年3月17日(土)～18日(日)

場 所：静岡/時之栖

参加者：45名

(62) J F A アカデミー堺 2012年度入校生選考試験

【女子】1次選考試験：受験者数78名

8月23日(火)・25日(木)

大阪/J-GREEN 堺

2次選考試験：受験者数37名

9月23日(金・祝)・24日(土)

大阪/J-GREEN 堺

最終選考試験：受験者数23名

10月28日(金)～30日(日)
※最終選考試験合格者 12名

大阪/J-GREEN堺

(63) 女子：GKコーチ研修会

期 間：8月5日(金)～7日(日)
場 所：静岡/時之栖
参加者：18名

(64) JFA・Jリーグ特別指定選手制度

22名を認定し、認定者はJリーグ所属クラブにおいて活動した。

(65) 女子：特別指定選手制度

1名を認定し、認定者はなでしこリーグ所属クラブにおいて活動した。

(66) 1級審判員研修会／1級審判員強化研修会

① 1級審判員研修会

第1回 7月2日(土)～3日(日)、9日(土)～10日(日)

JFA

※2グループに分けて実施

第2回 2012年1月27日(金)～29日(日)

大阪/堺市

② 1級審判員強化研修会

7月16日(土)～18日(月・祝) (国際ユースサッカーIN新潟)

新潟

8月18日(木)～21日(日) (SBSカップ国際ユースサッカー)

静岡

9月 8日(木)～11日(日) (仙台カップ国際ユースサッカー大会)

宮城/仙台市

11月18日(金)～20日(日) (全国地域リーグ決勝大会1次ラウンド)

宮城、福井、高知

12月2日(金)～4日(日) (全国地域リーグ決勝大会決勝ラウンド)

大阪

③ JFL担当審判員研修会

5月3日(火・祝)～5日(木・祝)

静岡、広島

5月5日(木・祝)

神奈川/横浜市

7月2日(土)、9日(土) ※2グループに分けて実施

JFA

8月14日(日)～17日(水)

島根/出雲市

9月19日(月)

神奈川/横浜市

11月3日(水・祝)

神奈川/横浜市

2012年3月3日(土)～4日(日)

神奈川/横浜市

2012年3月13日(火)～16日(金)

兵庫/神戸市

④ 2011年新1級審判員研修会

12月24日(土)～28日(水)

埼玉/さいたま市

(67) 1級審判員候補者研修会

7月21日(木)～24日(日)

大阪/堺市

(68) 女子1級審判員研修会/女子1級審判員強化研修会

① 女子1級審判員研修会

第1回 7月9日(土)～10日(日)

JFA

第2回 2012年1月27日(金)～29日(日)

大阪/堺市

② 女子1級審判員強化研修会

6月4日(土)～5日(日)

大阪/堺市他

8月25日(木)～28日(日)

静岡/御殿場市

10月29日(土)～11月1日(火) (第18回全国クラブチームサッカー選手権大会) 千葉/市原市他

(69) 1級審判員認定審査

第1次審査	(各地域社会人・大学リーグ) 4月～6月	各地域
第2次審査	(各地域のミニ国体レベルの試合)	各地域
第3次審査	(各地域の社会人・大学リーグ) 9月下旬～11月中旬	各地域

(70) 1級認定審査員研修会

4月3日(日)	J F A
---------	-------

(71) 女子1級審判員認定審査

第1次審査	(大阪サッカーリーグ(U-15)) 6月上旬	大阪/堺市
第2次審査	8月18日(木)～23日(火) (第42回全国中学校サッカー大会)	滋賀/大津市他
第3次審査	関東女子リーグ、関西学生女子リーグ 10月～11月	関東、関西

(72) 2級審判員指導育成講習会

8月14日(日)～23日(火) (日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会)	北海道/帯広市
---	---------

(73) 2級審判員(女子)指導育成講習会

8月5日(金)～8日(月) (つくばフェスティバル)	茨城/つくば市
----------------------------	---------

(74) S/1級審判インストラクター研修会

第1回	7月16日(土)～17日(日)	J F A
第2回	2012年1月20日(金)～22日(日)	大阪/堺市

(75) JFA 審判アセッサー研修会

第1回	4月3日(日)	J F A
第2回	11日3日(木・祝)	J F A

(76) S級審判インストラクター研修会

11月23日(水・祝)	J F A
-------------	-------

(77) 1級審判インストラクター認定講習会

第1次審査	(書類審査)	
第2次審査	8月	関東、関西
第3次審査	10、11月	各地域

(78) フットサル1級審判員研修会/フットサル1級審判員強化研修会

- ①フットサル1級審判員研修会
2012年2月17日(金)～19日(日) 大阪/堺市
- ②フットサル1級審判員強化研修会
2012年3月9日(金)～11日(日) 静岡、大阪
(第17回全日本フットサル選手権大会・1次ラウンド)
- ③フットサル国際審判員強化研修会
7月21日(木)～24日(日) 愛知/名古屋市
(Fリーグ大洋薬品オーシャンアリーナカップ2011)
- (79) フットサル1級審判員認定審査
- 第1次審査 6月(関東フットサルリーグおよび関西フットサルリーグ) 関東、関西
第2次審査 9月29日(木)～10月2日(日) 山梨/甲府市
(第27回全国選抜フットサル大会)
第3次審査 2012年2月23日(木)～26日(日) 鹿児島/鹿児島市
(第12回FUTSAL地域チャンピオンズリーグ)
- (80) フットサル2級審判員研修会
- 2012年1月6日(金)～8日(日) 岐阜/岐阜市
(第17回全日本ユース(U-15)フットサル大会)
- (81) フットサル1級審判インストラクター更新講習会
- 6月4日(土)～5日(日) 兵庫/神戸市
- (82) フットサル1級審判インストラクター認定講習会
- 4月29日(金・祝)、5月3日(火・祝) J F A他
- (83) フットサル1級審判インストラクター認定審査
- 第1次審査 (書類審査)
第2次審査 9月10日(土)～11日(日) 兵庫/神戸市
第3次審査 12月17日(土)～25日(日) 各地域
- (84) フットサル2級審判インストラクター更新講習会
- 10月1日(土)～2012年2月12日(日) 各地域
- (85) フットサル2級審判インストラクター認定講習会
- 第1回 9月24日(土)～25日(日) J F A他
第2回 10月29日(土)～30日(日) 北海道/札幌市
- (86) ビーチサッカー審判員研修会
- 9月21日(水)～25(日) (全国ビーチサッカー大会2011) 熊本/芦北町
- (87) 全国審判委員長会議
- 6月25日(土)～26日(日) J F A

(88) 2011 年国際審判員候補者メディカルチェック

8月中旬～9月上旬

各都道府県

(89) 審判関係海外研修

①海外F Aとの審判交流

イングランド【派遣】10月30日(日)～11月21日(月)

【受入】7月17日(日)～8月5日(金)、9月29日(木)～10月11日(火)

中国【派遣】9月28日(水)～10月5日(水)

【受入】10月6日(木)～10月10日(月・祝)

②A F C主催国際エリート審判員研修会

【サッカー】2012年1月9日(月)～16日(月)

マレーシア

【フットサル】2012年2月4日(土)～6日(月)

③A F C主催審判エリートインストラクター・アセッサー研修会

2012年2月1日(水)～14日(火)

マレーシア

(90) トップレフェリー育成プロジェクト

①プロフェッショナルレフェリー／トレーニングキャンプ

静岡/J J-STEP 他

通年(7泊8日/1回、1泊2日/13回、日帰り/3回)

②J F Aレフェリーカレッジ2011

定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催)

J F A他

集中講習 7月(2年生のみ:総理大臣杯)

大阪

7月(1年生のみ:高校総体)

秋田

8月(2年生のみ)

石川

8月(1年生のみ)

静岡

12月(1年生のみ)

茨城

③J F Aレフェリーカレッジ2012

定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催)

J F A他

集中講習 2012年3月(1年生のみ)

福岡

2012年3月(2年生のみ)

福岡

(91) 審判トレーニングセンター

中央審判トレーニングセンター 8月、11月、2012年3月

大阪/堺市他

地域審判トレーニングセンター 4月～7月、9月～12月

各地域

都道府県審判トレーニングセンター 通年

各都道府県

(92) J F Aキッズ(U-6/U-8/U-10)サッカーフェスティバル2011

4月～2012年3月

46都道府県

(93) J F Aキッズ(U-6)サッカーフェスティバル2011 ユニクロサッカーキッズ!

6月12日(日)

国立競技場

9月23日(金・祝)

熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

10月2日(日)

県営運動公園陸上競技場

10月16日(日)

Yahoo!JAPAN ドーム

11月3日(木・祝)

柏の葉総合競技場

11月26日(土)

瑞穂陸上競技場

11月27日(日)

カシマスタジアム

12月10日(土)

沖縄県総合運動公園陸上競技場

12月17日(土)	札幌ドーム
12月18日(日)	kanko スタジアム
12月23日(金・祝)	熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
2012年3月20日(火・祝)	京セラドーム大阪
2012年3月26日(月)	西武ドーム

(94) J F A レディース/ガールズサッカーフェスティバル 2011

4月～2012年3月 47 都道府県

(95) J F A ファミリーフットサルフェスティバル 2011 with K I R I N

4月～2012年3月 46 都道府県

(96) J F A ファミリーフットサルフェスティバル 2011 with K I R I N スペシャルステージ

6月18日(土)	日産スタジアム
6月19日(日)	香川県立丸亀競技場
7月24日(日)	宮城県フットボールセンター 人工芝グラウンド
8月28日(日)	大洋薬品オーシャンアリーナ
9月4日(日)	フットサルパーク熊本
9月11日(日)	浜松アリーナ
9月25日(日)	舞洲アリーナ
12月17日(土)	つどーむ
2012年1月9日(月・祝)	ワールド記念ホール
2012年1月15日(日)	岐阜メモリアルセンター第1体育館 で愛ドーム
2012年2月12日(日)	山口きらら博記念公園 多目的ドーム
2012年3月25日(日)	大分県サッカー協会人工芝グラウンド

(97) ポカリスエットU-12 サッカーリーグ

4月～2012年3月 47 都道府県

(98) J F A フットボールデー 2011

4月～2012年3月 47 都道府県

(99) リスペクト・フェアプレープロジェクト

9月3日(土)	リスペクト FC JAPAN キックオフイベント	J F A ハウス
4月～2012年3月		47 都道府県

(100) 2011年度 J F A インターナショナル コーチングコース (A F C 加盟協会向け)

東日本大震災により中止

(101) J F A インターナショナル レフェリーインストラクターコース 2011 (A F C 加盟協会向け)

日 時 : 10月3日(月)～8日(土)
 会 場 : 静岡/ワイナリーヒル
 参加者 : 14ヶ国より 21名

(102) アジア貢献事業

「J F A国際ショナル レフェリーインストラクターコース（A F C加盟協会向け）」に加え、以下のアジア支援事業を実施。

①公認指導者・審判インストラクターのA F C加盟国への派遣

J F Aが指導者を直接派遣、又は、独立行政法人国際協力機構（J I C A）と連携して派遣。新たに東チモール、ミャンマー、タジキスタンに直接派遣を行った。

②アジアユース育成資金援助プログラム

A F C加盟協会が財政が逼迫している協会を対象としている。その協会が継続的かつ計画的にユース年代の育成を行っている事業に、資金的な援助を実施

③アジア各国協会からのキャンプ受入れ及び海外のコーチ並びに選手のJ F Aアカデミーへの受け入れ

チャイニーズタイペイ、フィリピン、インドネシア、北マリアナ諸島などのキャンプの受け入れ及びマカオなどのユース選手の受け入れを行った。

④海外研修団の受け入れ、海外でのセミナー開催

今年度はプロリーグ研修とユース育成システムの研修の2分野に集中した。インド、中国、マレーシア、チャイニーズタイペイ、タイなどの研修団が来日した。またオマーン協会の招聘に応じてJリーグ使節団が現地でプロリーグセミナーを開催した。両分野のノウハウのアジアでのニーズの高まりを反映している。

(103) 全国専務理事会議

開催日：12月18日(日)

会 場：神奈川/新横浜フジビューホテル

出席者：47都道府県F A 専務理事47名

IV 各種申請 (2011年度の理事会で報告があったもの)

1 海外遠征

- (1) (社)日本プロサッカーリーグ
チー ム U-15 Jリーグ選抜 (第3種)
遠征期間 8月24日(水)～9月2日(金)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (2) (社)日本プロサッカーリーグ
チー ム U-13 Jリーグ選抜 (第3種)
遠征期間 8月1日(月)～5日(金)
遠 征 先 蔚山/韓国
- (3) (社)日本プロサッカーリーグ
チー ム U-14 Jリーグ選抜 (第3種)
遠征期間 8月24日(水)～30日(火)
遠 征 先 レッセルケルク/オランダ
- (4) (社)日本プロサッカーリーグ
チー ム U-16 Jリーグ選抜 (第2種)
遠征期間 8月9日(火)～16日(火)
遠 征 先 レッセルケルク・ティール/オランダ
- (5) 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
チー ム 全日本大学選抜チーム (第1種)
遠征期間 7月11日(月)～21日(木)
遠 征 先 フランクフルト/ドイツ、深圳/中国
- (6) 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
チー ム 全日本大学選抜チーム (第1種)
遠征期間 6月14日(火)～26日(日)
遠 征 先 クレーマ/イタリア
- (7) 一般財団法人 全日本大学サッカー連盟
チー ム 全日本大学選抜チーム (第1種)
遠征期間 2012年3月16日(金)～21日(水)
遠 征 先 スラバヤ・マラン/インドネシア
- (8) 全国高等専門学校サッカー連盟
チー ム 全国高専サッカー選抜 (第1種)
遠征期間 2012年3月17日(土)～26日(月)
遠 征 先 ライムズバッハ/ドイツ
- (9) (財)北海道サッカー協会
チー ム コンサドーレ札幌 (第1種)
遠征期間 6月4日(土)～6日(月)
遠 征 先 大田広域市/韓国
- (10) (財)北海道サッカー協会
チー ム 旭川地区小学生選抜 (第4種)
遠征期間 8月26日(金)～30日(火)
遠 征 先 水原市/韓国

- (11) (財)北海道サッカー協会
チー ム 旭川地区中学生選抜 (第3種)
遠征期間 8月26日(金)～30日(火)
遠 征 先 水原市/韓国
- (12) (財)北海道サッカー協会
チー ム コンサドーレ札幌 (第1種)
遠征期間 2012年1月25日(水)～2月9日(木)
遠 征 先 グアム/アメリカ
- (13) (財)北海道サッカー協会
チー ム スプレッド・イーグルFC函館 (第3種)
遠征期間 2012年3月25日(日)～29日(木)
遠 征 先 高揚市/韓国
- (14) 東北サッカー協会
チー ム 東北 Hoffnung (第4種)
遠征期間 12月14日(水)～20日(火)
遠 征 先 デューレン/ドイツ
- (15) (社)岩手県サッカー協会
チー ム 城西中学校サッカー部 (第3種)
遠征期間 7月26日(火)～8月1日(月)
遠 征 先 イスタンブール他/トルコ
- (16) (社)宮城県サッカー協会
チー ム 東北学院高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 7月22日(金)～28日(木)
遠 征 先 光州広域市/韓国
- (17) (社)宮城県サッカー協会
チー ム 仙台育英学園U-16 (第2種)
遠征期間 7月20日(水)～26日(火)
遠 征 先 イスタンブール他/トルコ
- (18) (社)宮城県サッカー協会
チー ム 仙台第二高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 8月5日(金)～16日(火)
遠 征 先 ヘームズケルク/オランダ、ボホルト/ドイツ
- (19) (社)宮城県サッカー協会
チー ム ベガルタ仙台ジュニアコース (第3種)
遠征期間 9月19日(月・祝)～27日(火)
遠 征 先 フィレンツェ/イタリア
- (20) (社)宮城県サッカー協会
チー ム ベガルタ仙台ユース (第2種)
遠征期間 10月12日(水)～19日(水)
遠 征 先 エトロポレ/ブルガリア
- (21) (社)宮城県サッカー協会
チー ム ベガルタ仙台 (第1種)

遠征期間 2012年2月16日(木)～20日(月)
遠征先 バンコク/タイ

(22) (社)宮城県サッカー協会

チーム ベガルタ仙台ユース (第2種)
遠征期間 2012年3月31日(土)～4月9日(月)
遠征先 タラゴナ/スペイン

(23) (社)秋田県サッカー協会

チーム 秋田市代表チーム (第4種)
遠征期間 7月25日(月)～8月1日(月)
遠征先 パッサウ/ドイツ

(24) NPO山形県サッカー協会

チーム モンテディオ山形ジュニアユースU-13 (第3種)
遠征期間 2012年3月22日(木)～24日(土)
遠征先 全州市完州/韓国

(25) (財)福島県サッカー協会

チーム JFAアカデミー福島 (女子)
遠征期間 12月29日(木)～2012年1月12日(木)
遠征先 フロリダ/アメリカ

(26) (財)福島県サッカー協会

チーム JFAアカデミー福島 (第3種)
遠征期間 2012年3月19日(月)～30日(金)
遠征先 トゥールーズ・パリ/フランス

(27) (財)福島県サッカー協会

チーム 福島県トレセン U-14 (第3種)
遠征期間 2012年3月20日(火・祝)～27日(火)
遠征先 ボルドー/フランス

(28) (財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズユース (第2種)
遠征期間 10月18日(火)～21日(金)
遠征先 蔚山/韓国

(29) (財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズジュニア (第4種)
遠征期間 7月2日(土)～5日(火)
遠征先 釜山・順天/韓国

(30) (財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月24日(水)～9月2日(金)
遠征先 リオデジャネイロ/ブラジル

(31) (財)茨城県サッカー協会

チーム 鹿島アントラーズノルテジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月24日(水)～9月2日(金)
遠征先 リオデジャネイロ/ブラジル

- (32) (財) 茨城県サッカー協会
チー ム 鹿島アントラーズつくばジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月24日(水)～9月2日(金)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (33) (財) 茨城県サッカー協会
チー ム 鹿島アントラーズユース (第2種)
遠征期間 8月13日(土)～21日(日)
遠 征 先 コンスタンツァ/ルーマニア
- (34) (財) 茨城県サッカー協会
チー ム 鹿島アントラーズユース (第2種)
遠征期間 2012年1月5日(木)～18日(水)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (35) (財) 茨城県サッカー協会
チー ム 鹿島アントラーズユース (第2種)
遠征期間 2012年3月11日(日)～20日(火・祝)
遠 征 先 バルセロナ・セビージャ/スペイン
- (36) (財) 茨城県サッカー協会
チー ム : 常総アイデンティ U-15 (第3種)
遠征期間 : 2012年3月27日(火)～4月4日(水)
遠 征 先 : シュトゥットガルト・ワルシャワ/ポーランド、ベルリン/ドイツ
- (37) (財) 茨城県サッカー協会
チー ム 三戸ホーリーホックジュニアユース (第3種)
遠征期間 2012年3月26日(月)～31日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (38) (社) 栃木県サッカー協会
チー ム 栃木県サッカー協会 技術部 (第2/3種)
遠征期間 8月16日(火)～29日(月)
遠 征 先 サンパウロ/ブラジル
- (39) (社) 栃木県サッカー協会
チー ム 栃木県選抜 (第4種)
遠征期間 8月22日(月)～25日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (40) (社) 栃木県サッカー協会
チー ム 栃木県大学選抜チーム (第1種)
遠征期間 11月22日(火)～27日(日)
遠 征 先 仁川市/韓国
- (41) (財) 埼玉県サッカー協会
チー ム さいたま市高校選抜サッカー選手団 (第2種)
遠征期間 7月22日(金)～29日(金)
遠 征 先 ライプスバハ/ドイツ
- (42) (財) 埼玉県サッカー協会
チー ム 大宮アルディージャ U-12 (第4種)
遠征期間 8月17日(水)～23日(火)

遠 征 先 慶州/韓国

- (43) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム 成立ゼブラフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 8月21日(日)～29日(月)
遠 征 先 バレンシア/スペイン
- (44) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム 浦和レッズダイヤモンドジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月24日(水)～31日(水)
遠 征 先 バルセロナ・サラゴサ/スペイン
- (45) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム フットボールクラブ深谷 (第3種)
遠征期間 7月30日(土)～8月4日(木)
遠 征 先 天安/韓国
- (46) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム 大宮アルディージャ (第2種)
遠征期間 8月1日(月)～5日(金)
遠 征 先 京畿道龍仁市/韓国
- (47) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム 大宮アルディージャ (第3種)
遠征期間 8月11日(木)～20日(土)
遠 征 先 シッタード/オランダ
- (48) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム 坂戸ディプロマッツ (第3種)
遠征期間 12月22日(木)～29日(木)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (49) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム 大宮アルディージャ (第1種)
遠征期間 2012年1月30日(月)～2月10日(金)
遠 征 先 グアム/アメリカ
- (50) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム 浦和東高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2012年3月24日(土)～4月3日(火)
遠 征 先 マンチェスター/イギリス
- (51) (財) 埼玉県サッカー協会
チ ー ム 埼玉県U-16 高体連選抜 (第2種)
遠征期間 2012年3月26日(月)～29日(木)
遠 征 先 慶州/韓国
- (52) (社) 千葉県サッカー協会
チ ー ム 暁星国際高等学校 (第2種)
遠征期間 2012年3月25日(日)～29日(木)
遠 征 先 上海/中国
- (53) (社) 千葉県サッカー協会

- チー ム ミナトサッカークラブ (第3種)
遠征期間 2012年3月25日(日)～4月2日(月)
遠征先 アップeldoーン/オランダ
- (54) (社)千葉県サッカー協会
チー ム 流通経済大学附属柏高等学校 (第2種)
遠征期間 2012年4月24日(火)～5月3日(木・祝)
遠征先 グラディスカ/イタリア
- (55) (社)千葉県サッカー協会
チー ム 千葉県女子U-15トレセンチーム (女子)
遠征期間 7月23日(土)～8月1日(月)
遠征先 デュッセルドルフ/ドイツ
- (56) (社)千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソルU-15 (第3種)
遠征期間 9月14日(水)～20日(火)
遠征先 マドリード/スペイン
- (57) (社)千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル(第1種)
遠征期間 2012年2月10日(金)～20日(月)
遠征先 グアム/アメリカ
- (58) (社)千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソルU-15 (第3種)
遠征期間 2012年4月2日(月)～11日(水)
遠征先 ヴェネチア/イタリア
- (59) (社)千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソルU-18 (第2種)
遠征期間 2012年3月29日(木)～4月10日(火)
遠征先 ダラス/アメリカ
- (60) (社)千葉県サッカー協会
チー ム 千葉日本大学第一高等学校 (第2種)
遠征期間 2012年3月23日(金)～4月1日(日)
遠征先 ナイメーヘン/オランダ
- (61) (財)東京都サッカー協会
チー ム 慶應大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 2012年3月13日(火)～25日(日)
遠征先 ビルバオ/スペイン
- (62) (財)東京都サッカー協会
チー ム 駒沢大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 2012年2月27日(月)～3月22日(木)
遠征先 アンタリア/トルコ
- (63) (財)東京都サッカー協会
チー ム VERDY S. S. AJUNT JY (第3種)
遠征期間 2012年3月21日(水)～4月5日(木)
遠征先 サンパウロ/ブラジル

- (64) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 東京ウエストフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 2012年3月30日(金)～4月4日(水)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (65) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 立正大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月10日(水)～15日(月)
遠 征 先 天安/韓国
- (66) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 慶應義塾体育会サッカー部女子 (女子)
遠征期間 4月8日(金)～11日(月)
遠 征 先 サイパン/アメリカ
- (67) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 早稲田大学ア式蹴球部 (第1種)
遠征期間 8月21日(日)～24日(水)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (68) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 三菱養和サッカークラブ (第2種)
遠征期間 8月21日(日)～26日(金)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (69) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 東京都専門学校サッカー連盟選抜チーム (第1種)
遠征期間 11月11日(金)～14日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (70) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 東京都シニアサッカー連盟選抜 (Over40, Over50) (シニア)
遠征期間 12月3日(土)～5日(月)
遠 征 先 ソウル市/韓国
- (71) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 慶應大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 12月10日(土)～12日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (72) (財) 東京都サッカー協会
チー ム 東京ヴェルディユース (第2種)
遠征期間 2012年1月19日(木)～24日(火)
遠 征 先 モンタバウア/ドイツ
- (73) (社) 神奈川県サッカー協会
チー ム 川崎フロンターレU-15 (第3種)
遠征期間 12月24日(土)～27日(火)
遠 征 先 上海/中国
- (74) (社) 神奈川県サッカー協会
チー ム 川崎フロンターレU-12 (第4種)

遠征期間 10月5日(水)～11日(火)
遠征先 マドリッド/スペイン

(75) (社)神奈川県サッカー協会

チーム 横浜F・マリノスユース (第2種)
遠征期間 10月24日(月)～27日(木)
遠征先 水原市/韓国

(76) (社)神奈川県サッカー協会

チーム 産業能率大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月28日(日)～9月3日(土)
遠征先 ソウル/韓国

(77) (社)神奈川県サッカー協会

チーム 神奈川県選抜チーム (第2種)
遠征期間 8月22日(月)～26日(金)
遠征先 遼寧省/中国

(78) (社)神奈川県サッカー協会

チーム 東海大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月10日(水)～14日(日)
遠征先 ソウル/韓国

(79) (社)神奈川県サッカー協会

チーム 横浜少年選抜サッカーチーム (第4種)
遠征期間 8月16日(火)～19日(金)
遠征先 仁川広域市/韓国

(80) (社)神奈川県サッカー協会

チーム 関東学院大学体育部連合会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月17日(水)～22日(月)
遠征先 ソウル/韓国

(81) (社)神奈川県サッカー協会

チーム 横浜 F・マリノス プライマリー (第4種)
遠征期間 8月17日(水)～23日(火)
遠征先 慶州/韓国

(82) (社)神奈川県サッカー協会

チーム ONCE レイア秦野 U-15 女子選抜 (女子)
遠征期間 5月29日(日)～6月6日(月)
遠征先 ブレーメン/ドイツ

(83) (社)神奈川県サッカー協会

チーム SC相模原ジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月1日(月)～12日(金)
遠征先 サンベルナルド/ブラジル

(84) (社)神奈川県サッカー協会

チーム U-12 小田原市選抜 (第4種)
遠征期間 8月4日(木)～7日(日)
遠征先 済州/韓国

- (85) (社)神奈川県サッカー協会
チー ム 横浜 FC (第 1 種)
遠征期間 2012 年 2 月 20 日 (月) ~27 日 (月)
遠 征 先 ハワイ/アメリカ
- (86) (社)神奈川県サッカー協会
チー ム 横浜マリノス ジュニアユース (第 3 種)
遠征期間 2012 年 1 月 27 日 (金) ~2 月 4 日 (土)
遠 征 先 雲南省・昆明市/中国
- (87) (社)神奈川県サッカー協会
チー ム 湘南ベルマーレ (第 3 種)
遠征期間 2012 年 3 月 30 日 (金) ~4 月 10 日 (火)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (88) (社)神奈川県サッカー協会
チー ム 湘南ベルマーレ U-15 小田原 (第 3 種)
遠征期間 2012 年 3 月 30 日 (金) ~4 月 10 日 (火)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (89) (社)神奈川県サッカー協会
チー ム 湘南ベルマーレ U-16 南足柄 (第 3 種)
遠征期間 2012 年 3 月 30 日 (金) ~4 月 10 日 (火)
遠 征 先 バルセロナ・サラゴサ/スペイン
- (90) (社)神奈川県サッカー協会
チー ム 桐光学園高等学校 (第 2 種)
遠征期間 2012 年 3 月 19 日 (月) ~30 日 (金)
遠 征 先 ヴィテルボ/イタリア
- (91) (社) 神奈川県サッカー協会
チー ム 横浜 FC ジュニアユース (第 3 種)
遠征期間 2012 年 3 月 25 日 (日) ~29 日 (木)
遠 征 先 大邱・釜山/韓国
- (92) (社)神奈川県サッカー協会
チー ム 神奈川県セントラルトレセン U-14 (第 3 種)
遠征期間 2012 年 3 月 26 日 (月) ~30 日 (金)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (93) (社) 長野県サッカー協会
チー ム 長野県中学選抜 U-14 (第 3 種)
遠征期間 9 月 1 日 (木) ~11 日 (日)
遠 征 先 バルセロナ・マドリッド/スペイン
- (94) (社) 長野県サッカー協会
チー ム AC長野パルセイロジュニアユース (第 3 種)
遠征期間 9 月 7 日 (水) ~14 日 (水)
遠 征 先 デュッセルドルフ/ドイツ
- (95) (社) 長野県サッカー協会
チー ム 松商学園高等学校サッカー部 (第 2 種)
遠征期間 2012 年 1 月 26 日 (木) ~29 日 (日)

遠 征 先 釜山/韓国

(96) (社)新潟県サッカー協会

チ ー ム アルビレックス新潟ユース (第2種)
遠征期間 2012年2月20日(月)～25日(土)
遠 征 先 シンガポール/シンガポール

(97) (社)新潟県サッカー協会

チ ー ム アルビレックス新潟 (第3種)
遠征期間 7月15日(金)～22日(金)
遠 征 先 ウラジオストク/ロシア

(98) (社)新潟県サッカー協会

チ ー ム 新潟県立新潟江南高校 (第2種)
遠征期間 7月31日(日)～8月4日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国

(99) (社)新潟県サッカー協会

チ ー ム アルビレックス新潟 (第2種)
遠征期間 10月3日(月)～7日(金)
遠 征 先 シンガポール/シンガポール

(100) (社)新潟県サッカー協会

チ ー ム アルビレックス新潟 (第3種)
遠征期間 12月24日(土)～28日(水)
遠 征 先 上海/中国

(101) (社)富山県サッカー協会

チ ー ム 富山県立伏木高等学校 (第2種)
遠征期間 2012年3月11日(日)～16日(金)
遠 征 先 ソウル/韓国

(102) (社)福井県サッカー協会

チ ー ム 福井県U-12選抜チーム (第4種)
遠征期間 8月11日(木)～14日(日)
遠 征 先 丹陽郡/韓国

(103) 一般財団法人静岡県サッカー協会

チ ー ム 静岡トレーニングセンターU-12 (第4種)
遠征期間 7月27日(水)～29日(金)
遠 征 先 ソウル/韓国

(104) 一般財団法人静岡県サッカー協会

チ ー ム 静岡県立藤枝東高校 (第2種)
遠征期間 8月11日(木)～14日(日)
遠 征 先 ソウル/韓国

(105) 一般財団法人静岡県サッカー協会

チ ー ム 静岡県クラブユースU-15選抜 (第3種)
遠征期間 8月19日(金)～23日(火)
遠 征 先 シンガポール/シンガポール

(106) 一般財団法人静岡県サッカー協会

- チー ム 袋井サッカー協会高校選抜 (第2種)
遠征期間 8月16日(火)～20日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (107)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム 静岡県西部クラブ選抜U-15 (第3種)
遠征期間 8月27日(土)～29日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (108)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム 浜松市高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 8月22日(月)～25日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (109)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム 焼津トレセン (第3種)
遠征期間 8月19日(金)～22日(月)
遠 征 先 抱川市/韓国
- (110)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム 藤枝明誠高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 8月23日(火)～27日(土)
遠 征 先 ウルサン市/韓国
- (111)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム NPO 藤枝東ジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月8日(月)～11日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (112)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム GSA 静岡県トレセンU-12選抜 (第4種)
遠征期間 7月16日(土)～27日(水)
遠 征 先 ブエノスアイレス/アルゼンチン
- (113)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム 掛川高校選抜チーム (第2種)
遠征期間 7月26日(火)～30日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (114)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム BANREYORE 岡部サッカークラブジュニア (第4種)
遠征期間 7月29日(金)～8月1日(月)
遠 征 先 ソウル・揚州市/韓国
- (115)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム INOMIYA FC 93' (第4種)
遠征期間 8月18日(月・祝)～21日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (116)一般財団法人静岡県サッカー協会
チー ム 清水エスパルス (第1種)
遠征期間 4月11日(月)～15日(金)
遠 征 先 アムステルダム/オランダ

- (117)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム 清水エスパルス (第1種)
 遠征期間 2012年1月21日(土)～27日(金)
 遠征先 香港/香港
- (118)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県立藤枝北高等学校サッカー部 (第2種)
 遠征期間 2012年3月20日(火・祝)～27日(火)
 遠征先 ラナウェイベイ/オーストラリア
- (119)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム 静岡産業大学サッカー部 (第1種)
 遠征期間 2012年3月8日(木)～14日(水)
 遠征先 ロサンゼルス/アメリカ
- (120)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム U-16 静岡県選抜 (第2種)
 遠征期間 2012年3月23日(金)～26日(月)
 遠征先 ソウル/韓国
- (121)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県立清水東高等学校 (第2種)
 遠征期間 2012年3月27日(火)～30日(金)
 遠征先 ソウル/韓国
- (122)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県西部高校選抜 (第2種)
 遠征期間 2012年3月22日(木)～29日(木)
 遠征先 マドリード/スペイン
- (123)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県立浜松南高等学校サッカー部 (第2種)
 遠征期間 2012年3月20日(火・祝)～27日(火)
 遠征先 ヘネフ/ドイツ
- (124)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム U-12 静岡県選抜 (第4種)
 遠征期間 2012年3月23日(金)～31日(土)
 遠征先 マドリード/スペイン
- (125)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム FC アスルクラロ沼津 (第4種)
 遠征期間 2012年3月23日(金)～27日(火)
 遠征先 サイパン/アメリカ
- (126)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県女子 U-18 選抜チーム (女子)
 遠征期間 2012年3月17日(土)～24日(土)
 遠征先 モンペリエ・パリ/フランス
- (127)一般財団法人静岡県サッカー協会
 チーム 藤枝明誠高校 (第2種)

遠征期間 2012年3月22日(木)～26日(月)
遠征先 ソウル/韓国

(128)一般財団法人静岡県サッカー協会
チーム ロプタ静岡 (第3種)
遠征期間 2012年3月24日(土)～4月2日(月)
遠征先 ベオグラード/セルビア共和国

(129)一般財団法人静岡県サッカー協会
チーム 富士市高校トレセン (第2種)
遠征期間 2012年3月22日(木)～25日(日)
遠征先 ソウル/韓国

(130)一般財団法人静岡県サッカー協会
チーム 静岡県選抜U-14 (第3種)
遠征期間 2012年3月20日(火・祝)～23日(金)
遠征先 ソウル/韓国

(131)一般財団法人静岡県サッカー協会
チーム 藤枝明誠高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2012年3月29日(木)～4月2日(月)
遠征先 蔚山市/韓国

(132)一般財団法人静岡県サッカー協会
チーム 藤枝市役所サッカー部 (第1種)
遠征期間 4月27日(金)～30日(月)
遠征先 楊州市/韓国

(133)(財)愛知県サッカー協会
チーム 名古屋グランパスU18 (第2種)
遠征期間 2012年4月6日(金)～16日(月)
遠征先 ドバイ/アラブ首長国連邦

(134)(財)愛知県サッカー協会
チーム 愛知フットボールクラブ (第3種)
遠征期間 8月22日(月)～27日(土)
遠征先 ソウル/韓国

(135)(財)愛知県サッカー協会
チーム 名古屋グランパスU-15 (第3種)
遠征期間 8月29日(月)～31日(水)
遠征先 ソウル/韓国

(136)(財)愛知県サッカー協会
チーム 名古屋オーシャンズサテライト (フットサル)
遠征期間 9月30日(金)～10月7日(金)
遠征先 チョンジュ/韓国

(137)(財)愛知県サッカー協会
チーム U-14 愛知県選抜 (第3種)
遠征期間 12月24日(土)～27日(火)
遠征先 上海/中国

- (138) (財)愛知県サッカー協会
チー ム 岡崎城西高等学校 (第2種)
遠征期間 2012年3月25日(日)～30日(金)
遠 征 先 慶州市/韓国
- (139) (財)愛知県サッカー協会
チー ム シルフィードFC (第3種)
遠征期間 2012年3月26日(月)～4月3日(火)
遠 征 先 ロッテルダム/オランダ
- (140) (財)岐阜県サッカー協会
チー ム 岐阜県選抜U-15 (第3種)
遠征期間 2012年3月21日(水)～30日(金)
遠 征 先 デュイスブルグ/ドイツ
- (141) (財)岐阜県サッカー協会
チー ム FC岐阜 (第1種)
遠征期間 2012年2月5日(日)～10日(金)
遠 征 先 台中市/チャイニーズタイペイ
- (142) (財)岐阜県サッカー協会
チー ム 岐阜経済大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 2012年3月26日(月)～4月2日(月)
遠 征 先 天安/韓国
- (143) (社)滋賀県サッカー協会
チー ム U-14 滋賀県トレセン (第3種)
遠征期間 2012年3月22日(木)～4月1日(日)
遠 征 先 サンパウロ/ブラジル
- (144) (社)滋賀県サッカー協会
チー ム 立命館守山高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 8月18日(木)～26日(金)
遠 征 先 ロンドン/イギリス
- (145) (社)滋賀県サッカー協会
チー ム 滋賀県トレーニングセンターU-12 (第4種)
遠征期間 2012年3月23日(金)～26日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (146) (社)京都府サッカー協会
チー ム 京都サンガF.C. U-15 (第3種)
遠征期間 2012年3月18日(日)～27日(火)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (147) (社)京都府サッカー協会
チー ム 京都府選抜 U-13 (第4種)
遠征期間 2012年3月26日(月)～4月3日(火)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (148) (社)京都府サッカー協会
チー ム 京都府選抜 U-12 (第4種)
遠征期間 4月1日(日)～4日(水)

遠 征 先 ソウル/韓国

(149) (社) 京都府サッカー協会

チ ー ム 京都サンガ F.C. U-18 (第 2 種)

遠征期間 8 月 9 日 (火) ~ 19 日 (金)

遠 征 先 マドリッド/スペイン

(150) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム セレッソ大阪 U-15/西 U-15/和歌山 U-15 (第 3 種)

遠征期間 8 月 28 日 (日) ~ 9 月 3 日 (土)

遠 征 先 唐津郡/韓国

(151) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム 履正社クラブ (第 1 種)

遠征期間 7 月 11 日 (月) ~ 16 日 (土)

遠 征 先 シンガポール/シンガポール

(152) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム 大阪府選抜 U-12 (第 4 種)

遠征期間 8 月 22 日 (月) ~ 27 日 (土)

遠 征 先 慶尚南道/韓国

(153) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム 大阪府 U-17 選抜 (第 2 種)

遠征期間 7 月 20 日 (水) ~ 29 日 (金)

遠 征 先 シッタード/オランダ

(154) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム 大阪府少年選抜 U-16 (第 2 種)

遠征期間 7 月 12 日 (火) ~ 17 日 (日)

遠 征 先 上海/中国

(155) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム ALVEARE (第 3 種)

遠征期間 8 月 19 日 (金) ~ 25 日 (木)

遠 征 先 ケアンズ/オーストラリア

(156) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム Ibaraki FC 選抜 (第 3 種)

遠征期間 7 月 17 日 (日) ~ 26 日 (火)

遠 征 先 ブレイン/アメリカ

(157) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム ガンバ大阪ユース (第 2 種)

遠征期間 8 月 8 日 (月) ~ 21 日 (日)

遠 征 先 バレンシア/スペイン

(158) (社) 大阪府サッカー協会

チ ー ム セレッソ大阪 (第 4 種)

遠征期間 5 月 25 日 (水) ~ 31 日 (火)

遠 征 先 ポンテペドラ/スペイン

(159) (社) 大阪府サッカー協会

- チー ム 東大阪大学柏原高等学校 (第2種)
遠征期間 8月12日(金)～18日(木)
遠 征 先 釜山/韓国
- (160) (社) 大阪府サッカー協会
チー ム ガンバ大阪門真ジュニアユース (第3種)
遠征期間 12月24日(土)～27日(火)
遠 征 先 上海/中国
- (161) (社) 大阪府サッカー協会
チー ム セレッソ大阪 U-18 (第2種)
遠征期間 2012年1月5日(木)～17日(火)
遠 征 先 パリ/フランス
- (162) (社) 大阪府サッカー協会
チー ム 河内長野市サッカー連盟 (第4種)
遠征期間 12月23日(金)～26日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (163) (社) 大阪府サッカー協会
チー ム ガンバ大阪ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2012年3月24日(土)～4月3日(火)
遠 征 先 バルセロナ・マドリッド/スペイン
- (164) (社) 兵庫県サッカー協会
チー ム INAC 神戸レオネッサ (女子)
遠征期間 2012年1月30日(月)～2月8日(水)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (165) (社) 兵庫県サッカー協会
チー ム ヴィッセル神戸 U-18 (第2種)
遠征期間 12月9日(金)～20日(火)
遠 征 先 ベロ・リゾンチ/ブラジル
- (166) (社) 兵庫県サッカー協会
チー ム ヴィッセル神戸 伊丹U-15 (第3種)
遠征期間 8月28日(日)～31日(水)
遠 征 先 竜仁市/韓国
- (167) (社) 兵庫県サッカー協会
チー ム INAC 神戸レオネッサ (女子)
遠征期間 8月10日(水)～16日(火)
遠 征 先 高陽市/韓国
- (168) (社) 兵庫県サッカー協会
チー ム 神戸大学フットサル部 (フットサル)
遠征期間 10月3日(月)～13日(木)
遠 征 先 ケアンズ/オーストラリア
- (169) (社) 兵庫県サッカー協会
チー ム INAC 神戸レオネッサ (女子)
遠征期間 2012年2月27日(月)～3月4日(日)
遠 征 先 南京/中国

- (170) (社) 兵庫県サッカー協会
 チーム 神戸市U-12 選抜チーム (第4種)
 遠征期間 2012年3月23日(金)～27日(火)
 遠征先 上海/中国
- (171) (社) 兵庫県サッカー協会
 チーム ヴィッセル神戸 U-18 (第2種)
 遠征期間 2012年3月25日(日)～4月3日(火)
 遠征先 バルセロナ/スペイン
- (172) (社) 奈良県サッカー協会
 チーム 奈良県トレーニングセンターU-14 (第3種)
 遠征期間 2012年3月22日(木)～4月1日(日)
 遠征先 サンパウロ/ブラジル
- (173) (財) 鳥取県サッカー協会
 チーム 鳥取県立境高等学校 (第2種)
 遠征期間 12月3日(土)～6日(火)
 遠征先 江陸市/韓国
- (174) (財) 岡山県サッカー協会
 チーム ハジヤスフットボールクラブ (第3種)
 遠征期間 2012年3月30日(金)～4月8日(日)
 遠征先 バルセロナ・パラモス/スペイン
- (175) (財) 岡山県サッカー協会
 チーム 岡山県作陽高等学校 (第2種)
 遠征期間 2012年3月30日(金)～4月8日(日)
 遠征先 バルセロナ・パラモス/スペイン
- (176) (財) 広島県サッカー協会
 チーム 広島県高校選抜 (第2種)
 遠征期間 2012年3月23日(金)～25日(日)
 遠征先 龍仁市/韓国
- (177) (財) 広島県サッカー協会
 チーム サンフレッチェ広島 FC ユース (第2種)
 遠征期間 2012年4月2日(月)～11日(水)
 遠征先 マラネッロ/イタリア
- (178) (社) 山口県サッカー協会
 チーム 高川学園高等学校 (第2種)
 遠征期間 2012年3月29日(木)～4月2日(月)
 遠征先 蔚山市/韓国
- (179) (社) 山口県サッカー協会
 チーム 岩国トレセン (第3種)
 遠征期間 9月17日(土)～19日(月・祝)
 遠征先 ウルサン広域市/韓国
- (180) (社) 山口県サッカー協会
 チーム 周南ジュニアユーストレセン U-15 U-14 (第3種)

- 遠征期間 8月9日(火)～11日(木)
遠征先 馬山市/韓国
- (181) (社)徳島県サッカー協会
チーム 徳島ヴォルティスジュニアユース (第3種)
遠征期間 7月23日(土)～27日(水)
遠征先 慶尚南道/韓国
- (182) (社)徳島県サッカー協会
チーム 徳島ヴォルティスユース (第2種)
遠征期間 8月2日(火)～6日(土)
遠征先 ソウル/韓国
- (183) (社)徳島県サッカー協会
チーム 徳島県トレセンサッカー (第4種)
遠征期間 2012年3月23日(金)～27日(火)
遠征先 ソウル/韓国
- (184) (社)愛媛県サッカー協会
チーム 愛媛大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 2012年2月26日(日)～3月8日(木)
遠征先 サイパン/アメリカ
- (185) (社)福岡県サッカー協会
チーム JBSN Selection 2011 (ビーチ)
遠征期間 5月11日(水)～18日(水)
遠征先 オーシャンサイドシティー/アメリカ
- (186) (社)福岡県サッカー協会
チーム 筑後トレセン (第3種)
遠征期間 8月8日(月)～10日(水)
遠征先 釜山/韓国
- (187) (社)福岡県サッカー協会
チーム 日本経済大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月9日(火)～12日(金)
遠征先 昌原/韓国
- (188) (社)福岡県サッカー協会
チーム 千代サッカークラブ (第4種)
遠征期間 7月29日(金)～8月1日(月)
遠征先 釜山/韓国
- (189) (社)福岡県サッカー協会
チーム 槻田FC (第4種)
遠征期間 7月29日(金)～8月1日(月)
遠征先 釜山/韓国
- (190) (社)福岡県サッカー協会
チーム 柏南フットボールクラブ (第4種)
遠征期間 7月29日(金)～8月1日(月)
遠征先 釜山広域市/韓国

- (191) (社)福岡県サッカー協会
チー ム アビスパ福岡 U-18 (第 2 種)
遠征期間 12月26日(月)～30日(金)
遠 征 先 昌原/韓国
- (192) (社) 福岡県サッカー協会
チー ム 九州共立大学サッカー部 (第 1 種)
遠征期間 2012年3月20日(火)～24日(土)
遠 征 先 昌原/韓国
- (193) (社) 福岡県サッカー協会
チー ム 小倉南FC (第 3 種)
遠征期間 2012年3月24日(土)～30日(金)
遠 征 先 昌原/韓国
- (194) (社) 長崎県サッカー協会
チー ム 平戸市訪問団選手 (第 4 種)
遠征期間 8月17日(水)～22日(月)
遠 征 先 釜山/韓国
- (195) (社) 熊本県サッカー協会
チー ム ロアッソ熊本ジュニアユース (第 3 種)
遠征期間 2012年3月19日(月)～29日(木)
遠 征 先 ビジャレアル・マジョルカ・バルセロナ/スペイン
- (196) (社)大分県サッカー協会
チー ム 新日鐵大分サッカー部 (第 1 種)
遠征期間 11月2日(水)～6日(日)
遠 征 先 武漢市/中国
- (197) (社) 大分県サッカー協会
チー ム 別府市選抜 (第 4 種)
遠征期間 2012年3月30日(金)～4月1日(日)
遠 征 先 木浦市/韓国
- (198) (社)鹿児島県サッカー協会
チー ム 霧島市立国分中学校サッカー部 (第 3 種)
遠征期間 9月23日(金)～25日(日)
遠 征 先 釜山/韓国

2 国際競技会（名義使用あり）

(1) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：FUTSAL KOBE FESTA 2011

主催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、デウソン神戸(株)、シュライカー大阪ハマダ(株)、
FUTSAL KOBE FESTA 実行委員会、兵庫県フットサル連盟

後援：神戸市、神戸市教育委員会、神戸市体育協会、兵庫県サッカー協会
関西フットサル連盟、神戸新聞社、デイリースポーツ

日時：6月3日(金)～5日(日)

会場：グリーンアリーナ神戸

参加チーム：デウソン神戸、シュライカー大阪、名古屋オーシャンズ、
JEONJU MAG FUTSAL CLUB（韓国FKリーグ）

試合の種類：国際有料

入場料金：	一般	小中学生
前売り	1,000円	500円
当日	2,000円	1,000円

(2) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：FUTSAL KOBE FESTA2012 F2012 プレシーズンマッチ

主催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、(社)兵庫県サッカー協会、
兵庫県フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、デウソン神戸(株)、シュライカー大阪、ハマダ(株)

協賛：森永製菓(株)、(株)ロンヨンジャパン

協力：セレブ・プロジェクト(有)、ハマダ(株)

後援：神戸市、神戸市教育委員会、(財)神戸市体育協会

開催期日：5月31日(火)～6月5日(日)

会場：グリーンアリーナ神戸

参加チーム：デウソン神戸、シュライカー大阪、バサジィ大分、ケアンズ州選抜（オーストラリア）、
チョンブリーFC（タイ）、上海徐房（中国）

試合の種類：国際有料

(3) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：サンアリーナカップ フットサルドリームマッチ

主催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、(社)三重県サッカー協会、(株)スコルチャ三重、
(株)ジャパン・スポーツ・プロモーション、名古屋オーシャンズ(株)

協賛：(株)赤福

後援：NPO法人伊勢市サッカー協会

開催期日：6月2日(木)

会場：三重県営サンアリーナ

参加チーム：名古屋オーシャンズ、バルドラル浦安

試合の種類：国際有料

(4) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：F2012 プレシーズンマッチ

主催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、NPO法人ワスパ、
名古屋オーシャンズ(株)

協賛：岡崎信用金庫、蒲郡信用金庫、リコージャパン(株)、永田や佛壇店、(株)三広アド社、
近藤保険サービス、(株)ヨシノ印刷

後援：岡崎市観光協会、岡崎市教育委員会、東海テレビ放送(株)、ミクスネットワーク(株)、
(株)岡崎中日サービス

開催期日：6月9日(土)
会 場：岡崎市中央総合公園総合体育館
参加チーム：名古屋オーシャンズ、アグレミーナ浜松
試合の種類：国際有料

- (5)申請団体：(財)北海道サッカー協会
大会名：2011 日韓交流U-16 ユースサッカー大会
主催：(財)北海道サッカー協会
主管：(財)北海道サッカー協会国際マッチプロジェクト委員会
協力：札幌地区サッカー協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟、
NPO法人北海道スポーツクラブ
後援：(財)日本サッカー協会、北海道、北海道教育委員会、(財)北海道体育協会、札幌市、
札幌市教育委員会
開催期日：8月12日(金)～14日(日)
会 場：札幌サッカーアミューズメントパーク
参加チーム：韓国ソウル特別市選抜U-16、マレーシア代表U-16、兵庫県選抜U-16、
北海道選抜U-16
試合の種類：国際無料

- (6)申請団体：(財)北海道サッカー協会
大会名：2011 日韓交流U-12 ジュニアサッカー大会
主催：(財)北海道サッカー協会
主管：(財)北海道サッカー協会国際マッチプロジェクト委員会
協力：札幌地区サッカー協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟、
NPO法人北海道スポーツクラブ
後援：(財)日本サッカー協会
開催期日：8月13日(土)～14日(日)
会 場：札幌サッカーアミューズメントパーク
参加チーム：韓国ソウル特別市選抜U-12、札幌市内U-12 チーム
試合の種類：国際無料

- (7)申請団体：九州サッカー協会、(財)サニックススポーツ振興財団
大会名：2012 サニックス杯国際ユースサッカー大会
主催：九州サッカー協会、(財)サニックススポーツ振興財団
共催：(財)日本サッカー協会
主管：(社)福岡県サッカー協会、宗像市サッカー協会、
サニックス杯国際ユースサッカー大会実行委員会
特別協賛：(株)サニックス、(株)グローバルアリーナ
協 賛：(株)モルテン、キリンビバレッジ(株)
後 援：福岡県、福岡県教育委員会、(財)福岡県体育協会、宗像市、
青少年アンビシャス運動推進本部、西日本新聞社
開催期日：2012年3月17日(土)～20日(火・祝)
会 場：グローバルアリーナ
参加チーム：U-17 日本代表、U-17 タイ代表、インテルミラン (イタリア)、ブリフォ (フランス)、
アビスパ福岡ユース
試合の種類：国際無料

- (8)申請団体：(財)埼玉県サッカー協会
大会名：埼玉国際ジュニアサッカー大会 2011
主催：(財)埼玉県サッカー協会、埼玉県、さいたま市、越谷市、(財)埼玉県公園緑地協会
主管：(財)埼玉県サッカー協会
協 賛：ポラス (株)、(財)埼玉県公園緑地協会 他
特別協力：浦和レッドダイヤモンズ、レッドダイヤモンズ後援会、他

協 力：東武鉄道（株）、西武鉄道（株） 他
後 援：(財)日本サッカー協会、外務省、文部科学省 他
期 日：7月22日(金)～24日(日)
会 場：埼玉スタジアム2002、さいたま市駒場運動公園、他
参加チーム：国内外より24チーム
試合の種類：国際無料

(9)申請団体：(社)新潟県サッカー協会

大会名：第15回 国際ユースサッカーin新潟
主 催：(財)日本サッカー協会、北信越サッカー協会、(社)新潟県サッカー協会、他
共 催：新潟県、新潟市、新発田市、聖籠町、新潟日報社、他
主 管：(社)新潟県サッカー協会、国際ユースサッカーin新潟実行委員会
協 力：麒麟ビバレッジ(株)、(株)モルテン、プーマジャパン(株)
後 援：(財)新潟県体育協会、(財)新潟市体育協会、他
期 日：7月16日(土)～18日(月・祝)
会 場：東北電力ビッグスワンスタジアム 他
参加チーム：U-17日本代表、U-17メキシコ代表、U-17スロバキア代表、U-17新潟選抜
試合の種類：国際有料
入場料金：前売り(大人)800円(中高生)400円(小学生以下)無料
当日(大人)1,000円(中高生)500円(小学生以下)無料

(10)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：静岡ゴールデンアカデミー2011
主 催：静岡ゴールデンアカデミー実行委員会
主 管：一般財団法人静岡県サッカー協会
後 援：(財)日本サッカー協会、静岡県教育委員会、(財)静岡県国際交流協会
期 日：①7月16日(土)～27日(水)、②8月24日(水)～27日(土)
会 場：①アルゼンチン/ブエノスアイレス、②エコパスタジアム
参加チーム：静岡県トレセン、静岡県各支部トレセン、中国、韓国チーム
試合の種類：国際無料

(11)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：第25回全国少年少女草サッカー大会
主 催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、朝日新聞社、静岡市、
全国少年少女草サッカー大会組織委員会
主 管：全国少年少女草サッカー大会実行委員会
後 援：文部科学省、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市議会、他
開 催 日：8月12日(金)～16日(火)
会 場：アウトソーシングスタジアム日本平、静岡市内小・中学校グラウンドほか
参加チーム：男子 256チーム、女子 32チーム
試合の種類：国際無料

(12)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：2011SBSカップ国際ユースサッカー
主 催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、静岡新聞社、静岡放送
主 管：一般財団法人静岡県サッカー協会2種委員会
協 力：ジュビロ磐田、清水エスパルス、麒麟ビバレッジ、アディダス ジャパン
後 援：外務省、文部科学省、オーストラリア大使館、メキシコ合衆国大使館、静岡県、
静岡県教育委員会、静岡県国際交流協会、開催各市、開催各市教育委員会、
開催各市国際交流協会、TBS
開催日：8月18日(木)～21日(日)
会 場：藤枝総合運動公園サッカー場、県営草薙陸上競技場、エコパスタジアム
参加チーム：U-18オーストラリア代表、U-18メキシコ代表、U-18日本代表、静岡ユース

試合の種類：国際有料

入場料金：	(前売)	(当日)
一般	1,300円	1,500円
高校	600円	800円
中学	300円	500円
小学	200円	300円

(13)申請団体：(財)愛知県サッカー協会

大会名：第12回豊田国際ユースサッカー大会

主催：(財)日本サッカー協会、(財)愛知県サッカー協会、豊田市、豊田市教育委員会、中日新聞社、東海テレビ放送、名古屋グランパスエイト、(株)豊田スタジアム、(財)豊田市体育協会

主管：西三河サッカー協会

後援：海外チーム大使館、(社)日本プロサッカーリーグ、愛知県、愛知県教育委員会

開催日：8月4日(木)～7日(日)

会場：豊田市運動公園・豊田スタジアム

参加チーム：U-16 韓国代表、U-16 オーストラリア代表、U-16 日本代表、地元代表

試合の種類：国際有料

入場料金：1日券(前売)500円(当日)700円/通し券1,200円

(14)申請団体：一般財団法人岐阜県サッカー協会

大会名：第8回ぎふ国際ユースサッカー大会

主催：一般財団法人岐阜県サッカー協会、中日新聞社、東海テレビ放送

主管：一般財団法人岐阜県サッカー協会2種委員会

特別支援：西濃運輸、田口福寿会

協賛：樹の恵本舗、(株)中村、ヒマラヤ、東海学園大学

後援：(財)日本サッカー協会、岐阜県、岐阜県教育委員会、(財)岐阜県体育協会、(財)岐阜県イベント・スポーツ振興事業団、岐阜市、岐阜市教育委員会、岐阜市体育協会

開催日：8月2日(火)

会場：岐阜長良川球技メドウ

参加チーム：U-16 岐阜県選抜、U-16 オーストラリア代表

試合種類：国際有料

入場料金：前売り 800円 当日 1,000円

(15)申請団体：(財)広島県サッカー協会

大会名：BALCOM BMW CUP 平和祈念 広島国際ユースサッカー2011

主催：(財)広島県サッカー協会、中国放送、中国新聞社、FMちゅーピー

主管：(財)広島県サッカー協会2種委員会

後援：(財)日本サッカー協会、広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、(財)広島県体育協会、公益財団法人広島市スポーツ協会

期日：8月9日(火)～12日(金)

協賛：(株)バルコムモーターズ、(株)アシックス 他

会場：広島広域公園第一球技場

参加チーム：クラブ・ネカサ(メキシコ)、龍仁サッカーセンター(韓国)、サンフレッチェ広島FCユース、広島県選抜

試合の種類：国際有料

入場料金：	前売り	当日
大人	800円	1,200円
高校生	700円	1,000円
中学生	500円	700円

3 国際競技会（名義使用なし）

- (1) 申請団体：一般社団法人日本女子サッカーリーグ
大会名：九州新幹線全線開業1周年記念 FamilyMart DREAM MATCH
主催：INAC 神戸レオネッサ、(社)鹿児島県サッカー協会、鹿児島テレビ放送(株)
主管：INAC 神戸レオネッサ、(社)鹿児島県サッカー協会
特別協賛：(株)南九州ファミリーマート
協力：(株)杉元、K&M コーポレーション(株)
後援：鹿児島県、南日本新聞社、BS フジ、FM 鹿児島、南日本リビング新聞社
開催日：2012年3月20日(火・祝)
会場：鹿児島県立鴨池陸上競技場
参加チーム：Sky Blue FC
試合の種類：国際有料
- (2) 申請団体：一般社団法人日本女子サッカーリーグ
大会名：沖縄県本土復帰40周年 沖縄ファミリーマート25周年 FamilyMart DREAM MATCH
主催：INAC 神戸レオネッサ、(社)沖縄県サッカー協会
主管：INAC 神戸レオネッサ、(社)沖縄県サッカー協会、(株)沖縄ドリームファクトリー
特別協賛：(株)沖縄ファミリーマート
協力：(株)杉元
後援：沖縄テレビ放送(株)、(株)琉球新報社、(株)BSフジ
開催日：2012年3月24日(土)
会場：沖縄県総合運動公園
参加チーム：Sky Blue FC
試合の種類：国際有料
- (3) 申請団体：(財)北海道サッカー協会
大会名：函館市・韓国高陽市姉妹提携記念 親善試合
主催：(財)北海道サッカー協会、函館市
主管：函館地区サッカー協会
開催日：8月1日(月)～2日(火)
会場：函館市日吉サッカー場
参加チーム：イ・フェテク蹴球教室(韓国)、函館地区トレセンU-11・13、プリマベラ函館FC
試合の種類：国際無料
- (4) 申請団体：(社)宮城県サッカー協会
大会名：「東日本大震災復興支援 日本・イタリアレジェンドマッチ」
「AC MYLAN グロリエ」vs「J エスペランサ」
主催：(社)宮城県サッカー協会、震災復興支援・日伊レジェンドマッチ実行委員会
主管：(社)宮城県サッカー協会、ベガルタ仙台
後援：観光庁、イタリア大使館
期日：8月31日(水)19:00キックオフ
会場：ユアテックスタジアム仙台
参加チーム：ACミランOBチーム、JリーグOBチーム
試合の種類：国際有料
入場料金：・カテゴリー1：3,000円、カテゴリー2：2,000円
※大会収益は全額「東北サッカー未来募金」に寄付する
- (5) 申請団体：(社)群馬県サッカー協会
大会名：第1回東アジアユース国際大会 [第3回前橋チャレンジリーグ(U-17)]
主催：Challenge League 実行委員会
主管：(株)シーティーシージャパン
協賛：プーマジャパン(株)、ホテルサンダーソン、グレースイン前橋、

伊勢崎サンホテル、サッカーマーケット

協 力：東莞市サッカー協会（中国・広州）

後 援：(社)群馬県サッカー協会

開 催 日：12月25日（日）～28日（水）

会 場：前橋育英高校高崎グラウンド、共愛学園総合グラウンド、サンデンフットボールパーク

参加チーム：前橋育英高校、共愛学園高校、東京朝鮮高校 他 計10チーム

試合の種類：国際無料

(6) 申請団体：(社)千葉県サッカー協会

大会名：第21回コミュニティワールドカップサッカーin八千代

主 催：八千代市、八千代市教育委員会、(社)千葉県サッカー協会、八千代市サッカー協会

主 管：第21回コミュニティワールドカップサッカーin八千代実行委員会

後 援：八千代市体育協会

開 催 日：12月23日（金）～26日（月）

会 場：八千代市総合運動公園多目的広場、市内各中学校グラウンド

参加チーム：都道府県選抜、仁川選抜（韓国） 計16チーム

試合の種類：国際無料

(7) 申請団体：(財)東京都サッカー協会

大会名：2012 東京国際ユース(U-14)サッカー大会

主 催：東京都、(財)東京都スポーツ事業団、(財)東京都サッカー協会

主 管：2012 東京国際ユース(U-14)サッカー大会実行委員会

後 援：世田谷区、世田谷区教育委員会、(財)東京都体育協会、東京都中学校体育連盟、
読売新聞社 他

開 催 日：2012年5月2日（水）～5日（土・祝）

会 場：駒沢オリンピック公園総合運動場

参加チーム：16チーム

（北京、ジャカルタ、モスクワ、ニューサウスウェールズ州、サンパウロ、
ソウル、カイロ、ロンドン、東京都選抜、東京都中体連選抜、FC東京、
東京ヴェルディ、岩手県選抜、宮城県選抜、福島県選抜、茨城県選抜）

試合の種類：国際無料

(8) 申請団体：(財)東京都サッカー協会

大会名：東京-ソウル親善サッカー定期戦2011

主 催：(財)東京都サッカー協会

協 力：(株)モルテン

後 援：東京新聞、東京中日スポーツ

開 催 日：8月24日（水）、26日（金）

会 場：駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場（8/24）、江東区夢の島競技場（8/26）

参加チーム：東京都中体連選抜、東京都U-15選抜、東京都高体連代表チーム、

東京都クラブユース連盟代表チーム、ソウル特別市中学校選抜、ソウル特別市高校選抜

試合の種類：国際有料

入場料金：一般 1,000円、中高校生 500円（※小学生以下無料）

(9) 申請団体：(財)東京都サッカー協会

大会名：日テレ・ベレーザ 対 アーセナル・レディース 親善試合

主 催：(財)東京都サッカー協会、東京ヴェルディ1969フットボールクラブ(株)

主 管：(財)東京都サッカー協会、東京ヴェルディ1969フットボールクラブ(株)

協 賛：(学)後藤学園 武蔵丘短期大学

開 催 日：12月4日（日）

会 場：多摩市立陸上競技場

参加チーム：日テレ・ベレーザ、アーセナル・レディース

試合の種類：国際無料

- (10)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：2011 U13 ジュビロ磐田 Jr. Yサマーカップ
主催：一般財団法人静岡県サッカー協会、ヤマハ発動機(株)、
(株)ヤマハフットボールクラブ
主管：ヤマハ発動機(株)、(株)ヤマハフットボールクラブ
協賛：(株)ポッカコーポレーション、ハニー観光、(株)モルテン、(株)魚政
(株)ジェイ・プラッカ、(株)ミズタニ
後援：磐田市、磐田市教育委員会、NPO法人磐田市体育協会、静岡新聞社、静岡放送
開催日：8月22日(月)～24日(水)
会場：つま恋、小笠山運動公園、ヤマハ加茂グラウンド、ジュビロ上大之郷G
参加チーム：ジュビロ磐田U-15、ヤマハジュビロ磐田、Hanoi Viettle 他
試合種類：国際無料
- (11)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：第19回静岡新春ジュニアU-11サッカー大会
主催：一般財団法人静岡県サッカー協会
主管：一般財団法人静岡県サッカー協会中部支部、中部支部4種少年委員会
協賛：静岡市ホテル旅館協同組合、静岡トレーニングセンター、(株)ドリブルジャパン、
(株)モルテン、JAPAN KOREA NETWORK
後援：(財)静岡観光コンベンション協会、静岡市体育協会、静岡市教育委員会
開催日：2012年1月8日(日)～9日(月)
会場：静岡県草薙球技場、静岡市清水蛇塚スポーツグラウンド 他
参加チーム：(男子)国内23チーム、韓国チーム、(女子)国内12チーム
試合の種類：国際無料
- (12)申請団体：(社)大阪府サッカー協会
大会名：第7回日中韓国国際女子サッカー(U-18)大会
主催：(社)大阪府サッカー協会
主管：(社)大阪府サッカー協会女子員会
後援：大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会
開催日：7月12日(火)～14日(木)
会場：J-GREEN 堺
参加チーム：日本代表女子U-16、中国上海女子U-16、韓国女子U-18、大阪女子U-18
試合の種類：国際無料
- (13)申請団体：(社)大阪府サッカー協会
大会名：第38回河内長野市招待少年サッカー大会
主催：河内長野市サッカー連盟
主管：河内長野市サッカー連盟ジュニア委員会
後援：河内長野市、河内長野市教育委員会、他
開催日：7月16日(土)～17日(日)
会場：河内長野市立赤峰市民運動広場・大師総合運動場
参加チーム：国内34チーム・国外(韓国)2チーム
試合の種類：国際無料
- (14)申請団体：(社)大阪府サッカー協会
大会名：大阪市長杯・姉妹都市ユースサッカー大会 ミズノグローバルカップ
主催：(社)大阪府サッカー協会、大阪市長杯・姉妹都市ユースサッカー大会 実行委員会
特別協賛：ミズノ(株)
協賛：味の素(株)
後援：大阪市教育委員会
開催日：8月25日(木)～27日(土)

会 場：長居第二陸上競技場キンチョウスタジアム
参加チーム：興國高等学校、桃山学院高等学校、野洲高等学校、ほか
試合の種類：国際無料

- (15)申請団体：(社)長崎県サッカー協会
大会名：青少年日欄交流事業（少年サッカー）
主 催：(社)長崎県サッカー協会、平戸市
主 管：青少年日欄交流事業（少年サッカー）実行委員会
後 援：オランダ王国大使館、オランダ総領事館、長崎県、ノールトワイケルハウト市
開 催 日：8月7日（日）
会 場：平戸市総合運動公園（ライフカントリー）
参加チーム：VVSB（オランダ）、平戸市内6中学校選抜サッカーチーム
試合の種類：国際無料

4 国内競技会（名義使用あり）

- (1)申請団体：(社)日本プロサッカーリーグ
大会名：東北地方太平洋沖地震復興支援 チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、(財)鳥取県サッカー協会
期 日：2011年3月26日（土）
会 場：とりぎんバードスタジアム
参加チーム：ガイナレ鳥取 vs. サンフレッチェ広島
試合の種類：国内有料
- (2)申請団体：(社)日本プロサッカーリーグ
大会名：東北地方太平洋沖地震復興支援 チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ
期 日：2011年3月26日（土）
会 場：京都市西京極総合運動公園
参加チーム：京都サンガF.C. vs. セレッソ大阪
試合の種類：国内有料
- (3)申請団体：(社)日本プロサッカーリーグ
大会名：東北地方太平洋沖地震 チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、
(社)大阪府サッカー協会、ガンバ大阪、ヴィッセル神戸
期 日：2011年3月27日（日）
会 場：万博記念競技場
参加チーム：ガンバ大阪 vs. ヴィッセル神戸
試合の種類：国内有料
- (4)申請団体：(社)日本プロサッカーリーグ
大会名：東北地方太平洋沖地震 チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、
(社)福岡県サッカー協会、(株)ギラヴァンツ北九州
期 日：2011年3月27日（日）
会 場：北九州市立本城陸上競技場
参加チーム：ギラヴァンツ北九州 vs. サガン鳥栖
試合の種類：国内有料
- (5)申請団体：(社)日本プロサッカーリーグ
大会名：東北地方太平洋沖地震 チャリティーマッチ

主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、(社)愛媛県サッカー協会
期 日：4月2日(土) ①12:00、②14:30
会 場：ニンジニアスタジアム
参加チーム：①愛媛FCvs. ファジアーノ岡山、②ガイナレ鳥取 vs. 徳島ヴォルティス
試合の種類：国内有料

(6)申請団体:(社)日本プロサッカーリーグ
大 会 名：チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、(社)長野県サッカー協会
期 日：4月3日(日)
会 場：長野県松本平広域公園総合球技場(アルウィン)
参加チーム：FC東京 vs. 松本山雅FC
試合の種類：国内有料

(7)申請団体:(社)日本プロサッカーリーグ
大 会 名：東北地方太平洋沖地震復興支援 チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、(社)福岡県サッカー協会
期 日：4月2日(土)
会 場：レベルファイブスタジアム
参加チーム：アビスパ福岡 vs. サガン鳥栖
試合の種類：国内有料

(8)申請団体:(社)日本プロサッカーリーグ
大 会 名：東北地方太平洋沖地震復興支援 チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、(財)広島県サッカー協会
期 日：4月9日(土)
会 場：広島ビッグアーチ
参加チーム：サンフレッチェ広島 vs. ヴィッセル神戸
試合の種類：国内有料

(9)申請団体:(社)日本プロサッカーリーグ
大 会 名：東日本大震災 チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、清水エスパルス
ジュビロ磐田、一般財団法人静岡県サッカー協会
期 日：4月9日(土)
会 場：アウトソーシングスタジアム日本平
参加チーム：清水エスパルス vs. ジュビロ磐田
試合の種類：国内有料

(10)申請団体:(社)日本プロサッカーリーグ
大 会 名：東北地方太平洋沖地震復興支援 チャリティーマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、(社)富山県サッカー協会
期 日：4月17日(日)
会 場：富山県総合運動公園陸上競技場
参加チーム：カタレ富山 vs. アルビレックス新潟
試合の種類：国内有料

(11)申請団体:一般財団法人 日本フットサル連盟
大 会 名：サンアリーナカップ フットサルドリームマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、
主 管：日本フットサルリーグ、(社)三重県サッカー協会、(株)スコルチャ三重、
(株)ジャパン・スポーツ・プロモーション、大洋薬品フットサルクラブ(株)
後 援：NPO法人 伊勢市サッカー協会

期 日：5月21日(土)
 協 賛：(株)赤福
 会 場：三重県営サンアリーナ
 参加チーム：名古屋オーシャンズ、FUGA TOKYO
 試合の種類：国内有料
 入 場 料 金： 大人 子供・シルバー
 前売り 1,000円 500円
 当 日 1,200円 700円

(12)申請団体：一般財団法人 日本フットサル連盟
 大 会 名：Fリーグ プレシーズンマッチ岡崎
 主 催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、
 主 管：日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、NPO 法人ワスパ、
 大洋薬品フットサルクラブ(株)
 後 援：岡崎市観光協会、岡崎市教育委員会、東海テレビ放送(株)、ミクスネットワーク(株)、
 (株)岡崎中日サービス
 期 日：6月11日(土)
 協 賛：岡崎信用金庫、蒲郡信用金庫、リコージャパン(株)、永田や佛壇店、
 (株)三広アド社、近鉄保険サービス、(株)ヨシノ印刷
 会 場：岡崎市中央総合公園総合体育館
 参加チーム：名古屋オーシャンズ、エスポラーダ北海道
 試合の種類：国内有料
 入場料金： 大人 子供・シルバー
 前売り 1,200円 700円 (2階 自由席)
 当 日 1,400円 1,000円 (2階 自由席)
 1階アリーナ席 1,400円 1,000円 (前売りのみ)

(13)申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
 大 会 名：Fプレシーズンマッチ2011
 主 催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟
 主 管：日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、愛知県フットサル連盟、
 大洋薬品フットサルクラブ(株)
 期 日：7月9日(土)
 会 場：大洋薬品オーシャンアリーナ
 参加チーム：名古屋オーシャンズ、府中アスレティックFC
 試合の種類：国内有料
 入 場 料 金：大人 1,000円 子供 無料

(14)申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
 大 会 名：Fプレシーズンマッチ2011
 主 催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、(財)東京都サッカー協会、
 東京都フットサル連盟
 主 管：日本フットサルリーグ、町田サッカー協会、(株)CASCAVEL FUTSAL CLUBE
 開催日：7月10日(日)
 会 場：町田市立総合体育館
 参加チーム：ペスカドーラ町田他
 入場料金：グラウンドアリーナ席 大人(前売)2,000円(当日)2,500円/小中学生1,000円
 アリーナ席 大人(前売)2,000円(当日)2,500円/小中学生 500円
 スタンド席 大人(前売)2,000円(当日)2,500円/小中学生 500円

(15)申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
 大 会 名：東北地方太平洋沖地震復興支援 チャリティーマッチ
 主 催：(財)日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主 管：日本フットサルリーグ、社団法人岩手県サッカー協会、岩手県フットサル連盟、
(株)ステラミーゴスポレコム
共 催：花巻市
後 援：花巻市サッカー協会
開 催 日：7月9日(土)
会 場：花巻市総合体育館
参加チーム：ステラミーゴいわて花巻、バルドラーユ浦安
試合の種類：国内有料
入 場 料 金：大人1,000円・小中500円

(16)申請団体：九州サッカー協会

大 会 名：九州フットサルリーグ10周年記念大会
主 催：九州フットサル連盟
主 管：(社)福岡県サッカー協会、福岡県フットサル連盟
期 日：4月24日(日)
会 場：アクシオン福岡
参加チーム：バサジィ大分、九州フットサルリーグ選抜、各県フットサルリーグ選抜、
九州女子フットサルリーグ選抜
試合の種類：国内無料

(17)申請団体：(社)岩手県サッカー協会

大 会 名：2011 FUTSAL APPICUP
主 催：(社)岩手県サッカー協会
主 管：(社)岩手県サッカー協会 フットサル委員会
特別協賛：(株)岩手ホテルアンドリゾート
後 援：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、(社)青森県サッカー協会、
(社)秋田県サッカー協会、岩手県、岩手県教育委員会、(財)岩手県体育協会 他
開催日：8月24日(水)～12月4日(日)
会 場：〈予選大会〉安比高原テニスコート屋外特設ピッチ
〈敗者復活大会〉水沢総合体育館Zアリーナ
〈決勝大会〉花巻市総合体育館
試合の種類：国内有料

(18)申請団体：(財)茨城県サッカー協会

大 会 名：震災復興 チャリティーマッチ
主 催：(財)茨城県サッカー協会
期 日：6月4日(土)
会 場：県立カシマサッカースタジアム
参加チーム：ANTLER LEGENDS vs WITH HOPE UNITED
試合の種類：国内有料

(19)申請団体：(財)埼玉県サッカー協会

大 会 名：第18回熊谷市高校女子サッカー大会「めぬまカップ“2012”」
主 催：熊谷市、熊谷市教育委員会、(財)日本サッカー協会、(財)埼玉県サッカー協会
主 管：熊谷市高校女子サッカー大会「めぬまカップ」実行委員会
協 賛：(株)モルテン、(株)ウインスポーツ (PENALTY)
後 援：埼玉県、埼玉県教育委員会、(財)埼玉県体育協会、他
開催日：2012年3月25日(日)～29日(木)
会 場：熊谷市利根川総合運動公園サッカー場 熊谷市妻沼運動公園
参加チーム：48チーム
試合の種類：国内無料

(20)申請団体：(社)神奈川県サッカー協会

大会名：ザ・ビーチ 2011
主催：ザ・ビーチ実行委員会、(財) 藤沢市みらい創造財団、NPO ザ・ビーチ
主管：ザ・ビーチ実行委員会
協力：(社) 日本綱引連盟
後援：(財) 日本サッカー協会、(社) 神奈川県サッカー協会、(社) 藤沢市観光協会、
(財) かながわ海岸美化財団
開催日：7月17日(日)
会場：湘南・藤沢市鵠沼海岸
参加チーム：32チーム
試合の種類：無料(国内)

(21) 申請団体：(社) 神奈川県サッカー協会

大会名：松田直樹 追悼試合
主催：一般社団法人松田直樹メモリアル、松田直樹追悼試合実行委員会
後援：(財) 日本サッカー協会、(社) 日本プロサッカーリーグ、(社) 神奈川県サッカー協会
運営協力：横浜マリノス(株)、(株) 松本山雅、前橋育英高校
主管：(社) 横浜市サッカー協会
開催日：2012年1月22日(日) 14:00 キックオフ
会場：日産スタジアム
参加チーム：マリノスOBチーム、松本山雅FC、ナオキフレンズ
試合の種類：国内有料
入場料金：カテゴリー1 3,000円、カテゴリー2 2,500円、カテゴリー3 2,500円
カテゴリー4 一般 2,000円、高校生 1,000円、小中学生 500円

(22) 申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：第5回甲信越静岡U-16サッカー大会
主催：静岡新聞社、山梨日日新聞社、信濃毎日新聞社、新潟日報社、
一般財団法人静岡県サッカー協会 他
主管：一般財団法人静岡県サッカー協会
協賛：王子製紙(株)
協力：モルテン、ダイドードリンコ、ジュビロ磐田、清水エスパルス
後援：(財) 日本サッカー協会、静岡県、山梨県、長野県、新潟県、静岡県教育委員会、
山梨県教育委員会、長野県教育委員会、新潟県教育委員会、
中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会
後援理由：静岡、山梨、長野、新潟の4県国体代表少年サッカーチームが交流を深め、国体での活躍を
目指した強化を図る大会のため、後援をいただきたく申請します。
開催日：2012年3月21日(水)～23日(金)
会場：エコパスタジアム
参加チーム：U-16 4県国体代表
試合の種類：国内無料

(23) 申請団体：(社) 三重県サッカー協会

大会名：第11回伊賀市長杯女子サッカー大会・忍びの里レディーストーナメント
主催：伊賀市、伊賀市教育委員会、忍びの里レディーストーナメント実行委員会
主管：伊賀フットボールクラブくノ一、(社) 三重県サッカー協会、
(社) 三重県サッカー協会女子委員会、伊賀市サッカー協会
協賛：伊賀北部農業協同組合、北伊勢上野信用金庫 等
後援：(財) 日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ、
南アフリカ共和国大使館、三重県教育委員会、伊賀市体育協会、伊賀市国際交流協会、
伊賀市サッカー協会、(財) 伊賀市文化都市協会
開催日：2012年3月17日(土)～18日(日)
会場：上野運動公園競技場・野球場
参加チーム：8チーム

試合の種類：国内無料

- (24) 申請団体：(社)沖縄県サッカー協会
大会名：第5回 金武町長杯地球環境スポーツビーチサッカーフェスティバル
主催：金武町長杯ビーチサッカーフェスティバル実行委員会
主管：(社)沖縄県サッカー協会ビーチサッカー委員会
後援：(財)日本サッカー協会、沖縄県内新聞各社、放送局各社
開催日：2012年3月3日(土)～4日(日)
会場：伊芸ビーチ(沖縄県国頭郡金武町)
参加チーム：チャンピオンクラス…12チーム、エンジョイクラス…15チーム、
ジュニアクラス…8チーム

5 国内競技会（名義使用なし）

- (1) 申請団体：一般社団法人日本女子サッカーリーグ
大会名：INAC 神戸レオネッサ in EHIME
主催：(社)愛媛県サッカー協会、(株)アイナックコーポレーション
主管：(社)愛媛県サッカー協会
特別協賛：(株)テレビ愛媛
協力：星企画(株)
後援：(株)愛媛FC
開催日：12月11日(日)
会場：ニンジニアスタジアム(愛媛県総合運動公園)
参加チーム：INAC 神戸レオネッサ、伊賀フットボールクラブくノ一
試合の種類：国内有料
入場料金：メインS指定席 2,000円
 メインA指定席 1,500円
 サイド・バックスタンド自由席 1,000円
 小中高生 500円
- (2) 申請団体：一般社団法人日本女子サッカーリーグ
大会名：INAC 神戸 VS 常盤木学園高等学校チャリティーマッチ
主催：常盤木学園高等学校サッカー部チャリティーマッチ実行委員会
主管：常盤木学園高等学校サッカー部チャリティーマッチ実行委員会
協賛：東北放送、河北新報
後援：仙台市、(社)宮城県サッカー協会、河北新報社
開催日：2012年2月19日(日)
会場：宮城県サッカー場Bグラウンド
参加チーム：INAC 神戸レオネッサ、常盤木学園高等学校サッカー部
試合の種類：国内無料
- (3) 申請団体：(財)東京都サッカー協会
大会名：第62回 早慶サッカー定期戦
主催：(財)東京都サッカー協会
主管：慶応義塾体育会サッカー部、早稲田大学ア式蹴球部
後援：朝日新聞社
期日：6月29日(水)
会場：国立競技場
参加チーム：慶応義塾体育会サッカー部、早稲田大学ア式蹴球部
試合の種類：国内有料
入場料金：自由席 900円 当日 1,000円 ※小学生以下は無料

- (4)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大会名：第27回静岡県ヤングサッカーフェスティバル
主催：一般財団法人静岡県サッカー協会、(株)テレビ静岡
主管：一般財団法人静岡県サッカー協会 東部支部
特別協賛：ヤマハ発動機(株)
協賛：(株)ヤマハフットボールクラブ、(株)エスパルス
協力：(株)モルテン
後援：静岡県教育委員会、沼津市、沼津市教育委員会、スポーツニッポン新聞社静岡支局
開催日：2012年3月11日(日)
会場：愛鷹広域公園多目的広場
参加チーム：【U-12の部】2チーム・【U-15の部】2チーム
【U-18女子の部】2チーム・【U-18の部】2チーム
- (5)申請団体：(社)京都府サッカー協会
大会名：第28回日韓親善少年サッカー大会
主催：(社)京都府サッカー協会、韓国京都青年会議所
主管：京都サッカースポーツ少年団連盟
後援：京都府、京都市、駐在大阪大韓民国総領事館、在日本大韓民国京都府地方本部、
京都日韓親善協会、京都新聞社、KBS 京都
開催日：7月18日(月・祝)
会場：京都市西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場
参加チーム：京都紫光サッカークラブ、新亭初等学校
試合の種類：国内無料
- (6)申請団体：(社)大阪府サッカー協会
大会名：第25回大阪招待ユース(U-16)サッカー大会 2011
主催：(社)大阪府サッカー協会
主管：(社)大阪府サッカー協会事業委員会
後援：大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会
開催日：8月12日(金)～14日(日)
会場：キンチョウスタジアム
参加チーム：山口県選抜U-16、広島県選抜U-16、大分県選抜U-16、大阪府選抜U-16
試合の種類：国内有料
- (7)申請団体：(社)山口県サッカー協会
大会名：第7回中国フットサルリーグ柳井大会
主催：中国サッカー協会 中国フットサル連盟
共催：(社)山口県サッカー協会、柳井サッカー協会
主管：中国フットサルリーグ運営委員会、山口県フットサル連盟、柳井サッカー協会
後援：柳井市、柳井市教育委員会、柳井市体育協会、SAスポーツクラブ
開催日：11月6日(日)
会場：バタフライアリーナ(柳井市体育館)
参加チーム：SAファイターズ 他
試合の種類：国内無料
- (8)申請団体：(社)鹿児島県サッカー協会
大会名：2011年度 南日本招待ユースサッカー大会
主催：(社)鹿児島県サッカー協会
主管：(社)鹿児島県サッカー協会
協力：モルテン
後援：鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、鹿児島市教育委員会
(財)鹿児島県体育協会、南日本新聞社
開催日：12月18日(日)

会 場：鹿児島県立鴨池陸上競技場

参加チーム：第 90 回高校サッカー選手権大会への出場チーム・県トレセンユースチームなど

試合の種類：国内有料

入場料金：(当日) 一般 1,000 円, 中高生 500 円, 小学生・敬老パス持参の方は無料

6 名義使用

(1) 申請団体：アディダス ジャパン(株)

行 時 名：2011 adidas Football Clinic U-12

主 催：アディダス ジャパン(株)

後 援：(財)日本サッカー協会

開催日・会場：年間 11 会場でクリニックを開催

5 月 7 日 (土) / 博多の森陸上競技場

5 月 21 日 (土) / 札幌厚別公園競技場

6 月 19 日 (日) / 国立競技場

6 月 25 日 (土) / ニンジニアスタジアム

6 月 26 日 (日) / 沖縄県総合運動公園

7 月 30 日 (土) / 東北電力ビッグスワン

11 月 12 日 (土) / 宮城スタジアム

11 月 23 日 (水・祝) / キンチョウスタジアム

11 月 27 日 (日) / 広島ビッグアーチ

他、埼玉スタジアム 2002、エコパスタジアムにてクリニック実施。

12 月 26 日 (月) ~ 28 日 (水) / 鹿島ハイツにて強化合宿。

実施内容：アディダス ジャパン契約アドバイザーである名波浩氏、小倉隆史氏、岡田武史氏、北澤豪氏、アルベルト・ザッケローニ氏をコーチに迎え、子供たちにサッカークリニックを実施し、会場毎に技術力のある子供 3 名を強化合宿へ招待する。また、強化合宿でさらに優秀な子供を海外サッカー体験ツアーに招待する。

募集人数：各会場 360 名

目 的：U-12 世代にサッカーの楽しさを伝え、サッカーの普及を行う。

実 績：昨年同クリニックの後援実績あり

(2) 申請団体：(株)ティ・ジョイ

行事名：「東北地方太平洋沖地震復興支援チャリティーマッチ がんばろうニッポン！

SAMURAI BLUE(日本代表)vs Jリーグ TEAM AS ONE パブリックビューイング」

主 催：(財)日本サッカー協会

協 力：(株)ティ・ジョイ

大会趣旨：被災地の皆様への支援と一日も早い復興と、支援の輪を広げるための大きなきっかけとするために開催されたチャリティーマッチの趣旨に賛同し、東京電力および東北電力営業区域外の地域で多くの方に観戦いただくために 8 都市でパブリックビューイングを開催。収益は被災地の復興義援金として寄付。

実施日時：2011 年 3 月 29 日 (火) 19:00 開演 19:20 キックオフ

実施劇場：T・ジョイ京都、梅田ブルク 7 ((株)松竹マルチプレックスシアターズとの共同運営)、

T・ジョイ出雲、広島バルト 1 1 (TOHO シネマズ株式会社との共同運営)、

T・ジョイ博多、T・ジョイリバーウォーク北九州、T・ジョイ久留米、

鹿児島ミッテ 1 0 (有楽興行株式会社との共同運営) 計 8 劇場

チケット販売概要：座席指定席 1,500 円 (税込)

(3) 申請団体：公益財団法人日伊協会

行 事 名：ザッケローニ監督を励ます会

主 催：公益財団法人日伊協会、在日イタリア大使館

後 援：(財)日本サッカー協会

目 的：イタリア政府機関の同国文化会館と正式提携協定を結ぶ日伊協会。

在日イタリア大使館による共同企画のイベントにザッケローニ監督を招き、日本におけるイタリア理解の促進と日本イタリア両国民の友情の更なる発展を図るため。

開催日時：5月25日(水)19:00～21:00

会場：在日イタリア大使館(東京都港区三田 2-5-4)

参加者：公益財団法人日伊協会 会員他

参加費の概要：7千円

(4)申請団体：EXILE CUP 実行委員会

行事名：EXILE CUP 2011 ～日本を元気に～

開催日：予選大会 7～8月、決勝大会 8月20日(土)

会場：予選大会 6会場(北海道・宮城・東京・愛知・大阪・福岡)
決勝大会 北海道富良野市 富良野スポーツセンター市営陸上競技場

主催：EXILE CUP 実行委員会

後援：(財)日本サッカー協会

主管：(財)北海道サッカー協会、(社)宮城県サッカー協会、(財)東京都サッカー協会、(財)愛知県サッカー協会、(社)大阪府サッカー協会、(社)福岡県サッカー協会

特別協賛：(株)LDH

協賛：24karats、((株)成基、(株)明治、ローソン)

協力：アディダス ジャパン(株) 他

参加チーム：小学校4年生～6年生の申込みチーム

アドバイザー：岡田 武史

(5)申請団体：EXILE CUP 実行委員会

行事名：EXILE CUP 2012

主催：EXILE CUP 実行委員会

主管：(財)東京都サッカー協会、(財)北海道サッカー協会、(社)宮城県サッカー協会、(社)新潟県サッカー協会、(財)愛知県サッカー協会、(社)大阪府サッカー協会、(財)広島県サッカー協会、(社)福岡県サッカー協会、

特別協賛：(株)LDH

後援：(財)日本サッカー協会

開催日：2012年7月21日(土)～9月2日(日)

会場：東京、北海道、宮城、新潟、愛知、大阪、広島、福岡+決勝大会(東京)

参加チーム：各地区48チーム(決勝大会は、各地区優勝チーム合計8チーム)

(6)申請団体：サッカーのチカラ展開催実行委員会

行事名：東日本大震災被災者支援企画作品展「サッカーのチカラ展」

主催：サッカーのチカラ展開催実行委員会、(社)国際芸術文化振興会

協力：日本サッカーミュージアム

会場：日本サッカーミュージアム 1階 ヴァーチャルスタジアム

会期：8月6日(土)～9月4日(日)

開催目的：①東日本大震災の復興支援(特にサッカー関係者)。展示作品により、応援メッセージを届けるとともにチャリティー販売による収益金を寄付する。

②サッカーファンの拡大。作品によって表現することにより、新たな視点を提供。これまでサッカーに興味のなかった層を含め、多くの人にサッカーの多様な魅力を伝える。

実施概要：①メイン展示

サッカーメディアに関わるクリエイターによる、またサッカーを愛するアーティストによるサッカーをテーマとした作品。

【出品予定者】安齋肇(イラストレーター)、宇都宮徹也(写真家)、五島聡(イラストレーター)、高橋陽一(漫画家)、日比野克彦(アーティスト)、六川則夫(写真家)ほか。

②特別展示

サッカーに興味を持ち、本展の趣旨に賛同するアーティストたちによる特別展示。

③トークイベント

会場内において、出品者およびサッカー関係者によるトークイベントを開催。
8/6 (土)、8/12 (金)、8/19 (金)、8/26 (金)、9/2 (金)

④ワークショップ

⑤オークション

展示作品および関連グッズを販売。収益金を「サッカーファミリー復興支援金」
「東北サッカー未来募金」など東北のサッカー界復興支援のために寄付をする。

サッカーのチカラ展開催実行委員会 (五十音順) :

宇都宮徹彦 (写真家/ノンフィクションライター)、五島聡 (イラストレーター)、
中林良輔 (東邦出版編集長)、成田宏紀 (社団法人国際芸術文化振興会事務局長)、
日比野克彦 (アーティスト)

日本サッカーミュージアム協力内容: 協力名義。

日本サッカーミュージアム ヴァーチャルスタジアムの無料貸与。

(7)申請団体: 文京区

事業名: なでしこジャパン「ロンドンオリンピック出場応援」パブリックビューイング

事業実施日: 9月8日(木) 15:00~18:30

開催場所: 文京シビックセンター 地下2階「区民ひろば」マルチビジョン (H2.7m×W3.5m) 前

使用ライブ映像: NHK-BS 日本×北朝鮮 ライブ映像(16時05分放映開始)

参加予定者数: 約200人

対象者: 文京区民・文京区内サッカーチーム選手・役員と保護者等

参加費: 無料

主催: 文京区

協力: (財)日本サッカー協会

その他: パブリックビューイング開催時間内に短時間でも、サッカー日本代表関係者の方が特別ゲストとして会場にご参加いただき、応援をより一層盛り上げ、力強い応援を文京区から中国に送りたい。

(8)申請団体: 公益財団法人日本スポーツクラブ協会

事業名: 第4回全国スポーツクラブサミット

主催: 公益財団法人日本スポーツクラブ協会

後援: 文部科学省、厚生労働省、公益財団法人日本体育協会、(社)全国体育指導委員連合、
公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、
(財)日本体育施設協会、健康日本21推進全国連絡協議会、
(財)健康・体力づくり事業財団、NPO法人日本健康運動指導士会、
公益財団法人笹川スポーツ財団、(財)日本サッカー協会、
(社)日本プロサッカーリーグ、公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会、
日本生涯スポーツ学会

協賛: 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団、明治乳業(株)

期日: 11月12日(土)、13日(日)

会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター(国際交流棟1階、国際会議室)

定員: 200名

趣旨: 日本スポーツクラブ協会は、平成11年度以来全国に各種のスポーツクラブの普及・育成するための事業の一環として、全国スポーツクラブセミナー及びサミットを開催している。本サミットは、「スポーツクラブの過去、現在、未来」、「スポーツ立国戦略の概要」、「我が国の生涯健康の施策と展望」の3つの特別講演に加え、スポーツ振興くじ(toto)助成金申請のポイントの解説、更に各種スポーツクラブが抱える諸課題に焦点をあて、そのクラブの継続的発展のため高齢者の健康運動プログラムの導入を図る等、経営戦略的な取り組みとして企画。他方面にわたる多くの皆様方の利益の増進に寄与することを目的に開催。

(9)申請団体: ダノンネーションズカップ 2012 in Japan 実行委員会

行事名: ダノンネーションズカップ 2012 in Japan

主 催：ダノンネーションズカップ 2012 in Japan 実行委員会
主 管：(財)東京都サッカー協会、(財)愛知県サッカー協会、(社)大阪府サッカー協会
特別協賛：ダノンジャパン(株)、ダノンウォーターズジャパン(株)
協 力：アディダス ジャパン(株)
後 援：外務省、(財)日本サッカー協会
開 催 日：2012年3月4日(日)～4月1日(日)
会 場：駒沢オリンピック公園 陸上競技場、第二球技場、補助競技場(東京都)
豊田市運動公園 陸上競技場・球技場(愛知県)、J-GREEN 堺(大阪府)
参加チーム：108 チーム(日本サッカー協会第4種登録チームで、参加を希望するチームの応募による。但し、1 予選会場につき 32 チームを超えた場合は、抽選により出場チームを決定)
申請理由：第4種登録チームの参加を促すと共に、東京FA、愛知FA、大阪FAの主管協力を仰ぐため。

(10)申請団体：キヤノンカップ ジュニアサッカー実行委員会
行 事 名：キヤノンカップ ジュニアサッカー2012
開催日/会場：1次選考会 2012年5月、6月/神奈川・愛知・兵庫
2次選考会 2012年6月/神奈川
国内遠征 2012年7月/大阪
主 催：キヤノンカップ ジュニアサッカー実行委員会、(株)ニッポン放送プロジェクト
後 援：文部科学省、(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ
主 管：(社)横浜サッカー協会、(財)愛知県サッカー協会、(社)兵庫県サッカー協会
特別協賛：キヤノン(株)
参加チーム：216 チーム
目 的：様々なサッカープログラムを通して、21世紀を担う全国の少年・少女達の健全な育成とサッカーの普及・技術の向上、さらに、参加者同士の交流を深め、親善を図る。

(11)申請団体：あしなが育英会
行 事 名：日本女子ユース東北選抜 ブラジル遠征
遠 征 先：ブラジル
期 間：2012年2月26日(日)～3月8日(木)
主 催：あしなが育英会
協 力：(財)日本サッカー協会、在サンパウロ日本国総領事館、日本カントリークラブ

(12)申請団体：一般社団法人日本プロサッカー選手会
行 事 名：日本プロサッカー選手会 クリスマス・チャリティーサッカー2011
主 催：一般財団法人日本プロサッカー選手会
主 管：(社)宮城県サッカー協会
協 力：(株)ベガルタ仙台、(株)河北新報社
後 援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ
開催日：12月22日(木)、23日(金・祝)
会 場：ユアテックスタジアム仙台 他
参加チーム：J P F A選抜、東北選抜(東北出身など、東北に縁のある選手で構成)

(13)申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
事 業 名：日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会デベロッパカップ2011
主 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
主 管：(財)北海道サッカー協会、北海道クラブユースサッカー連盟、
一般社団法人十勝地区サッカー協会
協 賛：(株)モルテン
協 力：(学)国際総合学園 JAPAN サッカーカレッジ
後 援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ 他
期 間：8月18日(木)～23日(火)

会 場：中札内村（なかさつないむら）交流の杜
出場チーム：全国 9 地域代表 16 チーム
事業内容：ユース年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成、
クラブチームの普及と発展のため。

- (14)申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
事業名：第 8 回中日本インターシティカップ (U-15)
主催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
共催：堺市、関西サッカー協会、(社)大阪府サッカー協会
主管：関西クラブユースサッカー連盟、東海クラブユースサッカー連盟 他
協力：(株)ジャパン・スポーツ・プロモーション、関西学生サッカー連盟 他
後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ
期間：8月12日(金)～15日(月)
会場：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター
出場チーム：24 チーム
事業内容：ユース年代の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、
クラブチームのさらなる発展を目的とする

- (15)申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
事業名：第 4 回 JCY インターシティカップ U-15 サッカー北日本大会
主催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
共催：東北クラブユースサッカー連盟
主管：岩手県クラブユースサッカー連盟
後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ 他
期間：7月30日(土)～8月1日(月)
会場：岩手県 ASP サッカー場
出場チーム：北日本地区の各県代表 20 チーム
事業内容：ユース年代の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、
北日本地区のクラブチームの普及と発展を目的とする

- (16)申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
事業名：第 7 回 JCY インターシティカップ U-15 西日本大会
主催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟、中国クラブユースサッカー連盟、他
主管：熊本県クラブユースサッカー連盟
協賛：(株)モルテン、(株)共同企画写真、ハヤカワスポーツ、(株)お弁当のヒライ、
(株)大塚製薬、(株)ジャパン・スポーツ・プロモーション、(株)山一観光、
(株)大阿蘇大津タクシー、サトウロジック
後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、他
期間：8月3日(水)～5日(金)
会場：熊本県大津町運動公園球技場、陸上競技場、多目的 A・B グランド
出場チーム：西日本地区の各地域代表チーム 16 チーム
事業内容：ユース年代のサッカーの技術の向上と健全な心身の育成、
クラブチームの普及と発展のため

- (17)申請団体：(社)京都府サッカー協会
事業名：サッカースタジアム建設の機運を高める府民シンポジウム
主催：京都サッカースタジアムを推進する会、京都商工会議所京都スポーツ復興特別委員会
※(社)京都府サッカー協会は、京都サッカースタジアムを推進する会の構成団体のひとつである。
後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ
開催時期：11月
会場：京都市内
定員：300～400名
基調講演：テーマ「横から目線の指導力」講師 プロサッカーチーム監督 佐々木則夫氏

パネルディスカッション：テーマ「スポーツ環境の整備と社会への影響」

パネリスト 佐々木則夫監督他計4名

参加費：無料（事前申し込み制）

目的：京都サッカースタジアムを推進する会では、サッカースタジアム建設を切望する47万人の署名を集め、京都府知事に提出した。この気運をさらに高めていくために、シンポジウムを開催する。

7 標章使用

申請団体：世界フットボール科学会議実行委員会

使用目的：5月26日(木)～30日(月)に名古屋大学豊田講堂で開催される
VIIth World Congress on Science & Football
(第7回世界フットボール科学会議)の会場看板に使用

申請団体：全国高等学校体育連盟

使用目的：全国高等学校総合体育大会優勝旗（作り替え）

申請団体：全国高等専門学校サッカー連盟

使用目的：連盟主催のドイツ遠征での、対戦チームや訪問先サッカー協会へ贈呈するペナント、シール 各40枚

申請団体：(社)岩手県サッカー協会

使用目的：岩手県サッカー協会リース車輛へ表記

申請団体：特定非営利活動法人 山形県サッカー協会

使用目的：名刺作製 4名分 各100枚

申請団体：(財)茨城県サッカー協会

使用目的：大震災復興プロジェクトのPR印刷物、義援金の募金箱等

申請団体：(社)山梨県サッカー協会

使用目的：第8回全日本女子フットサル選手権 関東大会 大会プログラム400部

申請団体：(社)長野県サッカー協会

使用目的：名刺作製 35名分 各100枚

申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

使用目的：静岡スタジアム「エコパ」内「エコパスポーツミュージアム」のサッカー関連品展示スペースにおける展示サイン

申請団体：(社)三重県サッカー協会

使用目的：協会旗5枚

申請団体：(社)滋賀県サッカー協会

使用目的：賞状作製 84枚（平成23年度全国中学校体育大会、第42回全国中学校サッカー大会の個人表彰用）

申請団体：(社)京都府サッカー協会

使用目的：名刺作製 38名分 各100枚

申請団体：(社)京都府サッカー協会

使用目的：インタビューボード

京都府 FA が主催および主管する大会での使用

申請団体： (社) 京都府サッカー協会

使用目的： ADカード 44 枚

申請団体： (社) 兵庫県サッカー協会

使用目的： ラゲッジタグ 2,000 枚 (U-10 フットサル大会参加者への記念品)

申請団体： (社) 高知県サッカー協会

使用目的： 名刺作成 41 名分 各 200 枚

申請団体： (社) 高知県サッカー協会

使用目的： メンバー提出用用紙作製 約 600 枚

V 社会貢献事業

1 JFAこころのプロジェクト

- ① 全国各地で「夢の教室」を展開
本年度はクラブの自主運営開催を含む合計 766 回を実施した。
- ② 東日本大震災の復興支援のため「スポーツこころのプロジェクト・笑顔の教室」を発足
日本体育協会、日本オリンピック委員会、日本トップリーグ連携機構と協働し、特に甚大な被害のあった岩手、宮城、福島 3 県沿岸の市町村の小学校に対し「JFA こころのプロジェクト・夢の教室」の被災地版「スポーツこころのプロジェクト・笑顔の教室」を実施した。2011 年 9 月に第 1 回目の教室を実施。toto の予算措置のもと 5 年間の継続事業としている。2011 年度は 155 回の教室を開催した。
- ③ 地方公共団体との連携強化
2011 年度末で 52 の自治体が予算措置を講じている。いくつかの自治体とは「夢の教室」以外にも自治体でのイベントにアスリートを派遣するなどの包括的な提携関係を結んだ。
- ④ 海外での「夢の教室」
これまで 8 ヶ国で「夢の教室」を実施した。2011 年度は東日本大震災の影響を受け、協賛企業の十分な協力を得られず 2 か国（タイ、インドネシア）での実施にとどまったが、タイではタイ人のサッカー選手がユメセンを務め、タイ人の小学校で実施という初のケースが実現した。

2 環境プロジェクト

- ① 地球温暖化防止国民運動「チャレンジ 25 キャンペーン」への参加
- ② 環境に関する啓発・実践活動の実施
- ③ スタジアムでの環境活動（クリーンサポーター活動、リサイクル活動）

3 国連グローバル・コンパクト

国内分科会活動等、諸活動への参加

4 東日本大震災復興支援活動

- ① 競技会関連活動
- ② 物資支援
- ③ サッカー教室
- ④ フェスティバル支援
- ⑤ トレセン支援
- ⑥ その他活動支援
- ⑦ サッカー施設の新設及び改修
- ⑧ その他支援

VI 検定球リスト

	検定社	商標名	製造方法	材質	枚数	号球	
1	(株)モルテン	①	モルテン	縫い	人工皮革	32	5
		②	モルテン	貼り	人工皮革	32	5
		③	モルテン	縫い	人工皮革	32	4
		④	モルテン	貼り	人工皮革	32	4
		⑤	モルテン	縫い	人工皮革	32	4
		⑥	アディダス	縫い	人工皮革	32	5
		⑦	アディダス	貼り	人工皮革	32	5
		⑧	アディダス	縫い	人工皮革	32	4
		⑨	アディダス	貼り	人工皮革	32	4
		⑩	アディダス	縫い	人工皮革	32	4
2	プーマジャパン(株)	①	プーマ	縫い	人工皮革	32	5
		②	プーマ	縫い	人工皮革	32	4
		③	プーマ	縫い	人工皮革	32	4
3	(株)ミカサ	①	MIKASA	縫い	人工皮革	32	5
		②	MIKASA	縫い	人工皮革	32	4
		③	MIKASA	貼り	人工皮革	32	4
		④	MIKASA	縫い	人工皮革	32	4
		⑤	MIKASA	貼り	人工皮革	32	5
4	(株)ナイキジャパン	①	ナイキ(NIKE)	縫い	人工皮革	32	5
		②	ナイキ(NIKE)	縫い	人工皮革	32	4
5	ミズノ(株)	①	ミズノ	縫い	人工皮革	32	5
		②	ミズノ	縫い	人工皮革	32	4
		③	ミズノ	縫い	人工皮革	32	4
6	(株)イミオ	①	SFIDA	縫い	ポリウレタン合成皮革	32	4
7	(株)ロイヤル	①	shadow	縫い	人工皮革	18	5
		②	shadow サッカーボール 4号	縫い	人工皮革	18	4
		③	meteor	縫い	人工皮革	32	4
8	(株)グローバル	①	グローバル フットサル	縫い	人工皮革	32	4
9	(株)デザート	①	ステルスプロボール (UJS6000)	縫い	人工皮革	14	5
		②	アンブロ	縫い	人工皮革	14	5
10	(株)ディアドラ・ジャパン	①	商標変更①	縫い	人工皮革	32	4
		②	商標変更②	縫い	人工皮革	32	5
		③	商標変更③	縫い	人工皮革	32	4
11	(株)ウインスポーツ	①	サッカーボール ポーラ・	縫い	人工皮革	32	5

			カンポ				
		②	フットサルボール フットサル MAX	縫い	人工皮革	32	4
12	(株)セプター	①	セプター	縫い	人工皮革	32	5

VII 加盟登録チーム・選手数

1 加盟登録チーム・選手数（準加盟含む）

	第1種	第2種	第3種	第4種	女子	シニア	合計
チーム	6,487	4,143	7,185	8,440	1,267	764	28,286
選手	160,396	160,395	252,504	307,361	26,237	20,778	927,671

2 フットサル個人登録選手数

	15歳未満			一般			合計
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	
選手	67,784	4,781	72,565	44,685	7,186	51,871	124,436

VIII プレジデント・ミッション

2011 年度業務総括

M 1：「JFAメンバーシップ制度」の推進

- サッカーファミリーの計数化対象を確定した。併せてカウント方法を確認し、2012 年度に試験運用することを決定した。

M 2：「JFAグリーンプロジェクト」の推進

- 「ポット苗方式芝生化モデル事業」として、49 件、17 万㎡の芝生化を実施した。
- 「都道府県フットボールセンター整備事業」として、鳥取、島根、福岡、長崎の 4 か所を整備した（一部、整備中も含む）。また、2012 年度の申請を 13 県から受け付け、うち 11 県について交付決定を行った。

M 3：「JFAキッズプログラム」の推進

- 9 地域ジョイントミーティングを通じて、全ての市区郡町村内での全域展開と自主採算運営を基盤とした事業運営を推進した。
- 巡回指導の延べ参加者数が順調に増加しており、14 万人を超えた。

M 4：中学生年代の環境充実

- U-15 都道府県リーグの支援制度のインセンティブとして U-13 リーグの実施を追加し、各都道府県におけるプレー機会の提供と整備を推進した。
- 2011 年度の中学校 1 年生の登録者数が 9 万人を超えることができた。

M 5：エリート養成システムの確立

- キッズ年代から小学生年代・中学生年代にかけて一貫したエリート養成システムの確立を推進するために、「強化育成資金」などの補助金を含めた支援制度とした。
- 9 地域ジョイントミーティングやユースダイレクター会議を通じて各 FA 内の組織整備を推進した。

M 6：女子サッカーの活動推進

- 47FA 訪問会議で「女子サッカー」を取り上げ、女子サッカーへの理解を求めるなど、各 FA 内での連携強化を推進した。
- 中学生年代の活動機会の充実を目的に U-15 フェスティバルの開催を決定した。

M 7：フットサルの普及推進

- プレーヤーのニーズに合った登録システムの検討を開始した。
- 普及推進のための体制・組織作りに着手した。

M 8：リーグ戦の推進と競技会の整備・充実

- 2013 年度から実施時期を統一することを目的に U-15/U-18 の都道府県リーグ支援制度対象リーグを整理した。
- U-15 と U-18 都道府県リーグの支援制度を包括し、各 FA の特性を生かせる支援制度とした。
- 小学生年代のリーグに対する支援制度は 36FA より申請があり、参加チーム数は前年度の 1.15 倍となった

M 9：地域／都道府県協会の活動推進

- 47 都道府県協会公益目的事業等活動支援金を通じて、公益事業の推進と組織体制の強化を図った。
- 大会の参加資格を 0-35 に引き下げるなど、シニアと連携した 1 種のプレー機会の拡大施策を決定した。

M10：中長期展望に立った方針策定と提言

- 「業務プラン 2013」の評価を半期に一度の頻度で実施し、進捗状況や課題、取り組み事項を確認した。

- 役職員全員に対して「業務プラン研修会」を実施し、各部の取り組みや課題などの情報を共有した。

M11：スポーツマネジメントの強化

- J F Aスポーツマネジャーズカレッジ（SMC）本講座を実施し、31名が修了した。
- J F Aスポーツマネジャーズカレッジ（SMC）サテライト講座を15ヶ所で開催し、計284名が受講した。
- 「コミュニティデザイン／今、クラブに求められるもの」をテーマにSMCリフレッシュ講座を実施した。

Ⅸ 日本サッカーミュージアム事業

日本サッカーミュージアム報告（2011年4月1日～2012年3月31日）

〈入場者数〉ピッチ（地下2階）有料フロア入場者を対象

- 開館（2003年12月12日）から2012年3月31日（土）まで2,546営業日、387,721人の総入場者。
- 有料入場者349,767人（90.2%）、招待者37,954人（9.8%）にご来館いただいた。
- 一日最高入場者数は2011年7月27日（水）の3,217人。
- 一日最低入場者数は2008年7月18日（金）の7人。
- 招待者を含めた平均単価は390.9円（前売り入場券含む）。

- 2011（平成23）年度は294営業日、67,776人（1日平均230.5人）の総入場者。
- 有料入場者63,197人（93.2%）、招待者4,579人（6.8%）。
- 一日最高入場者数は2011年7月27日（水）の3,217人。
- 一日最低入場者数は2011年5月17日（火）の8人。
- 招待者を含めた平均単価は406.7円（前売り入場券含む）。

- 4月23日（土）入場者32万人達成。村田正芳さん（60歳・神奈川県横浜市）。
- 7月27日（水）入場者33万人達成。鴨志田翔太さん（7歳・東京都台東区）。
- 7月30日（土）入場者34万人達成。尾瀬文香さん（9歳・京都府乙訓郡）。
- 8月12日（金）入場者35万人達成。土井雄斗さん（10歳・兵庫県神戸市）。
- 9月10日（土）入場者36万人達成。小林慎太郎さん（54歳・鳥取県鳥取市）。
- 12月12日（土）入場者37万人達成。中村峻さん（8歳・神奈川県相模原市）。
- 1月29日（日）入場者38万人達成。橋本みどりさん（埼玉県さいたま市）。

〈特別来客〉

- 6月6日（月）ハワード・ウェブ FIFA 審判員一行。
- 7月15日（金）ジブリル・アル・ラジョウブ パレスチナ協会会長。
- 7月26日（火）別所哲也（俳優）氏。
- 8月1日（月）熊谷紗希（FFC フランクフルト）選手。
- 8月5日（金）宇津木瑠美（モンペリエ HSC）選手。韓国野球委員会 趙国際部長一行。
- 9月13日（火）ボビー・チャールトン卿ご夫妻。
- 9月21日（水）インドリーグ視察団一行。
- 9月22日（木）リアル・ソシエダ会長一行。
- 10月8日（土）AFC インターナショナル・レフェリー・インストラクター・コース24名。
- 10月19日（水）中国協会視察団一行。
- 11月25日（金）カタール・プロリーグ視察団一行。
- 11月27日（日）FIFA 11+担当者一行。
- 12月20日（火）アジア合同研修会（マレーシア、チャイニーズタイペイ）一行。
- 1月9日（祝/月）韓国協会一行。
- 1月20日（金）仁坂吉伸和歌山県知事一行。
- 1月23日（月）タイ・プロリーグ研修団一行。
- 2月8日（水）柳田和己衆議院議員、藤野親五古河一高元監督。
- 3月2日（金）JFA アカデミー福島女子26名。

〈運営・展示・イベント〉

- 展示照明を含む一部消灯、ヴァーチャルスタジアムの映像提供休止、開館時間の短縮等、可能な限りの節電を実施し、4月23日（土）Jリーグ再開日より開館。
- 4月23日（土）、24日（日）アジアカップ特別公開。
- 4月23日（土）よりピッチ（地下2階）にて「FIFA ワールドカップ南アフリカ2010 “3D” ハイライト」（上映時間3分35秒）の上映開始。
- サッカーファミリー復興支援募金箱を設置。募金された方にポストカードをプレゼント。
- 4月23日（土）、24日（日）および4月26日（火）～5月8日（日）アジアカップ特別公開。

- 4月29日(祝/金)より5月8日(日)までをゴールデンウィーク特別開館期間とした。
- 5月5日(祝/木)「こどもの日」小中学生無料を実施。
- 5月12日(木)福島県、宮城県、岩手県の被災地小中学校にミュージアム特製ノートを送付。
- 5月16日(月)自動券売機定期保守点検。
- 5月28日(土)ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第17回検定会を開催。
- 5月16日(月)自動券売機定期保守点検。
- 6月8日(水)ピッチ(地下2階)に2010FIFAワールドカップ南アフリカ決勝の審判団(ハワード・ウエップ氏他)記念品を展示。
- 6月8日(水)女子サッカー応援キャラクター「楓」選手、なでしこヴァージョンの等身大パネルを1階エントランスに展示。
- 6月14日(火)1階「世界の壁」に2010FIFAワールドカップ南アフリカ大会4ゴールを追加。
- 6月20日(月)ピッチ(地下2階)特別企画展室でFIFA女子ワールドカップ応援企画「なでしこ」を展示。
- 6月24日(金)FIFA女子ワールドカップ応援企画「なでしこ」に選手色紙、映像などを追加展示。
- 6月25日(土)ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第18回検定会を開催。
- 6月27日(月)ピッチ(地下2階)3Dシアター、プライベートコーナーのブラビア3D眼鏡補強工事。
- 7月1日(金)ピッチ(地下2階)3Dシアター、プライベートコーナーのブラビア3D眼鏡補強追加工事。
- 7月8日(金)ピッチ(地下2階)にU17ワールドカップ2011、U17日本代表関連展示。
- 7月11日(月)ピッチ(地下2階)に欧州の各国リーグ所属の選手ユニフォーム(細貝、宮市、岡崎、松井、槇野、家永、永里)を展示。
- 7月16日(土)より、土日祝日および8月11日(木)～8月17日(水)に限り、休止中であったヴァーチャルスタジアムの映像提供を再開。これまでのプログラムに「Japan Pride」(非三面映像：ワールドカップ2010、アジアカップ2011)を追加。
- 7月16日(土)より、レファレンスルームにて「サッカー歴史新聞を作ろう！」を開始。入館者のうち、希望者に「日本サッカー歴史新聞 キット」を配付。
- 7月23日(土)ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第19回検定会を開催。
- 7月25日(月)企画展「なでしこ」に「FIFAワールドカップドイツ2011」での「なでしこジャパン」マッチボール、相手チームペナントなどを追加展示。
- 7月26日(火)より8月28日(日)まで夏季特別開館期間。10:00～18:00(通常より1時間短縮)。8月1日(月)、22日(月)のみ休館。
- 7月26日(火)「FIFAワールドカップドイツ2011」トロフィー、澤選手が獲得した「ゴールデンボール」「最優秀選手トロフィー」を展示。
- 8月1日(月)地下2階「ロッカールーム」に「FIFAワールドカップドイツ2011」での「なでしこジャパン」ユニフォームなどを追加展示。
- 8月5日(金)1階エントランスJFAケースに4日に亡くなった松田直樹選手のユニフォームなどを追悼展示。
- 8月5日(金)ヴァーチャルスタジアム吊り物保守点検。
- 8月6日(土)ヴァーチャルスタジアムにて「サッカーのチカラ展」スタート。オープニングセレモニーに日比野克彦氏、安齋肇氏、高橋陽一氏らが参加。
- 8月12日(金)ヴァーチャルスタジアムにて「サッカーのチカラ展」トークイベント「なでしこを語りつくすガールズトーク」開催。
- 8月19日(金)ヴァーチャルスタジアムにて「サッカーのチカラ展」トークイベント「日本サッカーの今」開催。原博実技術委員長、後藤健生氏、六川則夫氏らが参加。
- 8月20日(土)自動券売機システム、データ転送に不具合。
- 8月21日(日)3Dブラビア眼鏡の弦が破損し、来館者が負傷。救急車にて搬送。
- 8月22日(月)3Dブラビア眼鏡調整。写真付シール機に「なでしこ」ヴァージョン追加。
- 8月23日(火)ヴァーチャルスタジアムにて「サッカーのチカラ展」ワークショップ「ハコビPROJECT」開催。

- 8月26日(金) ヴァーチャルスタジアムにて「サッカーのチカラ展」トークイベント、家本政明主審×J'sGOALライター陣の「Jリーグを語ろう！」開催。
- 8月27日(土) ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第20回検定会を開催。
- 8月24日(水) 地下1階入場ゲート横スタッフ扉、破損。
- 8月26日(金) 3Dブラビア眼鏡入れ替え。
- 8月29日(月) 3DシアターにFIFA女子ワールドカップ2011「なでしこジャパン」4試合を追加。
- 8月29日(月) ヴァーチャルスタジアムにて「天皇杯」記者会見開催。
- 9月3日(土) ヴァーチャルスタジアムにて「リスペクトFC設立」シンポジウム開催。
- 9月4日(日) ヴァーチャルスタジアムにて「サッカーのチカラ展」トークイベント「実況！サッカーとアートのチカラ！山本浩/日比野克彦」、クロージングイベント開催。
- 9月7日(水)～9日(金) FIFA女子ワールドカップトロフィー他をソニーマーケティングのディーラーコンベンション(新高輪プリンスホテル)に貸出。
- 9月8日(木) ヴァーチャルスタジアムにて「ロンドンオリンピック予選U22日本代表選手発表」記者会見開催。
- 9月10日(土) JFAフットボールデー2011を記念し、ピッチ(地下2階)を無料開放。
- 9月12日(月) ヴァーチャルスタジアムにて「第8回日本サッカー殿堂掲額式典」開催。
- 9月13日(火) ピッチ(地下2階)に「FAシルバークップ」を展示。
- 9月21日(水) 台風15号接近のため、16:00にて閉館。
- 9月24日(土) ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第21回検定会を開催。
- 9月23日(祝/金) 来館者貸出用に車椅子を購入。
- 9月30日(金) FIFA女子ワールドカップ2011、ゴールデンボール(最優秀選手賞)とゴールデンシューズ(得点王)を澤穂希選手に返却。
- 9月30日(金) AED講習会に部員3名、スタッフ5名が参加。
- 10月12日(水) より平日のヴァーチャルスタジアム映像提供再開。
- 10月14日(金) 地下1階フーズボールにて近隣の湯島小の児童が指を負傷(擦過傷)。止血後、経過観察。
- 10月17日(月) よりヴァーチャルスタジアムにて内部向け「マンデーフットサル」を再開。
- 10月22日(土) ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第22回検定会を開催。
- 11月1日(火) 1階「ウイニングイレブン」試遊機を「ウイニングイレブン2012」に変更。
- 11月8日(火) 1階エントランスに岩手県宮古市立河南中からJFA復興支援に対する御礼のTシャツを展示。
- 11月14日(月) ヴァーチャルスタジアムにて「指導者S級ライセンス リフレッシュ講座」開催。
- 11月20日(日) 午前11時頃、1階女子トイレにて水詰まり発生し、約40分使用中止。
- 11月26日(土) ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第23回検定会を開催。
- 12月2日(金) ミュージアムショップにて「日本サッカーミュージアム2011/2012ポストカード」販売開始。
- 12月3日(土) ヴァーチャルスタジアムにて「ニッポン豆腐屋サミット」懇親会(主催:全国豆腐油揚商工組合連合会、ホテル東京ガーデンパレス扱い)を開催。
- 12月12日(月) 入場券自動券売機定期保守点検。
- 12月16日(金) ヴァーチャルスタジアムにて「Fリーグ/三浦知良選手参加」記者会見を実施。
- 12月20日(火) ヴァーチャルスタジアムにて「日本代表2012プレスイベント」を実施。
- 12月22日(木) 開館から8周年を記念して、有料フロア無料を実施。178人が来場。
- 12月24日(土) ヴァーチャルスタジアムにて「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第24回検定会を開催。
- 12月24日(土) 地下2階、3Dシアタープロジェクターが不調。同日、25日は運用中止。
- 12月26日(月) 地下2階、3Dシアタープロジェクターを保守調整。27日(火)より運用再開。
- 12月27日(火) より1月9日(祝/月)まで冬季特別開館期間。
- 1月10日(火) より1月16日(月)までメンテナンス休館。地下2階トロフィールームに「なでしこトロフィーケース」新設、ヒストリーウォールに2011年を追加、地下2階フェアプレーゾーン

に展示ケース追加、地下2階照明をLEDに取替え、1階エントランス情報コーナー、ヴァーチャルスタジアムにひかり回線を設置。

- 1月17日(火)～29日(日) 地下2階に2011FIFA年間最優秀賞の女子選手賞(澤穂希選手)、女子監督賞(佐々木則夫なでしこジャパン監督)、フェアプレー賞(財団法人日本サッカー協会)のトロフィーを展示。
- 1月17日(火) 地下2階にワールドカップ女子審判員:大岩さん、女子審判員第1号:村越さんの記念品等を追加展示。
- 1月29日(日) 地下2階に2011FIFA年間最優秀賞の女子選手賞(澤穂希選手)、女子監督賞(佐々木則夫なでしこジャパン監督)の展示終了。
- 1月23日(月) 地下1階および地下2階一部の床剥離洗浄清掃。
- 1月31日(火) ヴァーチャルスタジアム映像テープ不調。2月3日(木) テープを複製し、通常通り映写。
- 2月11日(祝/土) ヴァーチャルスタジアムにて「2012年度JFAマッチコミッショナー研修会」第1日目を開催。
- 2月16日(木) ヴァーチャルスタジアムにて「2011年度Fリーグ表彰式」を開催。
- 2月17日(金) ヴァーチャルスタジアムにて「キリンチャレンジカップ2/24選手発表」記者会見を開催。
- 2月13日(月) ヴァーチャルスタジアム映像映写システム定期保守点検。
- 2月20日(月) 地下1館外の「カララとカラッペ」新ユニフォームに張替え。
- 2月26日(日) ヴァーチャルスタジアムにて「サッカー検定表彰式」を開催。
- 2月27日(月) 地下1館Jリーグコーナーを2012に展示変更。
- 2月27日(月) 入場券自動券売機システム定期保守点検。
- 2月28日(火) ヴァーチャルスタジアムにてプーマカップ全日本フットサル選手権、チアリーディング練習。
- 3月9日(金) ヴァーチャルスタジアムにて2014ワールドカップブラジルアジア最終予選ドロー結果を受けてのザッケローニ日本代表監督らの囲み取材。
- 3月9日(金) ヴァーチャルスタジアムにてプーマカップ全日本フットサル選手権チアリーディング練習。
- 3月19日(月) ロウアー(地下1階)Jリーグコーナーに最優秀選手足型を追加。
- 3月24日(土) ヴァーチャルスタジアムにて「JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ!」第25回検定会を開催。
- 3月31日(土) ヴァーチャルスタジアムにてホテル東京ガーデンパレス扱いの「順天堂大学鈴木技士長退任パーティー」を開催。

〈パブリシティ等〉

- 5月3日(祝/火) テレビ朝日「モーニングバード」生中継。5月2日(月) 事前撮影。
- 6月1日(水) NHK総合「あなたが主役50ボイス『東京ミュージアムボイス』」取材収録。
- 6月8日(水) NHK総合「あなたが主役50ボイス『東京ミュージアムボイス』」(7月1日(金) 22:55放送予定)追加取材収録。
- 6月28日(火) 文京区民チャンネル(CATV)「文の京ウィークリーニュース」取材収録。
- 6月30日(木) 「メディ・あさお」(川崎市麻生区コミュニティ紙)取材。
- 7月13日(水) NHK「ニュース7」なでしこ展収録取材。
- 7月14日(木) フジテレビ「スーパーニュース」、日本テレビ「news every.」なでしこ展収録取材。
- 7月15日(金) CNN、日本テレビ「真相報道バンキシャ!」「シューイチ」、フジテレビ「Mr.サンデー」、東京スポーツ、なでしこ展収録取材。
- 7月18日(祝/月) スポーツニッポン新聞社、テレビ朝日「報道ステーション」、TBS「朝ズバッ!」なでしこ展収録取材。
- 7月20日(水) WEB「サカイク」取材撮影。
- 7月21日(木) 日本テレビ「スッキリ!!」なでしこ展収録取材。
- 7月26日(火) NHKテレビ「ニュースウオッチ9」、日本テレビ「news every.」、読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」、TBSテレビスポーツニュース部、フジテレビ「スーパーニュース」、報道センター、テレビ朝日「やじうまテレビ」取材撮影、文化放送、共同通信、時事通信、レッズプレス他取材。
- 7月27日(水) J WAVE「Kiss&hug」収録取材。

- 7月28日(木) 毎日放送「しつとこ」、文京 catv、取材収録。
- 7月29日(金) TBS テレビ「サンデージャポン」取材収録。
- 8月5日(金) 東京 MX テレビ、松田直樹選手追悼展示を収録取材。
- 8月6日(土) テレビ朝日「スーパーJチャンネル」松田直樹選手追悼展示を収録取材。
- 8月23日(火) 東京新聞したまち支局「なでしこ」展取材。
- 9月4日(日) 福井テレビ、スーパーニュース「なでしこ」展収録取材(10/1 なでしこリーグ福井開催の事前取材)。
- 9月5日(月) テレビ朝日「モーニングバード」、「なでしこ」展収録取材。
- 9月6日(火) 日本テレビ「ズームインサタデー」、「なでしこ」展収録取材。
- 9月14日(水) 地下2階にてテレビ朝日「報道ステーション」川淵キャプテンのインタビュー収録。
- 9月15日(木) ザックローニ監督撮影収録。「静岡新聞」取材撮影。
- 10月14日(金) Google マップ「おみせフォト」サービス撮影収録。
- 10月21日(金) 東京都交通局「乗り隊歩き隊」取材撮影。
- 11月8日(火) 地下2階にて「GQ」佐々木なでしこジャパン監督撮影。
- 11月12日(土) 東洋大学社会学部学生取材収録。
- 11月24日(水) 「プーさんの家」館内取材撮影。
- 12月1日(水) 文藝春秋社「Number」小倉会長取材撮影、日本テレビ「スッキリ!!」取材収録。
- 12月5日(月) 地下1階、2階にてBS 民放5局共同特別番組「日本サッカー挑戦の軌跡～レジェンドから若きサムライへ～」収録。
- 12月9日(金) 東京都交通局広報誌「ふれあいの窓」撮影取材。
- 1月17日(火) NTV「ZIP!」「news every.」「スッキリ!」、テレビ朝日「やじうまテレビ」、TBS スポーツ、光文社「フラッシュ」、東京新聞の取材撮影収録。
- 1月18日(水) NTV「PON!」取材収録。
- 1月20日(金) 朝日新聞東京版、ダイワハウス工業「プレミストクラブ」取材撮影。
- 2月8日(水) 角川コンテンツゲート取材撮影。
- 2月20日(月) ピッチ(地下2階)にて朝日新聞コンテンツ事業本部が中西哲生氏写真撮影。
- 3月14日(水) ロンドンオリンピック予選、国立競技場にて先着10,000名に招待券(3/31まで有効)を配布。
- 3月29日(木) 朝日新聞政治部取材、撮影「チョウ・ディン氏関連」。

〈その他〉

- 5月28日(土)、29日(日)「サッカーショップ加茂原宿店 adidas 日本代表オフィシャルショップ」にてアジアカップ出張展示。
- 8月19日(金) 秩父宮記念博物館になでしこジャパン、大野選手ユニフォームと試合球を貸出。
- 9月17日(土) FIFA 女子ワールドカップトロフィーを帝京高校サッカー部OB会(佐々木則夫監督)に貸出。
- 10月1日(土)～9日(日)の予定で、FA シルバーカップが愛媛県松山市(NHK 松山放送局、ニジニアスタジアム)にて天皇杯とともにトロフィーツアー。
- 10月25日(火) マンハイム博物館に「日独交流展示」用収蔵品貸出。
- 11月19日(土)より岩手、宮城、マレーシア(AFC アウオーズ)に FIFA 女子ワールドカップを貸出。11月26日(土)より再展示。
- 12月14日(水) 文京ミュージズフェスタに FIFA 女子ワールドカップドイツ 2011 のマッチボールなどを出展。文京区シビックセンター1階開場に682名が来場。
- 12月27日(火)「なでしこジャパン優勝祝賀パーティー」のため、優勝トロフィー等関連展示品をパーティー会場に展示。
- 3月27日(火)～3月31日(土) 宮城県仙台市の東北電力グリーンプラザにて「なでしこ」出張展示を開催。

〈総括〉

- 開館から8年を迎え、2011年3月11日(金)の東日本大震災により、4月22日(金)まで臨時休館とし、下記の施策を行った。

【節電対策】

- 1) 開館時間の短縮：土、日、祝日、特別開館期間の閉館時間を一時間早めて午後6時とした。

- 2) 展示照明を含む一部消灯：節電のため、来館者の安全を考慮した上での消灯の実施。
 - 3) ヴァーチャルスタジアム映像提供の休止：節電と復興物資集積所として使用するため。
- ※1)、2)は現在も継続中。

【2010年度招待券の有効期限延長】

臨時休館のため2011年3月31日まで有効を2011年6月30日(木)まで有効期間を延長。

【サッカー復興支援物資の収集】

被災、避難されている方々をはじめとするサッカーファミリーの復興支援を目的とするサッカー関連用品の寄付募集を行った。開館時間にヴァーチャルスタジアム入口にて受付。

【サッカーファミリー復興支援募金箱設置】

本募金は、「義援募金」(日本赤十字社へ寄付)とは別に、被災した地域のサッカーファミリーがサッカーを楽しむことができる環境の復興を目的とする。日本サッカー協会が被災地域の県協会等に対する物資提供や基盤整備の他、被災された方々に笑顔や希望を与えられるようなサッカー教室、キッズプログラム等を実施するために運用される。

- 入場者に関しては、50,000人を目標数としたが、7月のなでしこジャパンのFIFA女子ワールドカップ優勝し、優勝トロフィー公開に多くの方に入館いただき、67,776人の開館以来最高の入場者数を記録した。多くのメディアにとりあげられたこともあり、7月27日(水)には、3,217人の1日最高入場者数を記録。7月は17,263人の入館者を数えた。また1月には、FIFA年間最優秀賞の展示を実施し、月間で1日平均369.2人の入館者数があった。これらをメディアに取り上げられたこともあり、サッカーファン以外にも認知度もあがった。FIFA女子ワールドカップ優勝トロフィー公開時には中高年の方の割合が多く、新たな客層も獲得できた。
- 特別展は、FIFA女子ワールドカップに出場するなでしこジャパン応援企画として「なでしこ」展を実施し、形を変えながら年間を通じて続開している。
- 11月末よりピッチ(地下2階)ゾーン3を一時閉鎖し、12月22日に3Dシアターをオープン。
- 9月12日には、午後に行われた「日本サッカー協会90周年記念パーティー」に先立ち、午前中に第8回日本サッカー殿堂掲額式典を開催し、殿堂スペースに掲額を行った。
- 12月に文京区、文京アカデミー主催の「文京ミュージックフェスタ2011」に参加した。
- 3月27日(火)～3月31日(土)の期間、FIFA女子ワールドカップ優勝トロフィーをはじめ11点を持ち出し、宮城県仙台市の東北電力グリーンプラザにて「なでしこ」出張展示を開催。9,418人の方にご覧いただいた。27日(火)1,747人、28日(水)2,253人、29日(木)2,253人、30日(金)1,834人、31日(土)1,331人。

以上